

# 広 報 資 料

(市政, 経済同時)

平成 22 年 1 月 14 日

京 都 市 産 業 観 光 局

(担当: 商工部産業政策課 TEL 075-222-3325)

## 市内中小企業の景況について

(第 93 回京都市中小企業経営動向実態調査)

市内中小企業の経営実態, 経営動向などを把握するため, 四半期ごとに実施している「京都市中小企業経営動向実態調査」の調査結果がまとまりましたので, 報告します。

### 京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し, 経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 平成 21 年 12 月
- ・ 調査対象期間 平成 21 年 10~12 月期 (3 箇月実績) / 平成 22 年 1~3 月期 (3 箇月見通し)
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 380 社, 非製造業 420 社, 計 800 社に対しアンケートを送付。515 社が回答 (回収率 64.4%)。

#### 業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	236 ( 45.8 )	非製造業	279 ( 54.2 )
西陣	26 ( 5.0 )	卸売	71 ( 13.8 )
染色	34 ( 6.6 )	小売	57 ( 11.1 )
印刷	21 ( 4.1 )	情報通信	26 ( 5.0 )
窯業	20 ( 3.9 )	飲食・宿泊	37 ( 7.2 )
化学	17 ( 3.3 )	サービス	50 ( 9.7 )
金属	21 ( 4.1 )	建設	38 ( 7.4 )
機械	31 ( 6.0 )	不明	0 ( 0.0 )
その他の製造	66 ( 12.8 )	合 計	515 ( 100.0 )

#### ➤ DI=Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)

増加, 上昇などと回答した企業の企業割合から, 減少, 低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として, それより上である場合は, 上向き傾向を表す回答が多いことを示し, 下である場合は, 下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

#### ➤ 中小企業の定義

中小企業基本法に基づき, 業種別に以下のとおりを設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業, その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信, 飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については, インターネットホームページでも御覧いただけます。

URL [http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-11-0-0\\_1.html](http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-11-0-0_1.html)

## 調査結果概要

### 1. 景気動向調査について

- 製造業、非製造業ともに、取引先の在庫調整や生産調整の緩和、販路開拓や集客力の向上などで、企業景気DIはともに上昇。しかし、全体の企業景気DIは20ポイント台前半の低水準にとどまっており、依然として本格的な景気回復とはいえない。
- 来期の企業景気見通しDIは、得意先の開拓やサービス体制の向上といった経営努力、取引先の業況の改善などから、製造業、非製造業ともに上昇。しかし、一般消費動向が伸び悩み、安定した受注見通しが立てられない企業も多く、今後も不透明感は拭えない。

#### (1) 今期実績 平成21年10月～12月期

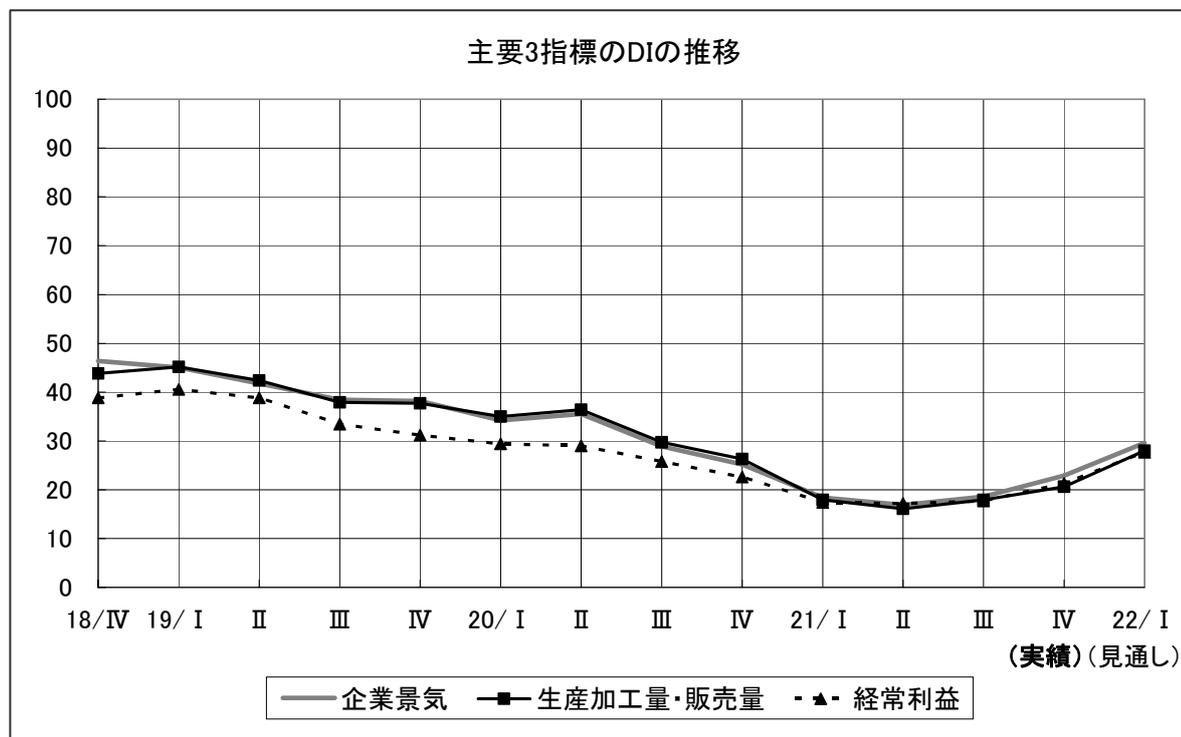
今期（平成21年10月～12月期）の全業種の主要3指標DIは、企業景気DIが22.9と前期と比較し、4.3ポイントの上昇となった。生産加工量・販売量DIは、20.6で同2.7ポイント上昇、経常利益DIは、21.3で同3.6ポイントの上昇となった。

#### ・今期実績

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	22.9 (△ 4.3)	20.6 (△ 2.7)	21.3 (△ 3.6)
(製造業)	21.6 (△ 3.9)	18.9 (△ 1.0)	20.3 (△ 2.2)
(非製造業)	24.0 (△ 4.4)	22.2 (△ 4.3)	22.3 (△ 4.9)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇を示す。）

#### ・主要3指標のDIの推移



前期に平成20年II期以来5期ぶりに改善した企業景気DIは、今期においても引き続き改善した。企業景気DIは22.9と、平成20年IV期以来4期ぶりに20ポイント台となったものの、依然として低水準である。

製造業においては、「和装需要が伸び悩み、染色加工は壊滅的な状態である」（上京区／染色）、「受注数量が落ち込む中、染色加工賃の値上げはできず収益性が悪化」（中京区／染色）のように、和装需要の低迷や厳しい受注環境で染色の企業景気DIが低下し、2期連続の一桁台にとどまった。また、「得意先の受注環境の悪化に伴い、製造ラインが縮小され、当社の受注数量が激減している」（南区／その他の製造）、「得意先における設備投資計画の中止や縮小により、売り上げが計画通り増えない」（南区／その他の製造）、「同業他社と

の競争が激化し、価格条件が厳しくなった」(左京区/その他の製造)など、取引先の業況悪化や設備投資計画の中止、同業他社との競合により、その他の製造においては企業景気DIが前期比10.6ポイント減の18.9と大きく落ち込んだ。

一方、「一部の得意先において在庫調整が緩和され、受注数量が戻ってきている」(右京区/機械)、「得意先の稼働率の上昇に伴い受注数量が増加している」(南区/金属)、「新規得意先の開拓や既存得意先のフォローの徹底で、受注状況は改善」(山科区/機械)の声のように、得意先の在庫調整や生産調整の緩和、自社での営業努力により、前期まで3期連続で一桁台にとどまっていた機械と金属の企業景気DIが上昇した。

さらに、「既存営業分野以外に営業進出し、受注案件は増加」(中京区/化学)、「アウトレットモールへの出店など、従来と違った販路により業況はやや改善」(東山区/窯業)、「最新鋭設備の導入や徹底したコスト圧縮で業況は比較的安定している」(南区/印刷)、「インターネットを活用しながら、随時新企画や新商品をPRしたことで、一定の受注量は確保した」(南区/印刷)、「新たな得意先の確保で、受注の落込みをカバーした」(上京区/西陣)のように、従来とは異なる販路開拓、設備の充実、新たな企画や商品の提案、新規得意先の確保などにより、化学、窯業、印刷、西陣も景況感が改善されており、製造業全体の企業景気DIを押し上げる結果となった。なお、生産が回復している企業においても、「現状の売上高はリーマンショック前の7割にまで回復」(山科区/機械)、「自動車関連分野の受注水準は前年の80%程度」(伏見区/金属)、「売上水準は改善しているが、昨年の全盛期に比べ7割程度」(山科区/その他の製造)と、依然としてリーマンショック以前の業況に戻っていないといった声も多かった。

非製造業においては、「消費動向の低迷で、外食や宿泊を控える傾向がみられ、利用客は減少」(東山区/飲食・宿泊)、「得意先の業績悪化で情報投資額が削減された」(下京区/情報通信)のように、一般消費動向の低迷、得意先の業況の悪化などにより、飲食・宿泊と情報通信の企業景気DIが低下した。

反面、「独自の販売企画や市場開拓に取り組んだ結果、業況は改善した」(下京区/卸売)、「新店舗出店に伴う売上増加」(上京区/小売)、「インターネットや広告を利用した効果的なPRで利用客が増加」(中京区/サービス)、「1件あたりの規模は小さいが、地道な営業努力で見積案件が増加」(中京区/建設)と、独自の営業努力による受注案件や集客数の増加、新規出店効果などにより、景況感改善の声も聞かれ、結果として非製造業全体の企業景気DIは上昇した。

観光関連については、「以前に新型インフルエンザでキャンセルとなっていた予約が復活し、一時的に利用客が回復」(下京区/飲食・宿泊)、「増築による客室数増加で売り上げは増加」(下京区/飲食・宿泊)など、一部の企業で業況の改善が見られ、企業景気DIは上昇した。しかしながら、新型インフルエンザの影響、円高による外国人利用客の減少、一般購買意欲の低迷などで業況は改善していないという企業の声も多かった。

今回の調査では、京都市内の中小企業において、得意先の在庫調整や生産調整の緩和による受注量の回復、企業独自の取組による販路開拓や集客力の向上、新規出店や増築などにより業況が改善されてきたという声があり、全体の企業景気DIは前期に引き続き上昇した。ただし、得意先自体の業況改善や設備投資の遅れから、受注水準がリーマンショック以前に戻っていない、一般消費者の購買意欲が減少している、新型インフルエンザの懸念が残っているといった声も多く、企業景気DI自体も20ポイント台前半にとどまっていることから、景気が本格的に回復してきたとは言えない状況である。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種は8業種、いずれも低下した業種は3業種である。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
機械	32.3 (△ 27.6)	27.4 (△ 22.7)	22.6 (△ 17.9)
印刷	40.5 (△ 19.8)	32.5 (△ 11.8)	35.0 (△ 19.5)
化学	38.2 (△ 13.2)	35.3 (△ 7.5)	44.1 (△ 19.1)
窯業	25.0 (△ 10.7)	27.5 (△ 15.0)	22.5 (△ 5.8)
卸売	23.2 (△ 10.5)	24.6 (△ 14.4)	25.0 (△ 12.9)
金属	14.3 (△ 8.7)	16.7 (△ 8.4)	11.9 (△ 3.6)
建設	27.6 (△ 7.1)	19.4 (△ 0.5)	20.8 (△ 7.6)
小売	23.7 (△ 6.5)	24.0 (△ 6.4)	24.0 (△ 9.3)
<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
その他の製造	18.9 (▼ 10.6)	16.7 (▼ 14.1)	19.7 (▼ 9.1)
飲食・宿泊	9.5 (▼ 8.6)	8.6 (▼ 7.5)	9.7 (▼ 10.3)
染色	4.4 (▼ 3.9)	4.4 (▼ 3.9)	7.6 (▼ 6.2)

注：カッコ内は前期との差(今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。)

## (2) 来期見通し 平成22年1月～3月期

来期（平成22年1月～3月期）の全業種の主要3指標見通しDIは、企業景気DIが29.6となり、今期と比較し6.7ポイント上昇した。生産加工量・販売量DIは、28.0で同7.4ポイント上昇、経常利益DIは、27.7で同6.4ポイントの上昇となった。

・来期見通し

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	29.6 (△ 6.7)	28.0 (△ 7.4)	27.7 (△ 6.4)
(製造業)	32.8 (△ 11.2)	32.1 (△ 13.2)	31.1 (△ 10.8)
(非製造業)	26.8 (△ 2.8)	24.2 (△ 2.0)	24.5 (△ 2.2)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇を示す。）

製造業では、「少ロット多品種の製造で、得意先からの要望に迅速に対応しており、受注案件は増加傾向」（伏見区／金属）、「金額はともかく、電気製品、自動車関連業界からの受注回復を期待している」（伏見区／金属）と、得意先ニーズへの対応、受注回復への期待感などから、金属の企業景気見通しDIが大きく上昇している。

また、「新規製品の拡充により今後の受注は改善見通し」（左京区／機械）、「新規得意先を開拓できたことで今後の受注量は増加する見込み」（右京区／その他の製造）、「同業他社との競合が厳しいが、付加価値のある自社ブランド製品の販売が堅調」（下京区／化学）、「デザインや実用性などの付加価値を高めた商品の売れ行きがまずまず」（東山区／窯業）、「本業の印刷業は厳しいため、新たな事業を開始している」（右京区／印刷）のように、新規製品や付加価値の高い製品の販売、新規得意先の開拓、社内事業体制の改革などによる景況感の改善を予測する声もあり、機械、その他の製造、化学を含め、すべての業種の企業景気見通しDIが上昇している。しかし、地場産業の西陣や染色においては、来期への期待感や自助努力で企業景気見通しDIが若干上昇しているとはいえ、10ポイント台の水準であり、その他の業種においても、「既存先からの受注で何とか業態維持しているが、先行きは非常に不透明」（南区／機械）といった声が多いのも現実である。

非製造業においては、「デフレ化の進行により客単価が減少傾向」（左京区／サービス）、「一般消費が秋以降冷え込み、当面改善の兆しが見えない」（伏見区／サービス）、「原価割れで発注する同業他社が増加し、厳しい受注環境が続く」（伏見区／建設）など、デフレや一般消費動向の低迷、同業他社との競合から、今後の景況感改善を不安視する声もある。

一方、「得意先が店舗を増やしたことで当社の受注量も増加」（下京区／卸売）、「インターネットの有効活用や店内サービス体制の充実により、新規やリピート予約がある」（東山区／飲食・宿泊）、「インターネット上の販売サイトにおける注文が増加」（左京区／小売）、「ネット販売のシステム開発相談が増加傾向」（下京区／情報通信）のように、得意先の業況の改善、インターネットを活用した販売、顧客へのサービス体制の向上などで景況感の上向きを予測している業種があり、非製造業全体の企業景気見通しDIは上昇している。

国内経済においては、中国をはじめとしたアジア圏などの外需の復調と、政府によるグリーン家電購入時のエコポイント付与や環境対応車の購入に対する減税・補助金施策などもあり、リーマンショック以降、製造業の一部大手企業を中心に稼働率改善の動きがみられる。ただし、所得水準や雇用情勢の改善にまでつながっていないとは言えず、消費マインドは伸び悩んでおり、また、昨今のドバイ・ショックによる円高や株安懸念などから、今後については不透明感が残されている。

市内中小企業においては、得意先の業況の上向きや受注回復への期待感、新規取引先の開拓、付加価値の高い製品販売、インターネットの有効活用や社内のサービス体制の向上などにより、先行きの景況感の改善を予測する声は聞かれる。しかしながら、受注の先行きを不安視する製造業者は多く、一般消費者の購買意欲が向上すると見込む企業も少ないことで、来期景気見通しDIも29.6と高い水準とは言えず、今後さらに景況感が上向くかどうかは流動的である。今期わずかに上昇した設備投資DIも、来期は再び大幅な低下が見込まれており、依然不透明感が続く景況感の中で、設備投資には慎重な姿勢で臨んでいる中小企業が多い。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は12業種、いずれも低下と予測している業種は1業種である。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
金属	59.5 (△ 45.2)	57.9 (△ 41.2)	50.0 (△ 38.1)
印刷	52.4 (△ 11.9)	45.0 (△ 12.5)	47.5 (△ 12.5)
その他の製造	28.8 (△ 9.9)	30.0 (△ 13.3)	29.2 (△ 9.5)
卸売	31.4 (△ 8.2)	28.9 (△ 4.3)	30.8 (△ 5.8)
飲食・宿泊	17.6 (△ 8.1)	13.9 (△ 5.3)	12.9 (△ 3.2)
窯業	32.5 (△ 7.5)	31.6 (△ 4.1)	31.6 (△ 9.1)
染色	11.8 (△ 7.4)	10.6 (△ 6.2)	10.9 (△ 3.3)
機械	38.7 (△ 6.4)	41.9 (△ 14.5)	32.3 (△ 9.7)
化学	44.1 (△ 5.9)	41.2 (△ 5.9)	47.1 (△ 3.0)
小売	28.9 (△ 5.2)	27.1 (△ 3.1)	25.5 (△ 1.5)
情報通信	23.1 (△ 3.9)	22.0 (△ 2.0)	22.0 (△ 4.0)
西陣	19.2 (△ 3.8)	18.0 (△ 10.3)	22.0 (△ 8.5)

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
サービス	29.0 (▼ 7.0)	25.7 (▼ 7.2)	28.0 (▼ 2.5)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇、▼は低下を示す。）

・主要3指標DI業種別推移（前期／今期／来期見通し）

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
全業種	18.6	<b>22.9</b>	29.6	17.9	<b>20.6</b>	28.0	17.7	<b>21.3</b>	27.7
製造業	17.7	<b>21.6</b>	32.8	17.9	<b>18.9</b>	32.1	18.1	<b>20.3</b>	31.1
非製造業	19.6	<b>24.0</b>	26.8	17.9	<b>22.2</b>	24.2	17.4	<b>22.3</b>	24.5

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
製造業	17.7	<b>21.6</b>	32.8	17.9	<b>18.9</b>	32.1	18.1	<b>20.3</b>	31.1
西陣	11.5	<b>15.4</b>	19.2	7.7	<b>7.7</b>	18.0	13.5	<b>13.5</b>	22.0
染色	8.3	<b>4.4</b>	11.8	8.3	<b>4.4</b>	10.6	13.8	<b>7.6</b>	10.9
印刷	20.7	<b>40.5</b>	52.4	20.7	<b>32.5</b>	45.0	15.5	<b>35.0</b>	47.5
窯業	14.3	<b>25.0</b>	32.5	12.5	<b>27.5</b>	31.6	16.7	<b>22.5</b>	31.6
化学	25.0	<b>38.2</b>	44.1	27.8	<b>35.3</b>	41.2	25.0	<b>44.1</b>	47.1
金属	5.6	<b>14.3</b>	59.5	8.3	<b>16.7</b>	57.9	8.3	<b>11.9</b>	50.0
機械	4.7	<b>32.3</b>	38.7	4.7	<b>27.4</b>	41.9	4.7	<b>22.6</b>	32.3
その他の製造	29.5	<b>18.9</b>	28.8	30.8	<b>16.7</b>	30.0	28.8	<b>19.7</b>	29.2
非製造業	19.6	<b>24.0</b>	26.8	17.9	<b>22.2</b>	24.2	17.4	<b>22.3</b>	24.5
卸売	12.7	<b>23.2</b>	31.4	10.2	<b>24.6</b>	28.9	12.1	<b>25.0</b>	30.8
小売	17.2	<b>23.7</b>	28.9	17.6	<b>24.0</b>	27.1	14.7	<b>24.0</b>	25.5
情報通信	21.2	<b>19.2</b>	23.1	17.3	<b>20.0</b>	22.0	19.2	<b>18.0</b>	22.0
飲食・宿泊	18.1	<b>9.5</b>	17.6	16.1	<b>8.6</b>	13.9	20.0	<b>9.7</b>	12.9
サービス	32.2	<b>36.0</b>	29.0	33.8	<b>32.9</b>	25.7	29.8	<b>30.5</b>	28.0
建設	20.5	<b>27.6</b>	23.7	18.9	<b>19.4</b>	22.2	13.2	<b>20.8</b>	20.8

観光関連企業	15.3	<b>20.8</b>	19.8	15.6	<b>13.1</b>	17.4	16.3	<b>11.6</b>	18.6
--------	------	-------------	------	------	-------------	------	------	-------------	------

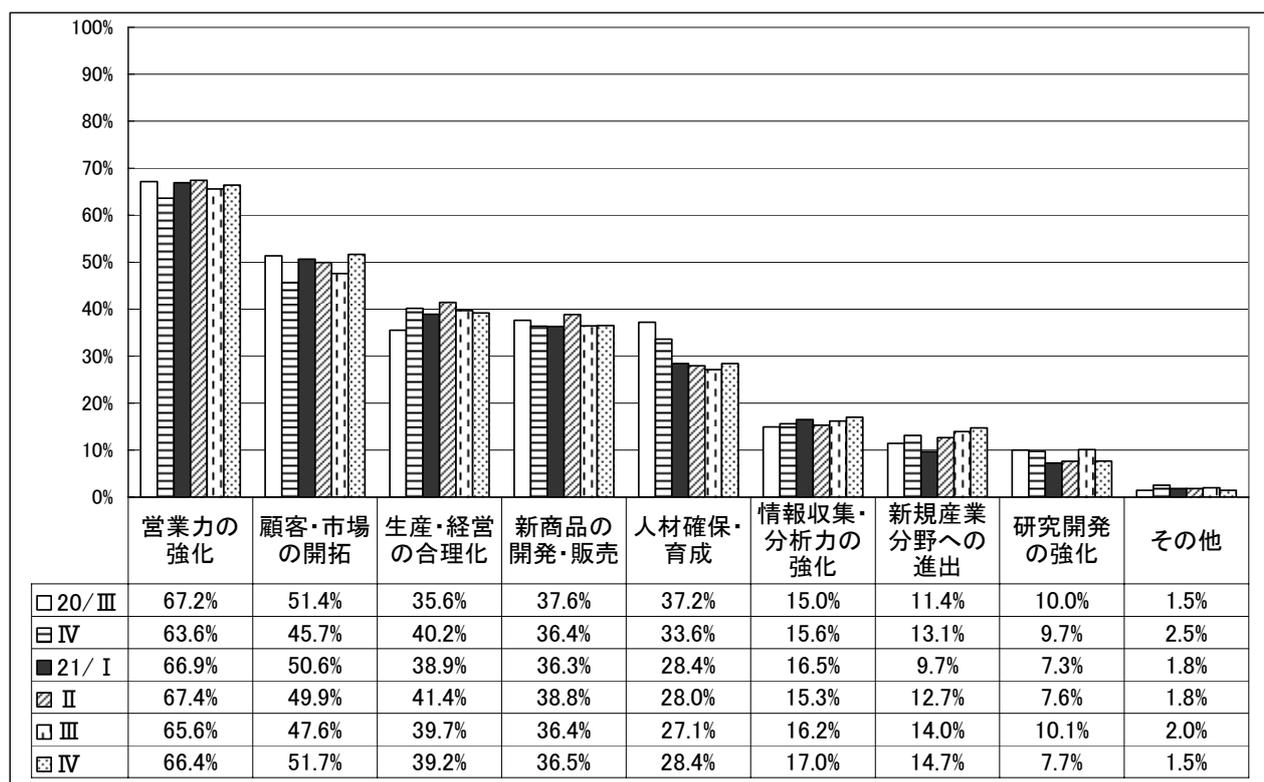
## 2. 当面の経営戦略について

### ●「営業力の強化」を挙げる企業が66.4%で引き続きトップ。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が全体の66.4%を占め、最も多くなっている。「顧客・市場の開拓」が51.7%で続き、以下「生産・経営の合理化」39.2%、「新商品の開発・販売」36.5%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位5項目の順序には変更がなく、「生産・経営の合理化」が0.5ポイントの減少であったことを除き、いずれも増加していた。「顧客・市場の開拓」が4.1ポイント増で最も増加幅が高く、「人材確保・育成」は1.3ポイント増で6期ぶりに増加傾向に転じた。「営業力の強化」は0.8ポイントの増加であった。また、割合は低いものの、「情報収集・分析力の強化」は2期連続、「新規産業分野への進出」は3期連続で増加していた（順に0.8ポイント、0.7ポイント増）。長引く景気低迷から、わずかながら回復した今回の景況の影響を受け、企業が戦略として現状の市場把握、新規市場への着手を行い始めているのではないかと推察される。

その他の意見としては、「経費の限界までの削減」（下京区／飲食・宿泊）、「不用経費減・カット」（右京区／小売）といった経費削減に関する意見のほか、「仕立直しとか、きものリサイクルの様な事」（西京区／小売）といった事業内容に関する意見も挙げられていた。



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

### 3. 経営上の不安要素について

- 「売上不振」を挙げる企業が71.4%で依然トップ。
- 前期との比較で最も増えたのは「値下要請」で、4.5ポイントの増加。

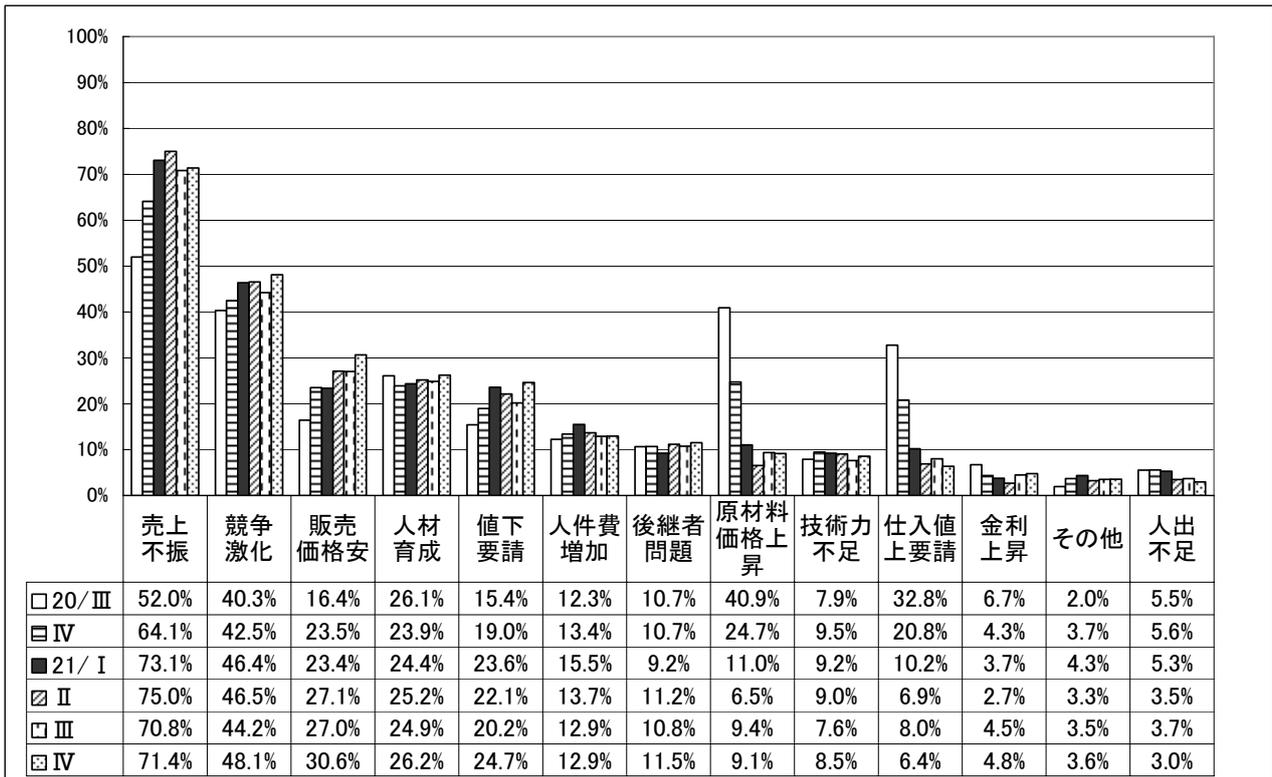
経営上の不安要素としては、「売上不振」を挙げる企業が71.4%を占めており、2位の「競争激化」48.1%を引き離して最も多くなっている。以下「販売価格安」30.6%、「人材育成」26.2%、「値下要請」24.7%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位5項目の順序には変更がなく、いずれも増加傾向にあった。最も増加幅が大きいのは、「値下要請」の4.5ポイントであり、「競争激化」の3.9ポイントが続いている。「販売価格要請」は3.6ポイント増で、3期連続の増加となっている。

業種別に見たところ、全体と同様に「売上不振」を挙げる業種が最も多かったものの、「印刷」、「機械」、「建設」に関しては、「競争激化」との回答の方が高い結果となった。

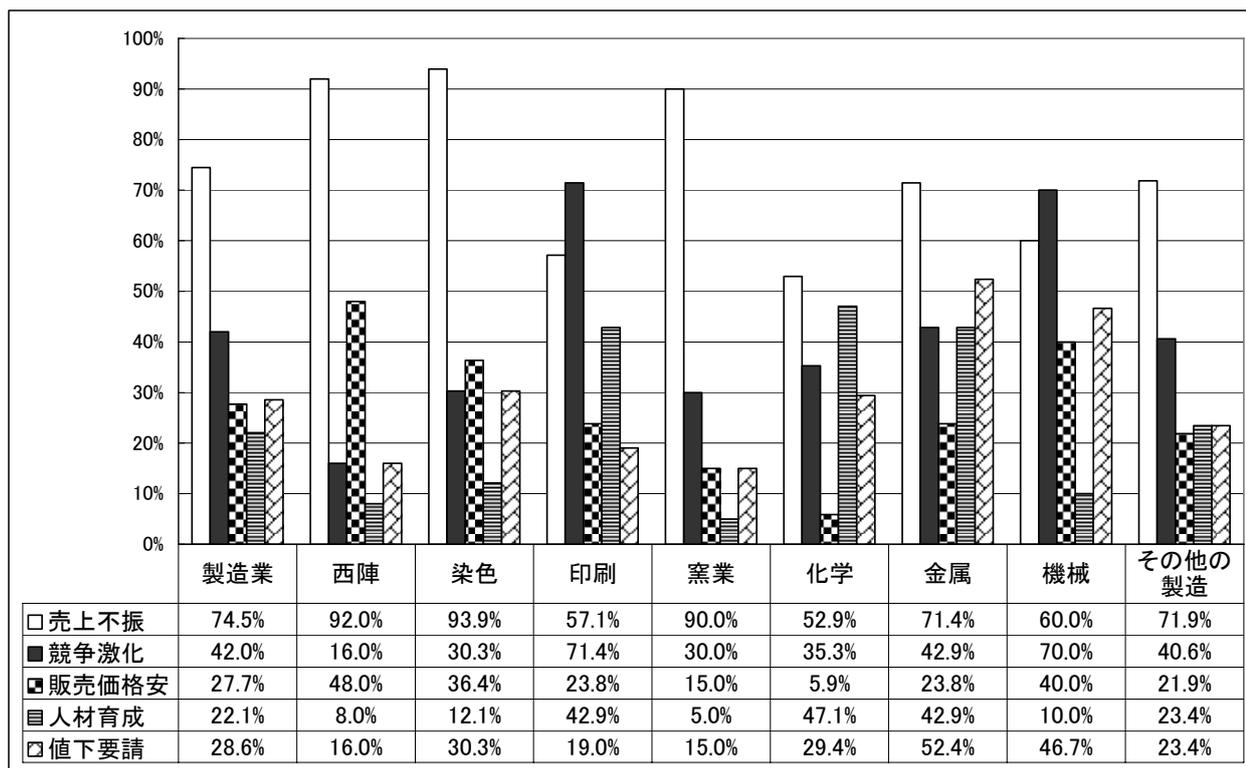
前回再び上昇傾向に転じた「原材料価格上昇」については、金属類や原油・燃料の高騰との回答が引き続き見られるものの、原糸や金箔糸など繊維関連の材料の高騰との回答が10件と目立った。

その他の意見17件の中では、円高、景気動向を不安要素とする回答（4件）や、「業界縮小」（右京区／染色）、「海外への生産シフト」（上京区／染色）、「空洞化」（南区／その他の製造）など、業界全体の縮小や海外移転による産業の空洞化に対する懸念に加えて、「設備の老朽化」（左京区／窯業）といった意見も挙げられていた。

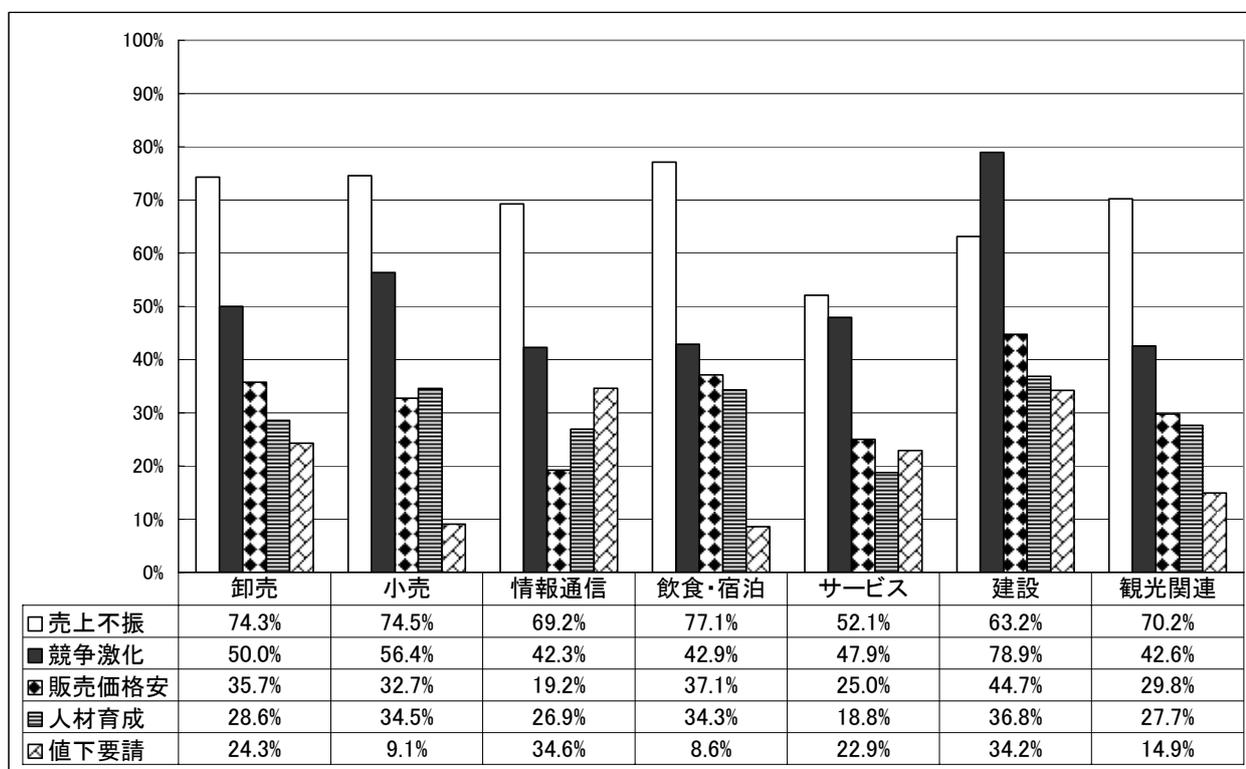


この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

・経営上の不安要素・製造業主要回答

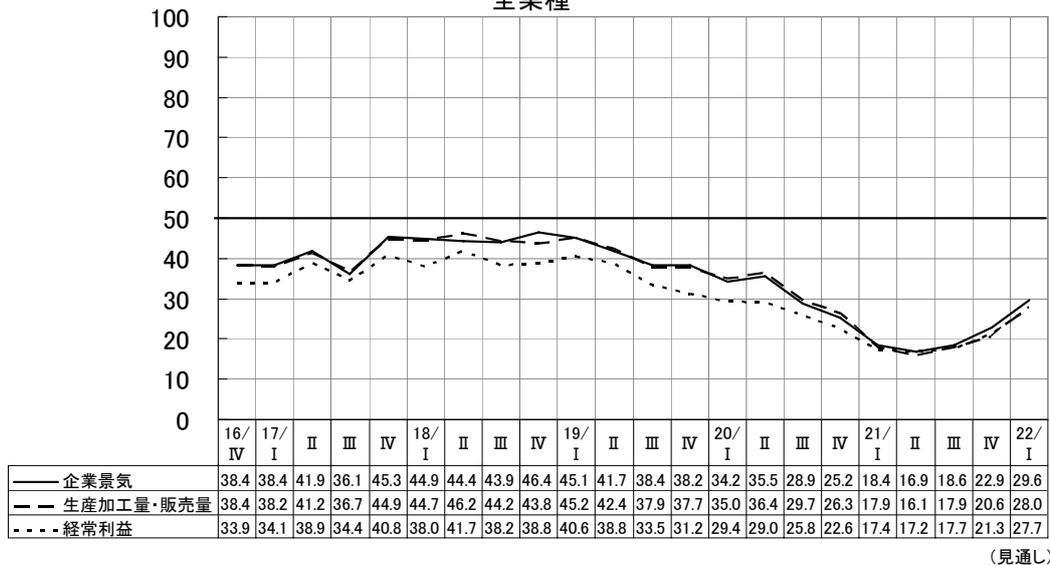


・経営上の不安要素・非製造業主要回答

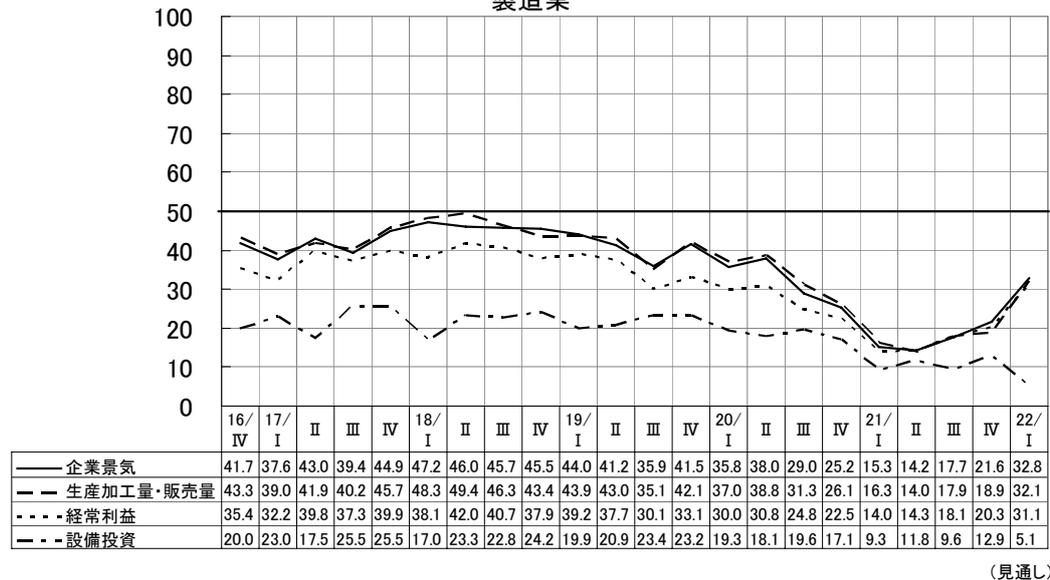


参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。

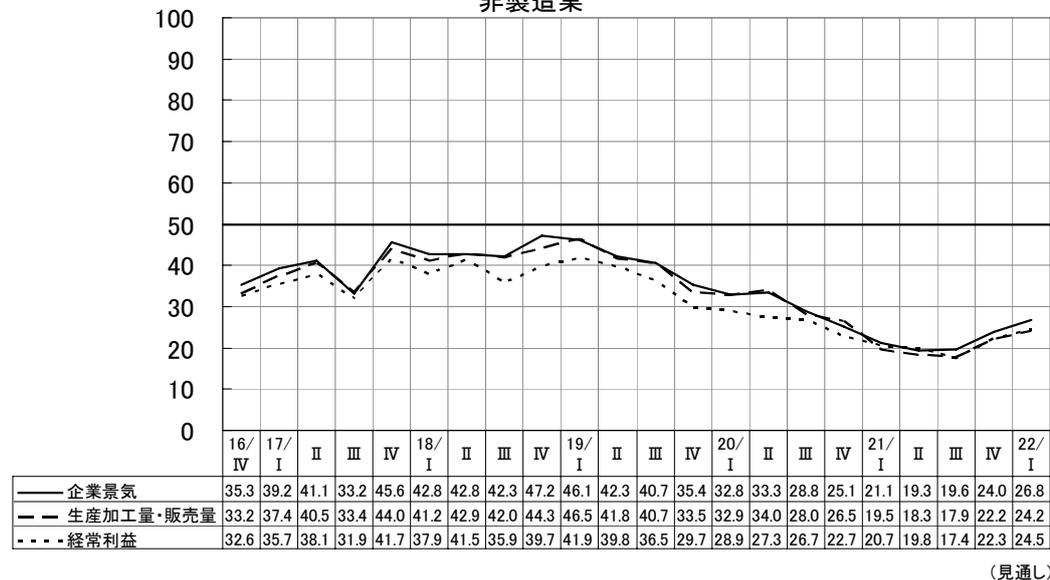
全業種



製造業

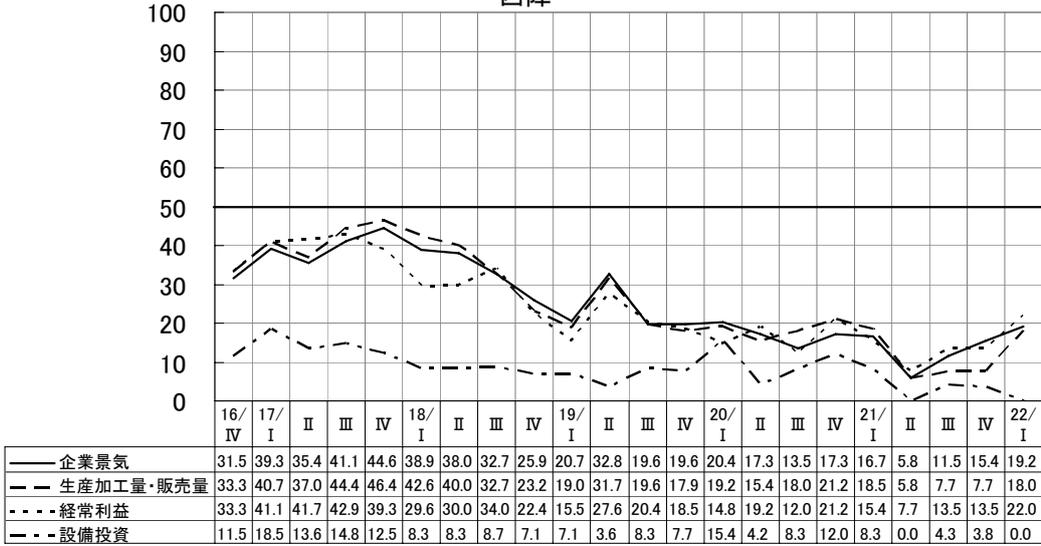


非製造業



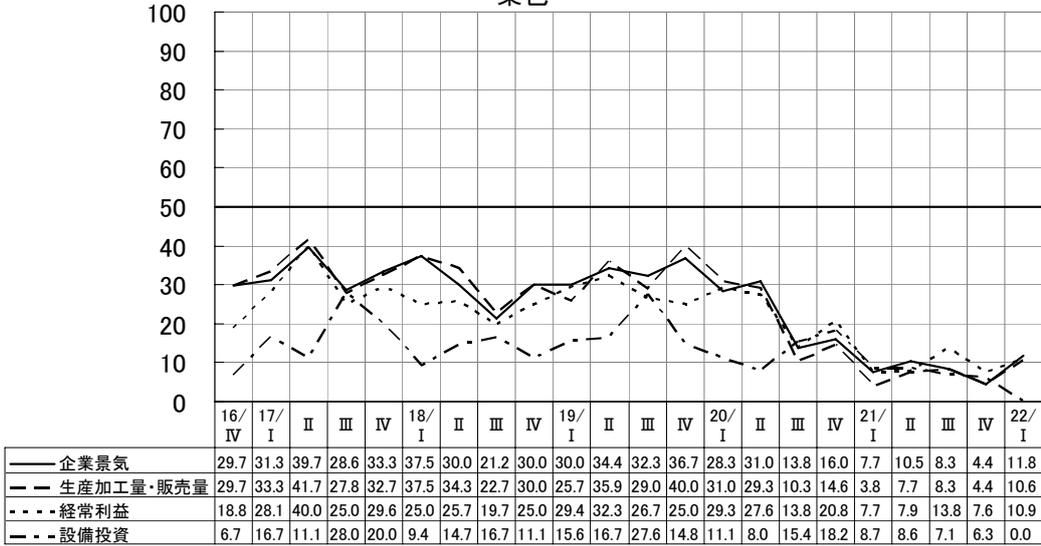
参考2：業種別主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



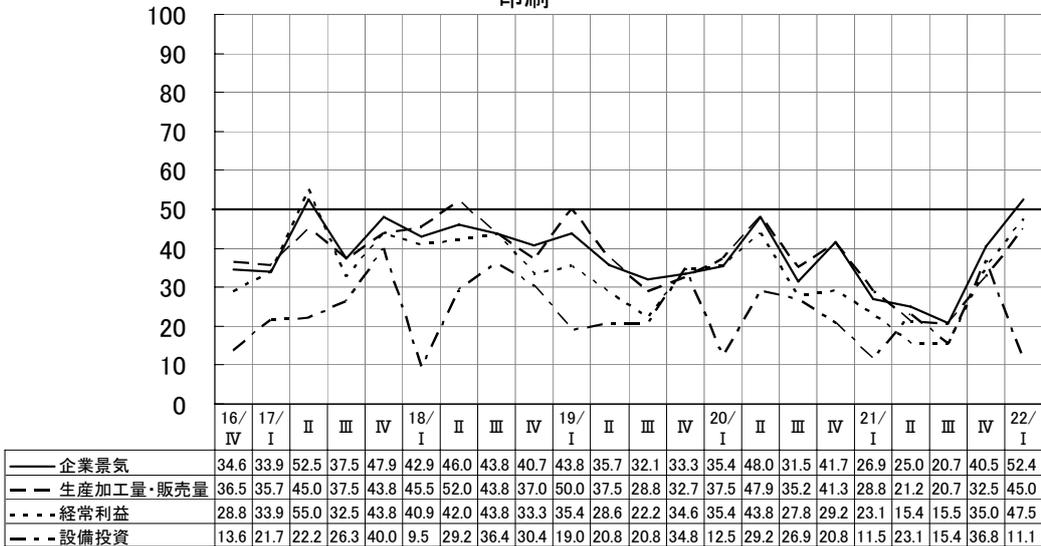
(見通し)

染色



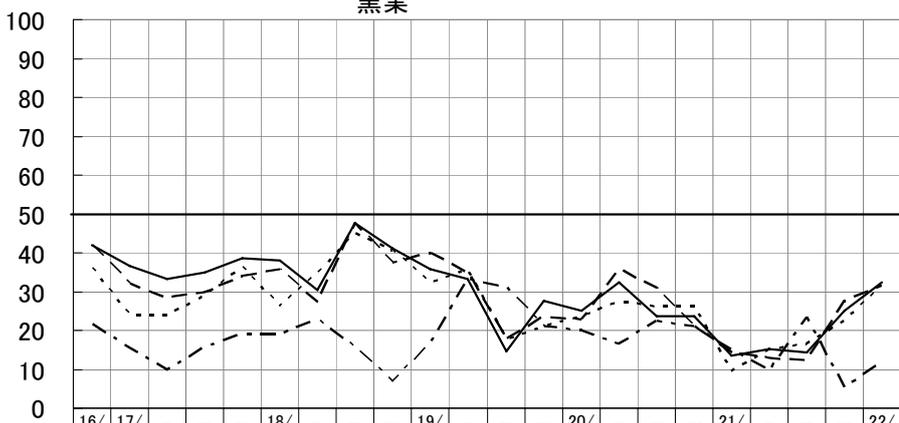
(見通し)

印刷



(見通し)

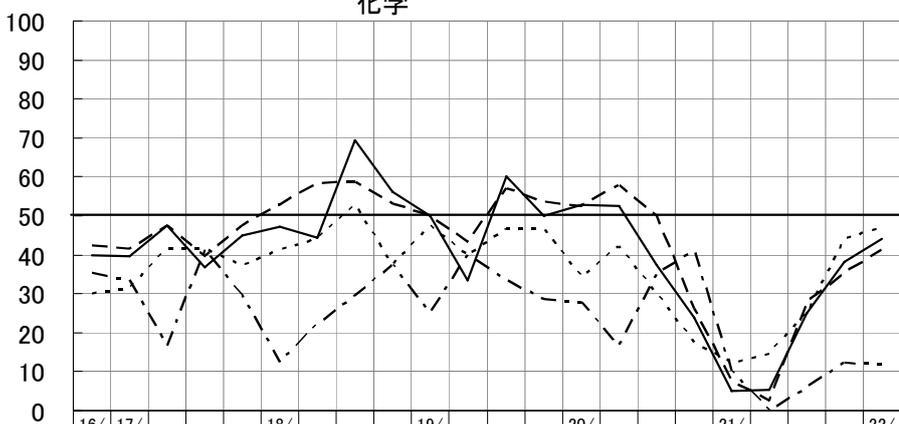
### 窯業



	16/IV	17/I	II	III	IV	18/I	II	III	IV	19/I	II	III	IV	20/I	II	III	IV	21/I	II	III	IV	22/I
— 企業景気	42.0	36.5	33.3	35.0	38.6	38.1	30.4	47.6	41.2	35.7	33.3	14.7	27.5	25.0	32.5	23.8	23.7	13.6	15.2	14.3	25.0	32.5
- - 生産加工量・販売量	42.0	32.0	28.6	30.0	34.1	35.7	27.3	47.5	37.5	40.0	35.0	17.6	23.7	22.7	35.7	31.0	21.1	14.3	13.0	12.5	27.5	31.6
... 経常利益	36.0	24.0	23.8	28.9	36.4	26.2	34.8	45.0	40.6	32.5	35.7	17.6	21.1	23.8	27.5	26.2	26.3	9.5	15.2	16.7	22.5	31.6
- . - 設備投資	21.7	15.4	10.0	15.8	19.0	19.0	22.7	15.8	6.7	16.7	33.3	31.3	21.1	20.0	16.7	22.5	21.1	15.0	10.0	23.5	5.3	11.8

(見通し)

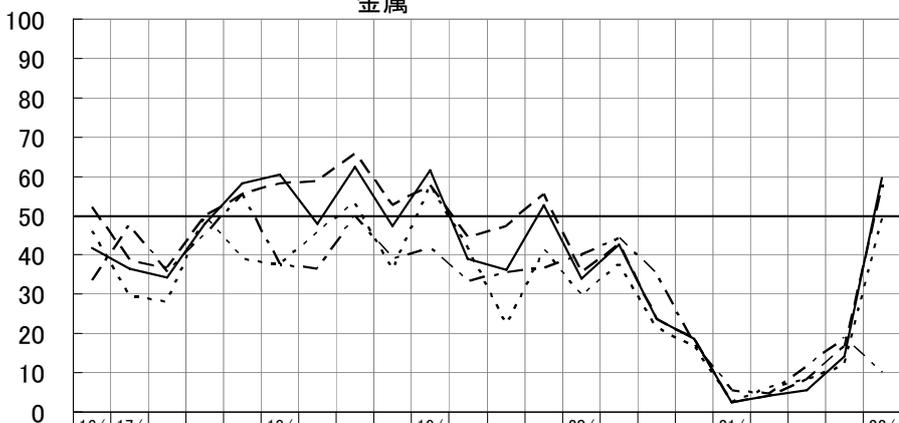
### 化学



	16/IV	17/I	II	III	IV	18/I	II	III	IV	19/I	II	III	IV	20/I	II	III	IV	21/I	II	III	IV	22/I
— 企業景気	40.0	39.5	47.4	36.8	45.0	47.1	44.4	69.4	56.3	50.0	33.3	60.0	50.0	52.8	52.6	37.5	23.9	5.0	5.3	25.0	38.2	44.1
- - 生産加工量・販売量	42.5	41.7	47.4	39.5	47.5	52.9	58.3	58.8	53.1	50.0	43.3	57.1	53.6	52.6	57.9	50.0	26.1	7.5	2.6	27.8	35.3	41.2
... 経常利益	30.0	31.6	41.7	41.7	37.5	41.2	44.1	52.8	37.5	47.5	40.0	46.7	46.7	34.2	42.1	30.0	17.5	12.5	14.7	25.0	44.1	47.1
- . - 設備投資	35.3	33.3	16.7	41.2	29.4	12.5	22.2	29.4	37.5	25.0	40.0	33.3	28.6	27.8	16.7	35.0	40.9	10.0	0.0	5.9	12.5	11.8

(見通し)

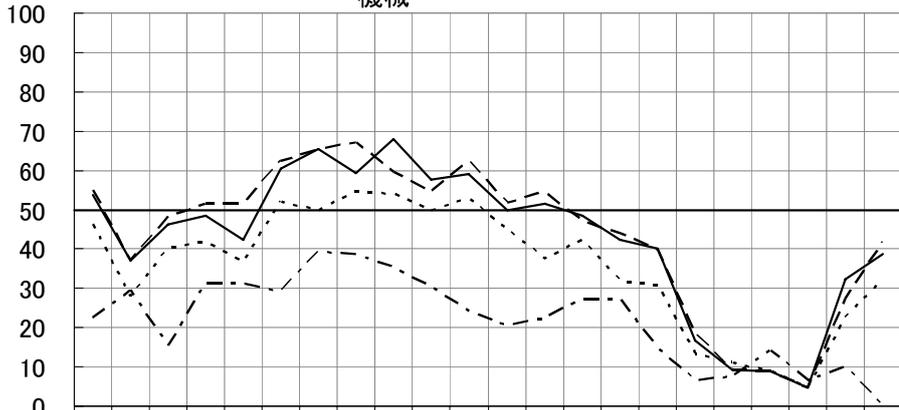
### 金属



	16/IV	17/I	II	III	IV	18/I	II	III	IV	19/I	II	III	IV	20/I	II	III	IV	21/I	II	III	IV	22/I
— 企業景気	41.7	36.4	34.4	47.8	58.3	60.4	47.8	62.5	47.4	61.5	38.9	36.1	52.6	34.1	42.5	23.8	18.8	2.6	4.3	5.6	14.3	59.5
- - 生産加工量・販売量	52.1	38.6	36.7	50.0	55.6	58.3	58.7	65.6	52.6	57.7	44.4	47.2	55.3	35.7	42.5	23.8	18.8	2.6	4.3	8.3	16.7	57.9
... 経常利益	45.8	29.5	28.1	50.0	38.9	37.5	45.7	53.1	36.1	57.7	41.7	22.2	41.2	29.5	37.5	21.4	16.7	2.6	6.5	8.3	11.9	50.0
- . - 設備投資	33.3	47.6	35.7	45.0	55.6	37.5	36.4	50.0	38.9	41.7	33.3	35.7	36.8	40.0	44.4	35.0	17.4	5.6	4.8	11.8	19.0	10.0

(見通し)

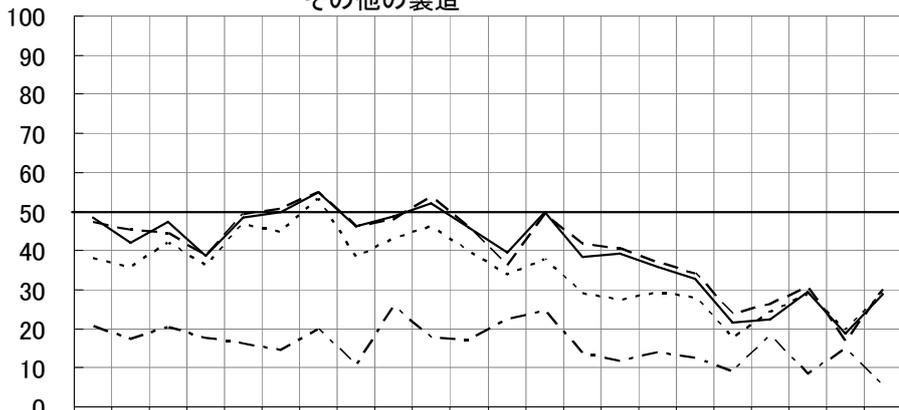
### 機械



	16/IV	17/I	II	III	IV	18/I	II	III	IV	19/I	II	III	IV	20/I	II	III	IV	21/I	II	III	IV	22/I
— 企業景気	53.8	37.0	46.3	48.4	42.4	60.4	65.5	59.4	68.1	57.6	59.1	50.0	51.6	48.5	42.4	40.0	16.7	9.3	8.9	4.7	32.3	38.7
- - 生産加工量・販売量	55.0	37.0	48.1	51.6	51.5	62.5	65.5	67.2	59.7	54.7	62.5	51.7	54.7	47.1	43.9	39.7	18.3	9.3	8.9	4.7	27.4	41.9
- - - 経常利益	46.3	27.8	40.0	42.2	36.8	52.1	50.0	54.7	54.2	50.0	53.0	44.8	37.5	42.4	31.8	31.0	13.3	11.1	8.9	4.7	22.6	32.3
- . - 設備投資	22.5	29.6	15.4	31.3	31.3	29.2	39.3	38.7	35.3	30.3	24.2	20.7	22.6	27.3	27.3	14.8	6.7	7.4	14.3	6.7	10.0	0.0

(見通し)

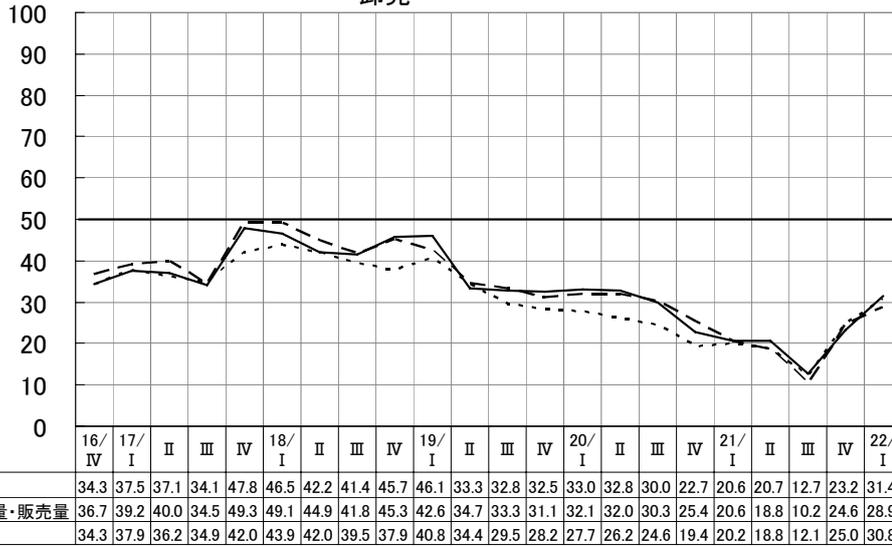
### その他の製造



	16/IV	17/I	II	III	IV	18/I	II	III	IV	19/I	II	III	IV	20/I	II	III	IV	21/I	II	III	IV	22/I
— 企業景気	48.3	42.1	47.4	38.5	48.5	50.0	55.0	46.2	48.6	52.2	45.9	39.4	50.0	38.4	39.3	35.9	32.8	21.6	22.5	29.5	18.9	28.8
- - 生産加工量・販売量	47.4	45.4	44.6	38.5	49.2	50.7	55.0	46.1	47.9	53.8	45.9	36.0	49.3	41.7	40.7	37.0	34.3	23.8	26.4	30.8	16.7	30.0
- - - 経常利益	38.1	35.9	42.1	36.1	46.9	44.9	53.3	38.3	43.1	46.3	39.7	33.8	37.7	29.2	27.5	29.3	28.0	17.7	24.3	28.8	19.7	29.2
- . - 設備投資	20.8	17.2	20.4	17.5	16.4	14.5	20.0	10.5	25.8	17.7	17.2	22.4	24.6	13.8	11.9	14.1	12.7	9.0	18.2	8.5	14.8	5.2

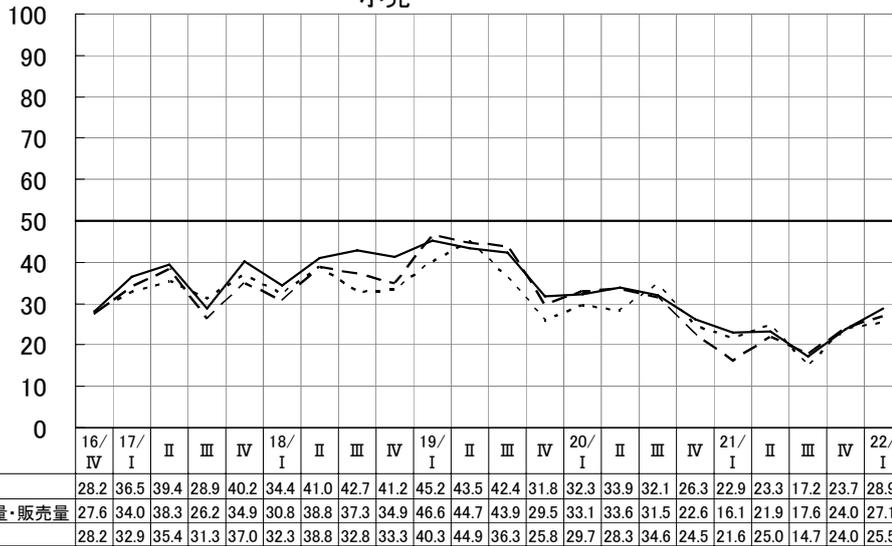
(見通し)

### 卸売



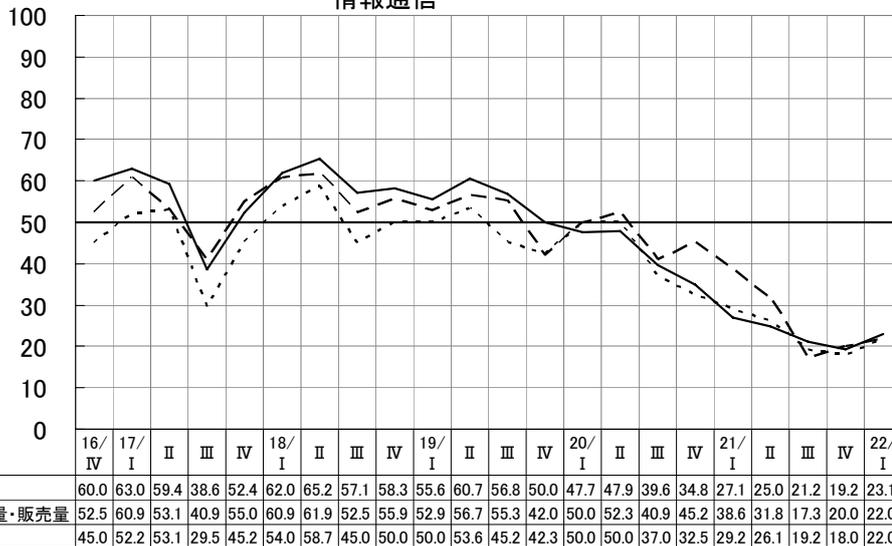
(見通し)

### 小売



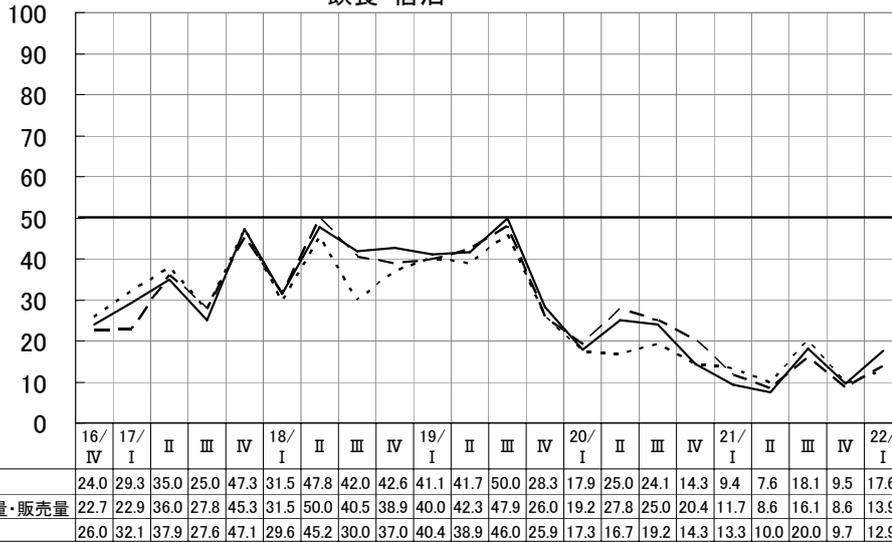
(見通し)

### 情報通信



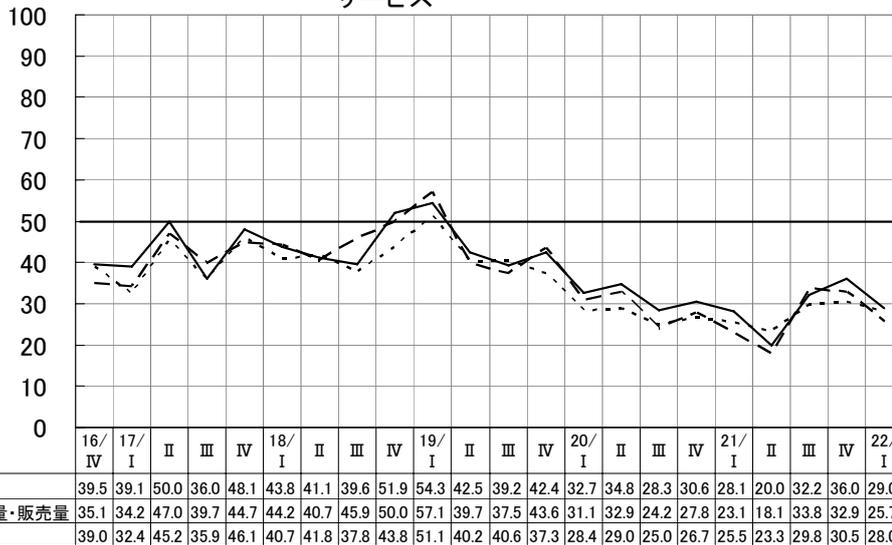
(見通し)

### 飲食・宿泊



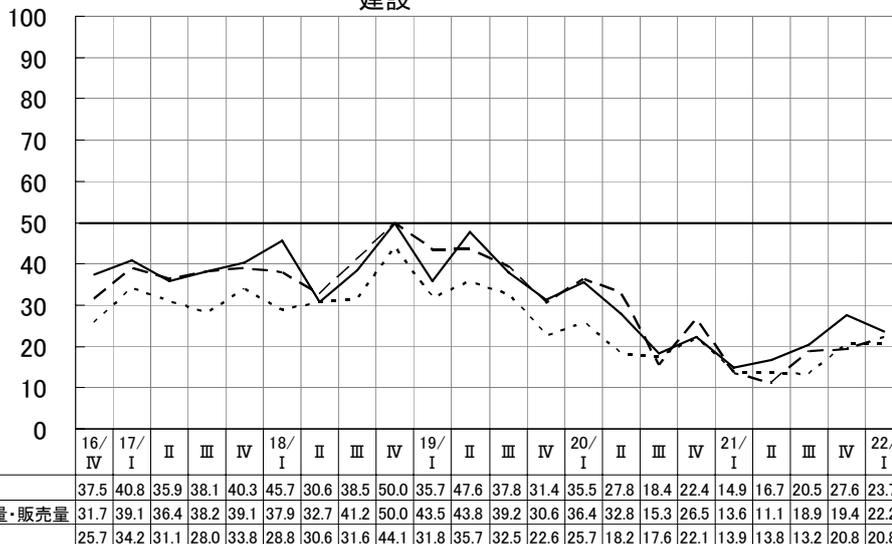
(見通し)

### サービス



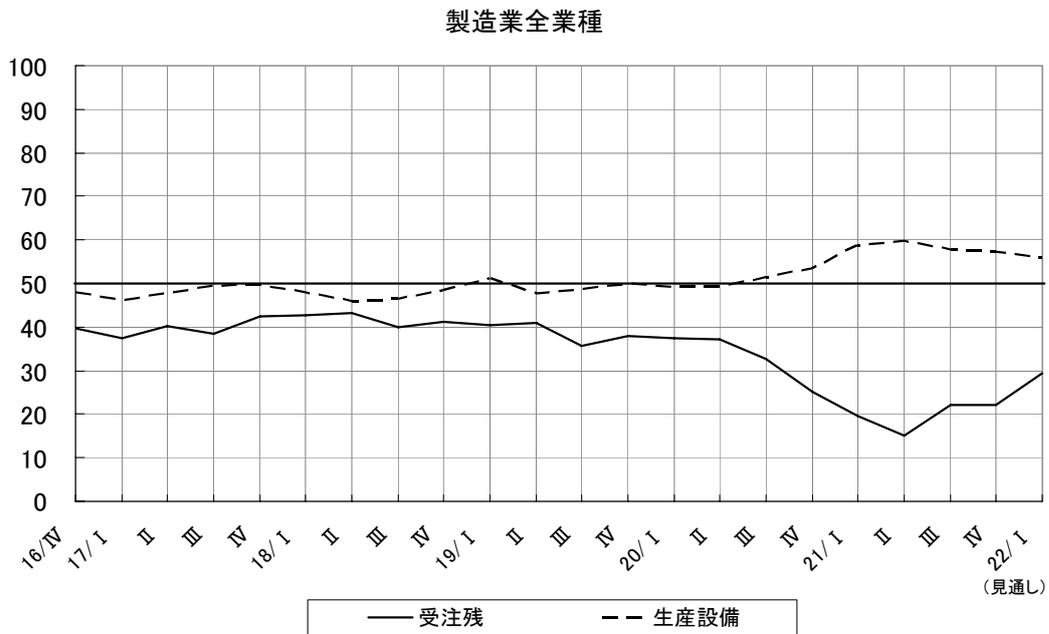
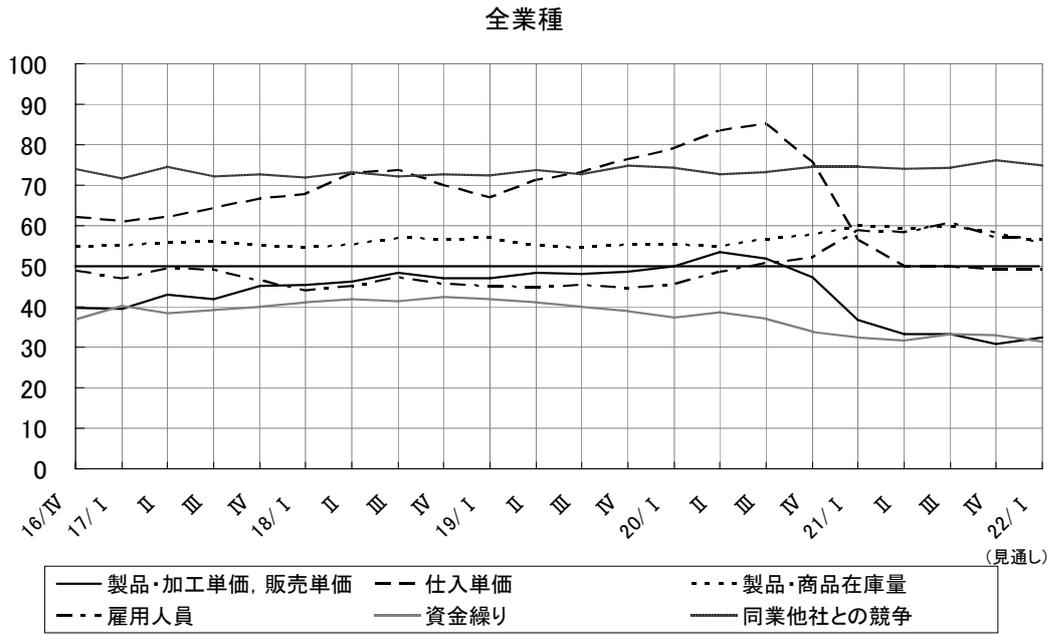
(見通し)

### 建設

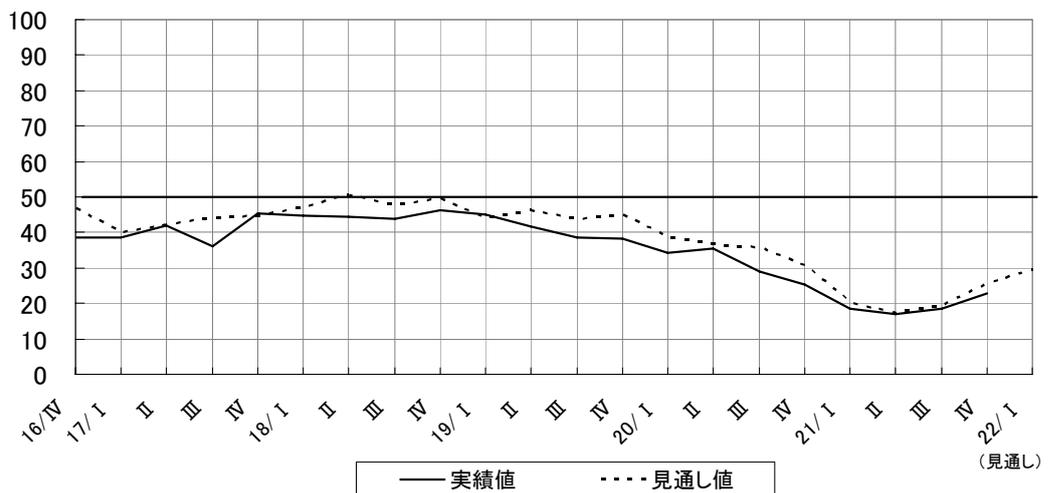


(見通し)

参考3：業種別主要3指標以外のDI推移



参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



## 調査結果詳細

(1) 景気動向について.....	17
企業景気.....	17
生産加工量・販売量.....	19
経常利益.....	21
製品・加工単価, 販売単価.....	23
仕入単価.....	25
製品・商品在庫量.....	27
雇用人員.....	29
資金繰り.....	31
同業他社との競争.....	33
受注残.....	35
生産設備.....	36
設備投資.....	37
(2) 当面の経営戦略について.....	38
(3) 経営上の不安要素について.....	47
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	57

### 注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

# (1) 景気動向について

## 1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移 (全体)

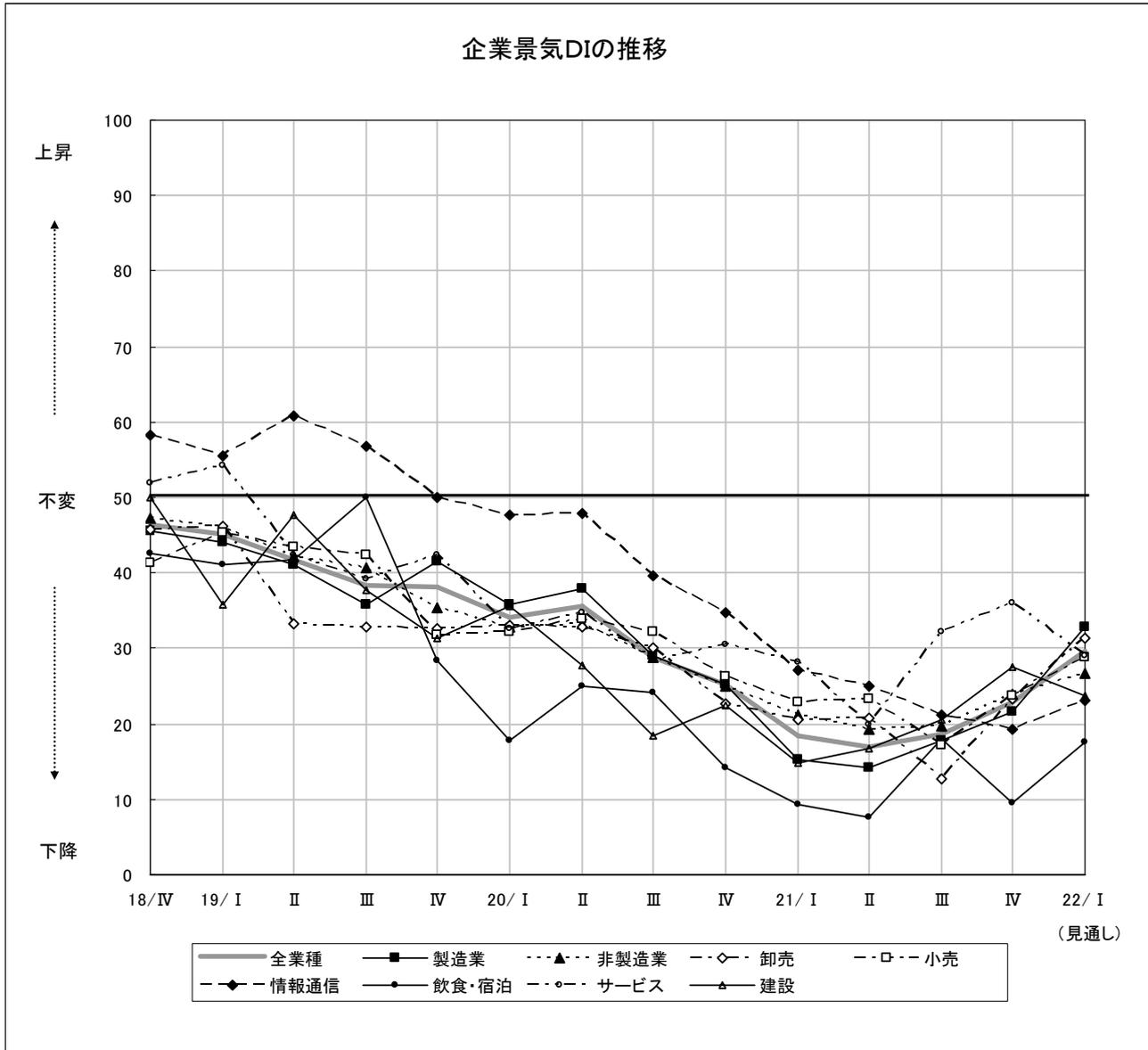


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

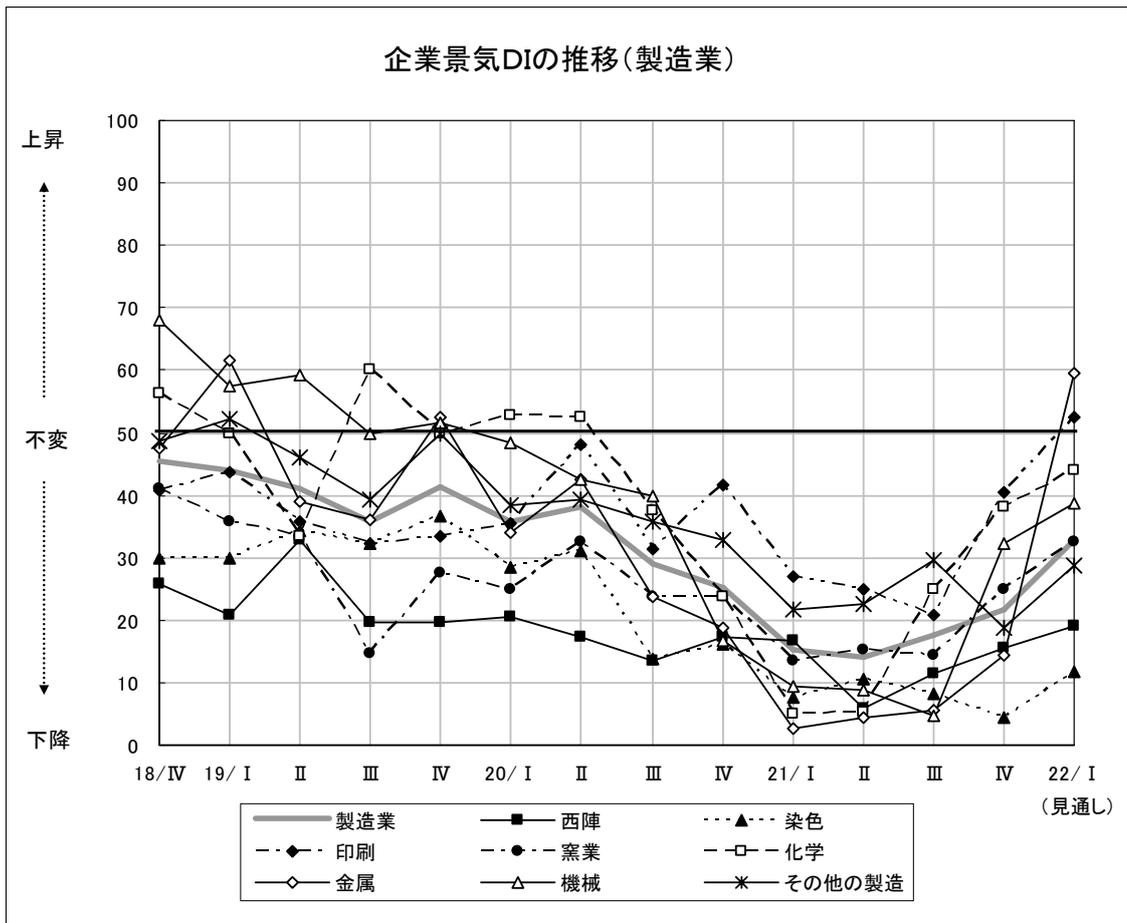


表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	18.6	22.9	4.3	29.6	6.7
製造業	17.7	21.6	3.9	32.8	11.2
西陣	11.5	15.4	3.9	19.2	3.8
染色	8.3	4.4	▼ 3.9	11.8	7.4
印刷	20.7	40.5	19.8	52.4	11.9
窯業	14.3	25.0	10.7	32.5	7.5
化学	25.0	38.2	13.2	44.1	5.9
金属	5.6	14.3	8.7	59.5	45.2
機械	4.7	32.3	27.6	38.7	6.4
その他の製造	29.5	18.9	▼ 10.6	28.8	9.9
非製造業	19.6	24.0	4.4	26.8	2.8
卸売	12.7	23.2	10.5	31.4	8.2
小売	17.2	23.7	6.5	28.9	5.2
情報通信	21.2	19.2	▼ 2.0	23.1	3.9
飲食・宿泊	18.1	9.5	▼ 8.6	17.6	8.1
サービス	32.2	36.0	3.8	29.0	▼ 7.0
建設	20.5	27.6	7.1	23.7	▼ 3.9
観光関連	15.3	20.8	5.5	19.8	▼ 1.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

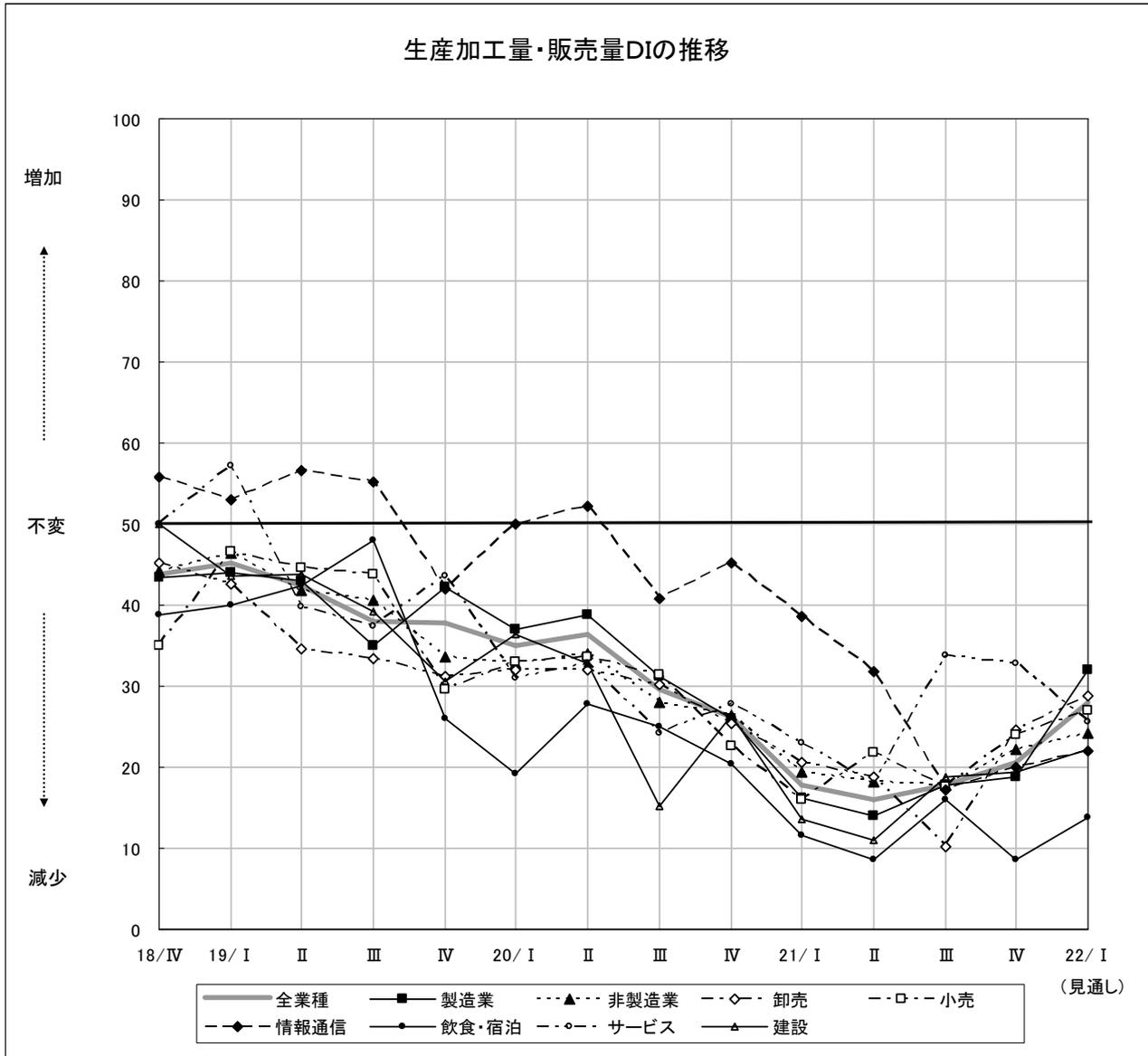


図4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

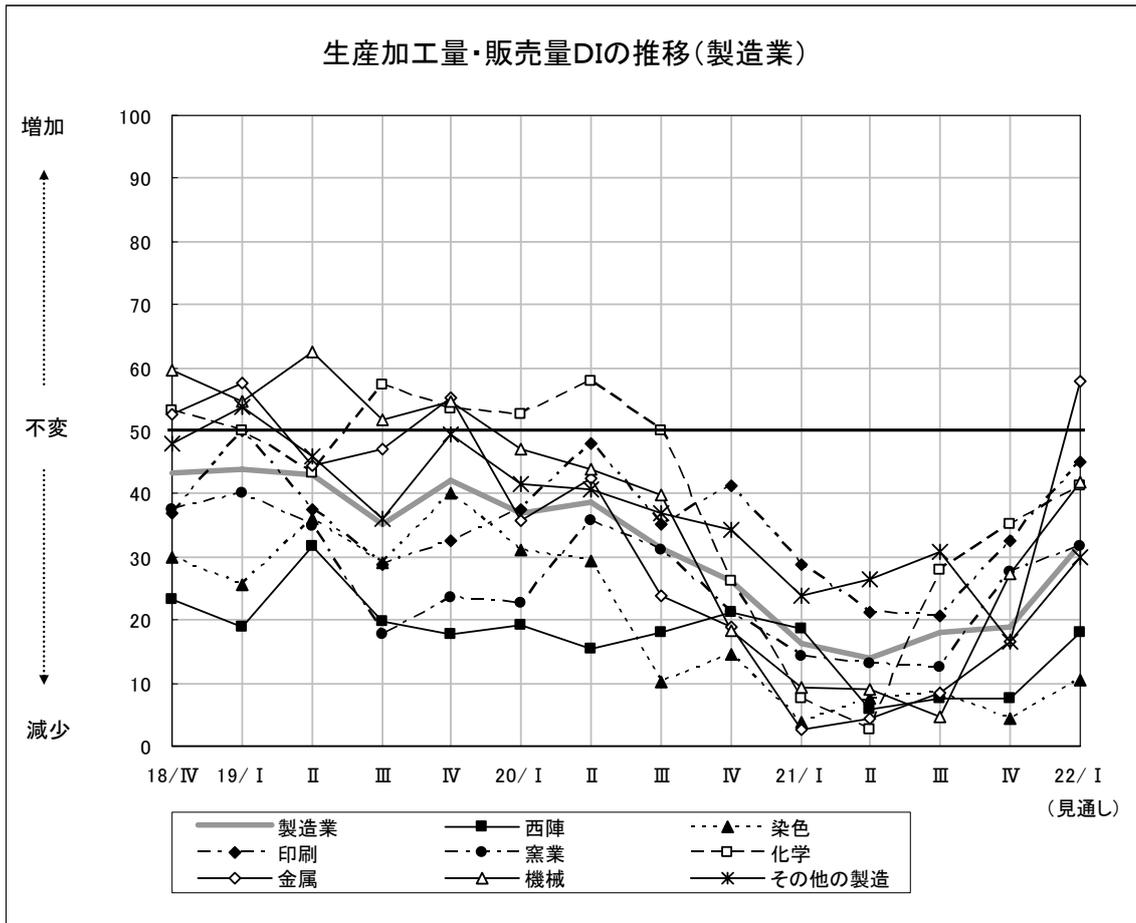


表2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	17.9	20.6	2.7	28.0	7.4
製造業	17.9	18.9	1.0	32.1	13.2
西陣	7.7	7.7	0.0	18.0	10.3
染色	8.3	4.4	▼ 3.9	10.6	6.2
印刷	20.7	32.5	11.8	45.0	12.5
窯業	12.5	27.5	15.0	31.6	4.1
化学	27.8	35.3	7.5	41.2	5.9
金属	8.3	16.7	8.4	57.9	41.2
機械	4.7	27.4	22.7	41.9	14.5
その他の製造	30.8	16.7	▼ 14.1	30.0	13.3
非製造業	17.9	22.2	4.3	24.2	2.0
卸売	10.2	24.6	14.4	28.9	4.3
小売	17.6	24.0	6.4	27.1	3.1
情報通信	17.3	20.0	2.7	22.0	2.0
飲食・宿泊	16.1	8.6	▼ 7.5	13.9	5.3
サービス	33.8	32.9	▼ 0.9	25.7	▼ 7.2
建設	18.9	19.4	0.5	22.2	2.8
観光関連	15.6	13.1	▼ 2.5	17.4	4.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

### 3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移（全体）

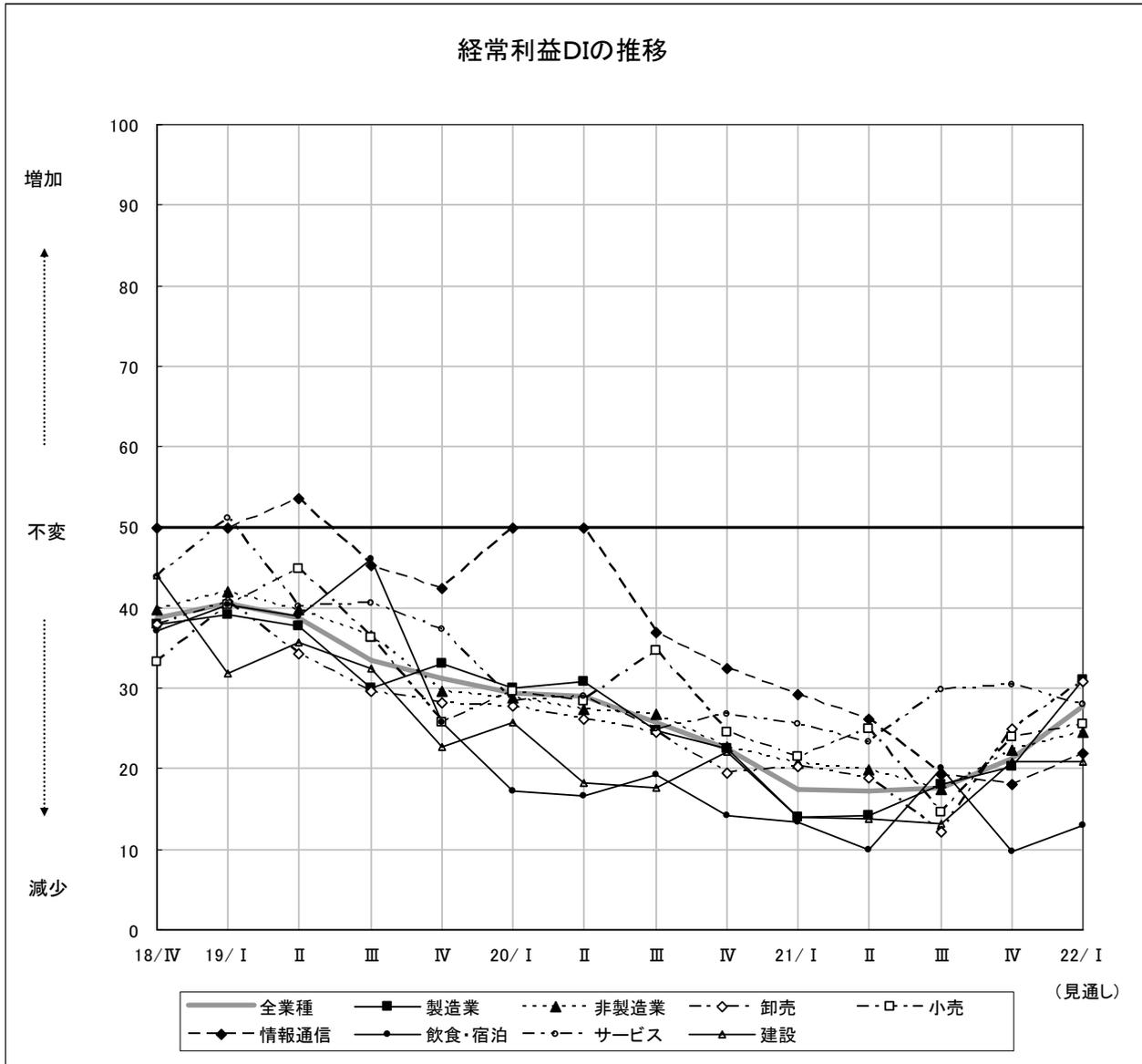


図6. 経常利益DIの推移（製造業）

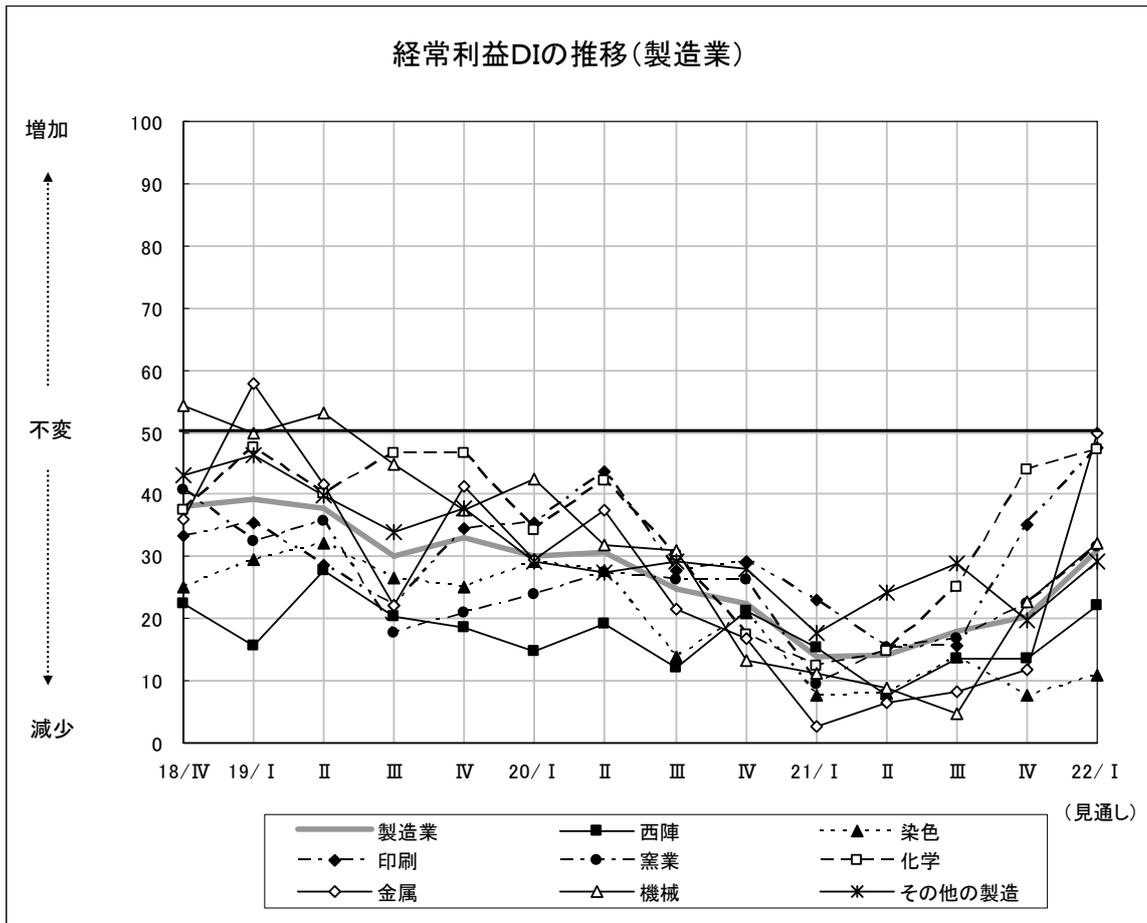


表3. 経常利益DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	17.7	21.3	3.6	27.7	6.4
製造業	18.1	20.3	2.2	31.1	10.8
西陣	13.5	13.5	0.0	22.0	8.5
染色	13.8	7.6	▼ 6.2	10.9	3.3
印刷	15.5	35.0	19.5	47.5	12.5
窯業	16.7	22.5	5.8	31.6	9.1
化学	25.0	44.1	19.1	47.1	3.0
金属	8.3	11.9	3.6	50.0	38.1
機械	4.7	22.6	17.9	32.3	9.7
その他の製造	28.8	19.7	▼ 9.1	29.2	9.5
非製造業	17.4	22.3	4.9	24.5	2.2
卸売	12.1	25.0	12.9	30.8	5.8
小売	14.7	24.0	9.3	25.5	1.5
情報通信	19.2	18.0	▼ 1.2	22.0	4.0
飲食・宿泊	20.0	9.7	▼ 10.3	12.9	3.2
サービス	29.8	30.5	0.7	28.0	▼ 2.5
建設	13.2	20.8	7.6	20.8	0.0
観光関連	16.3	11.6	▼ 4.7	18.6	7.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

#### 4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (全体)

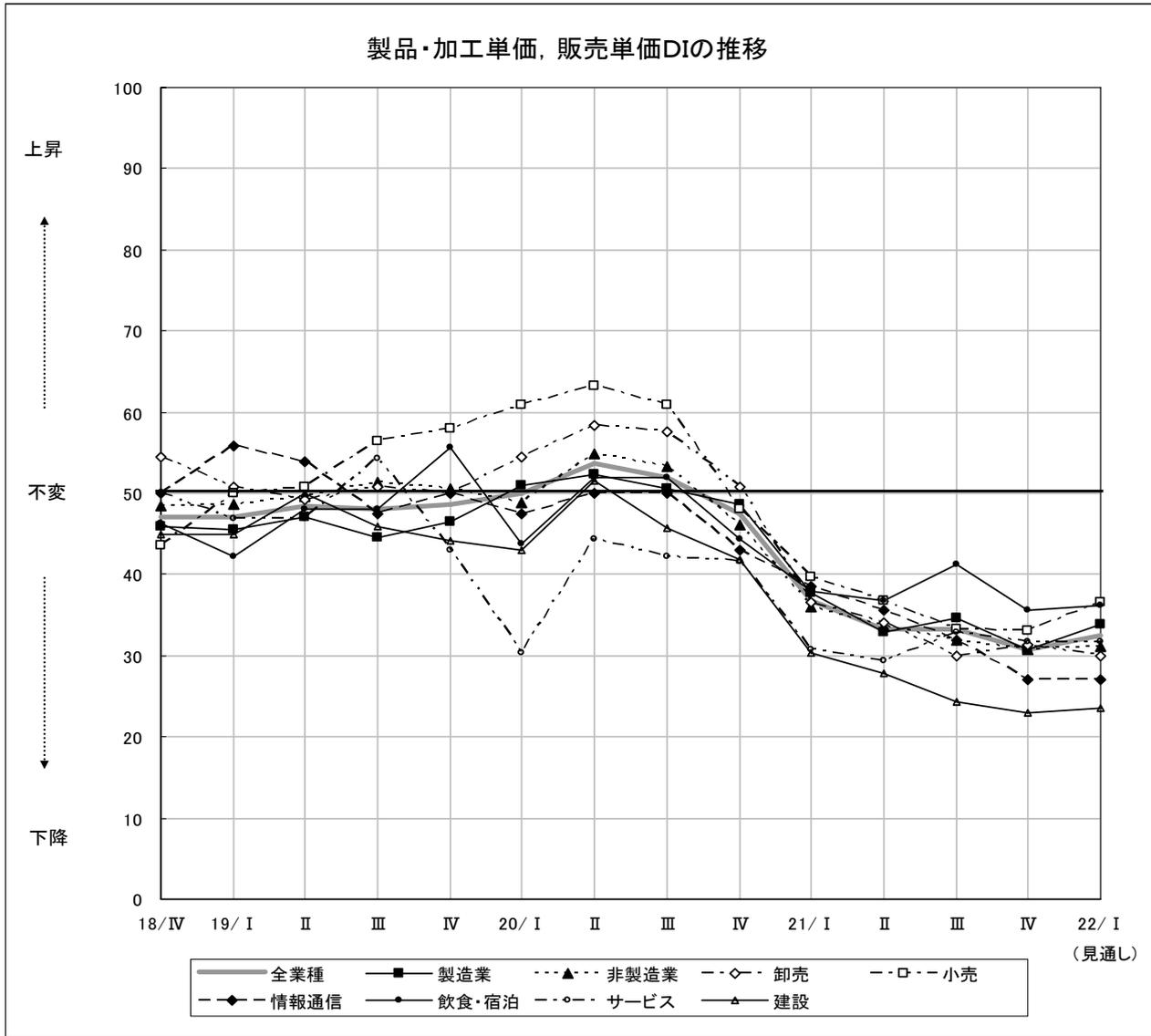


図8. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (製造業)

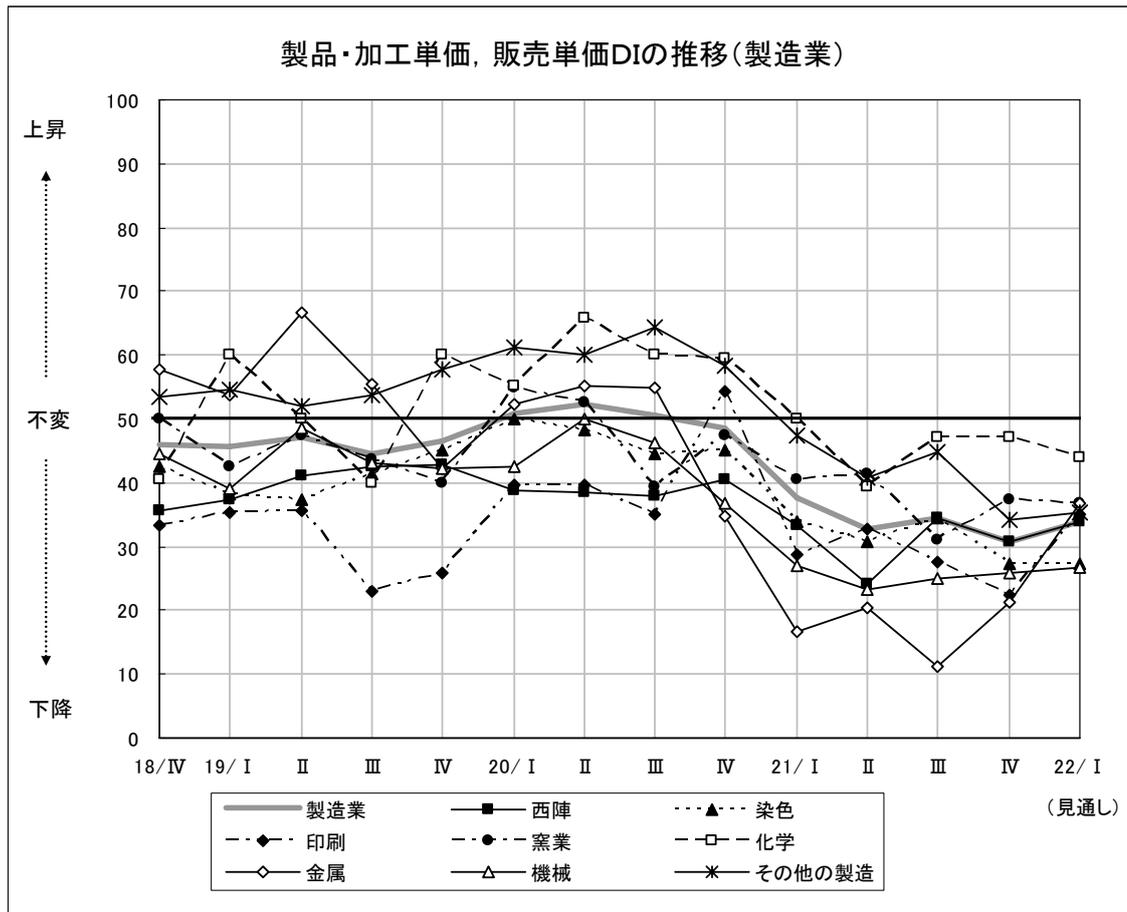


表4. 製品・加工単価, 販売単価DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	33.3	30.8	▼ 2.5	32.4	1.6
製造業	34.6	30.8	▼ 3.8	33.8	3.0
西陣	34.6	30.8	▼ 3.8	34.0	3.2
染色	34.5	27.3	▼ 7.2	27.3	0.0
印刷	27.6	22.5	▼ 5.1	35.0	12.5
窯業	31.0	37.5	▲ 6.5	36.8	▼ 0.7
化学	47.2	47.1	▼ 0.1	44.1	▼ 3.0
金属	11.1	21.4	▲ 10.3	36.8	15.4
機械	25.0	25.8	▲ 0.8	26.7	0.9
その他の製造	44.8	34.1	▼ 10.7	35.4	1.3
非製造業	32.0	30.8	▼ 1.2	31.2	0.4
卸売	30.0	31.3	▲ 1.3	30.0	▼ 1.3
小売	33.3	33.0	▼ 0.3	36.5	3.5
情報通信	32.0	27.1	▼ 4.9	27.1	0.0
飲食・宿泊	41.2	35.7	▼ 5.5	36.1	0.4
サービス	32.8	31.8	▼ 1.0	31.8	0.0
建設	24.3	22.9	▼ 1.4	23.6	0.7
観光関連	41.3	40.5	▼ 0.8	38.4	▼ 2.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移 (全体)

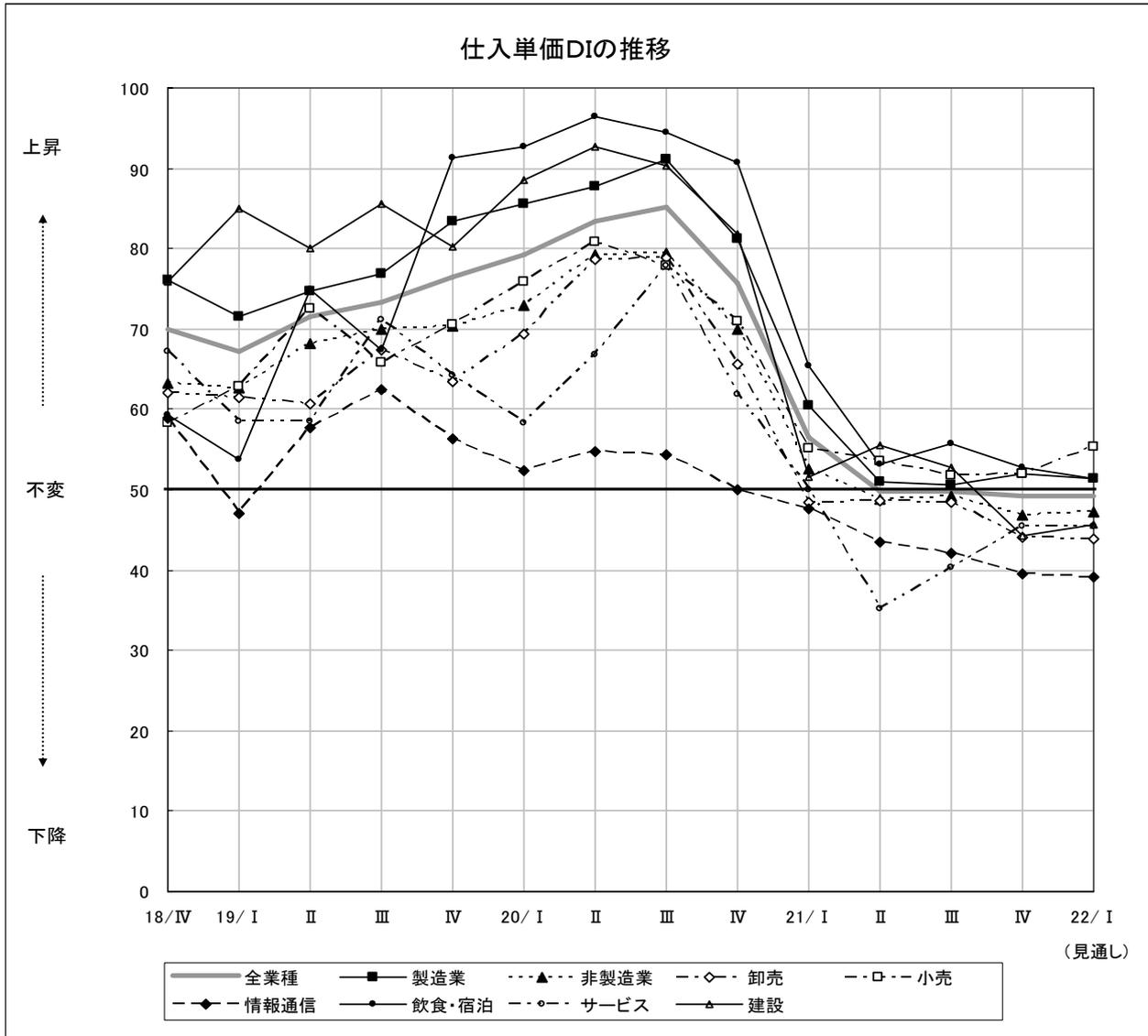


図10. 仕入単価DIの推移（製造業）

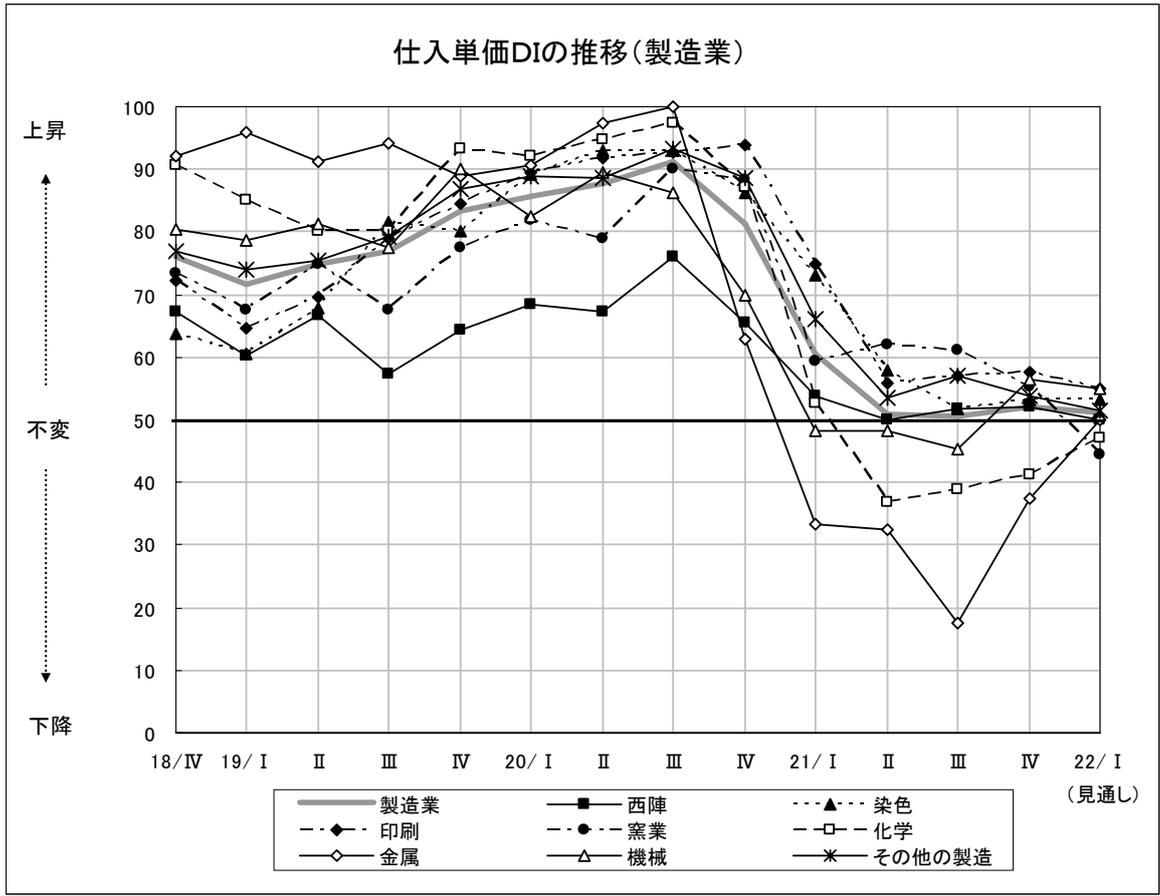


表5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	49.9	49.3	▼ 0.6	49.2	▼ 0.1
製造業	50.6	52.0	1.4	51.3	▼ 0.7
西陣	51.9	52.0	0.1	50.0	▼ 2.0
染色	51.7	53.1	1.4	53.1	0.0
印刷	56.9	57.5	0.6	55.0	▼ 2.5
窯業	61.1	55.3	▼ 5.8	44.4	▼ 10.9
化学	38.9	41.2	2.3	47.1	5.9
金属	17.6	37.5	19.9	50.0	12.5
機械	45.3	56.5	11.2	55.0	▼ 1.5
その他の製造	57.1	53.8	▼ 3.3	51.5	▼ 2.3
非製造業	49.2	46.8	▼ 2.4	47.3	0.5
卸売	48.5	44.1	▼ 4.4	43.8	▼ 0.3
小売	51.8	51.9	0.1	55.3	3.4
情報通信	42.0	39.6	▼ 2.4	39.1	▼ 0.5
飲食・宿泊	55.7	52.8	▼ 2.9	51.4	▼ 1.4
サービス	40.3	45.5	5.2	45.5	0.0
建設	52.8	44.3	▼ 8.5	45.6	1.3
観光関連	57.3	65.1	7.8	61.4	▼ 3.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DI の推移 (全体)

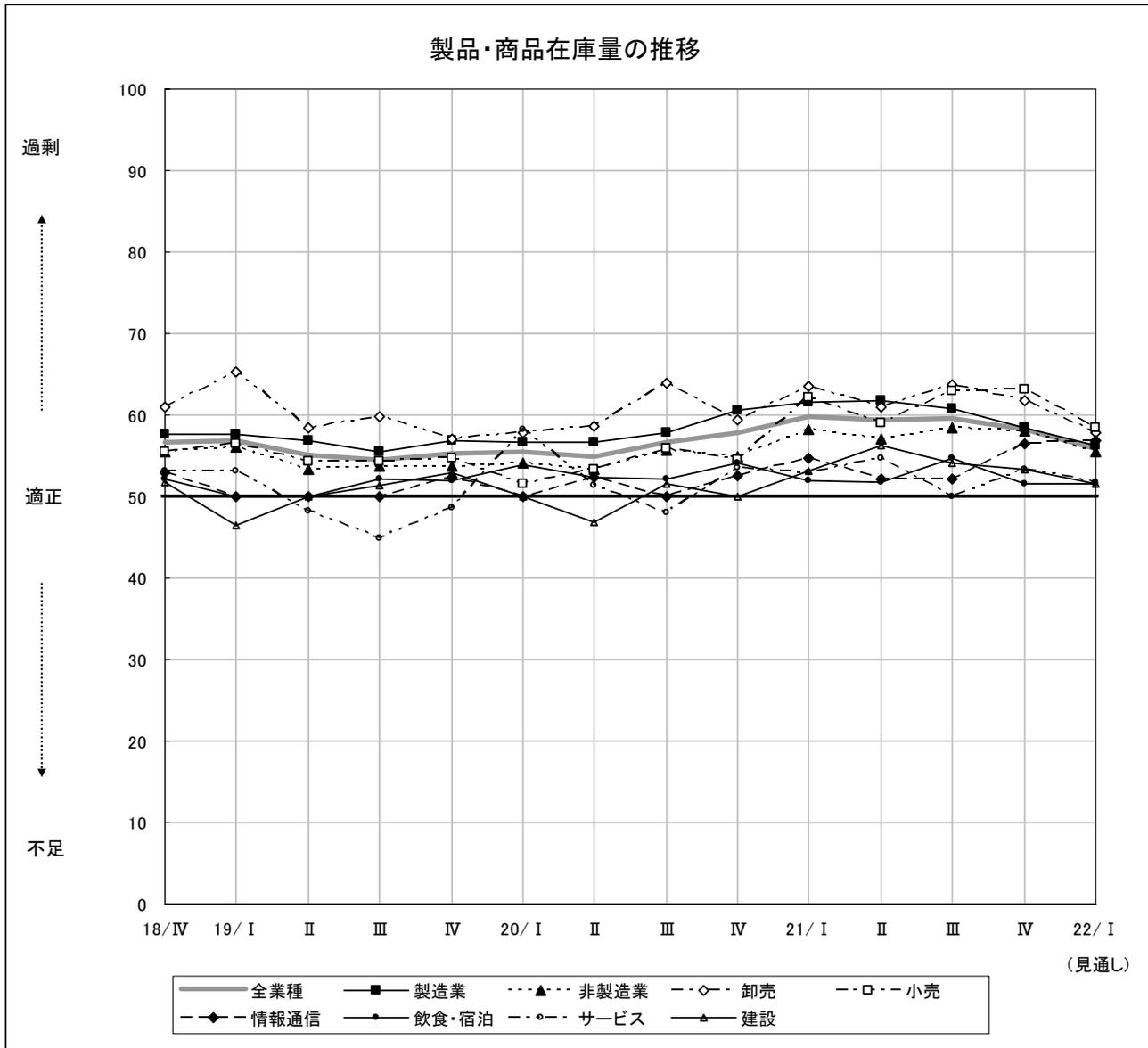


図12. 製品・商品在庫量の推移（製造業）

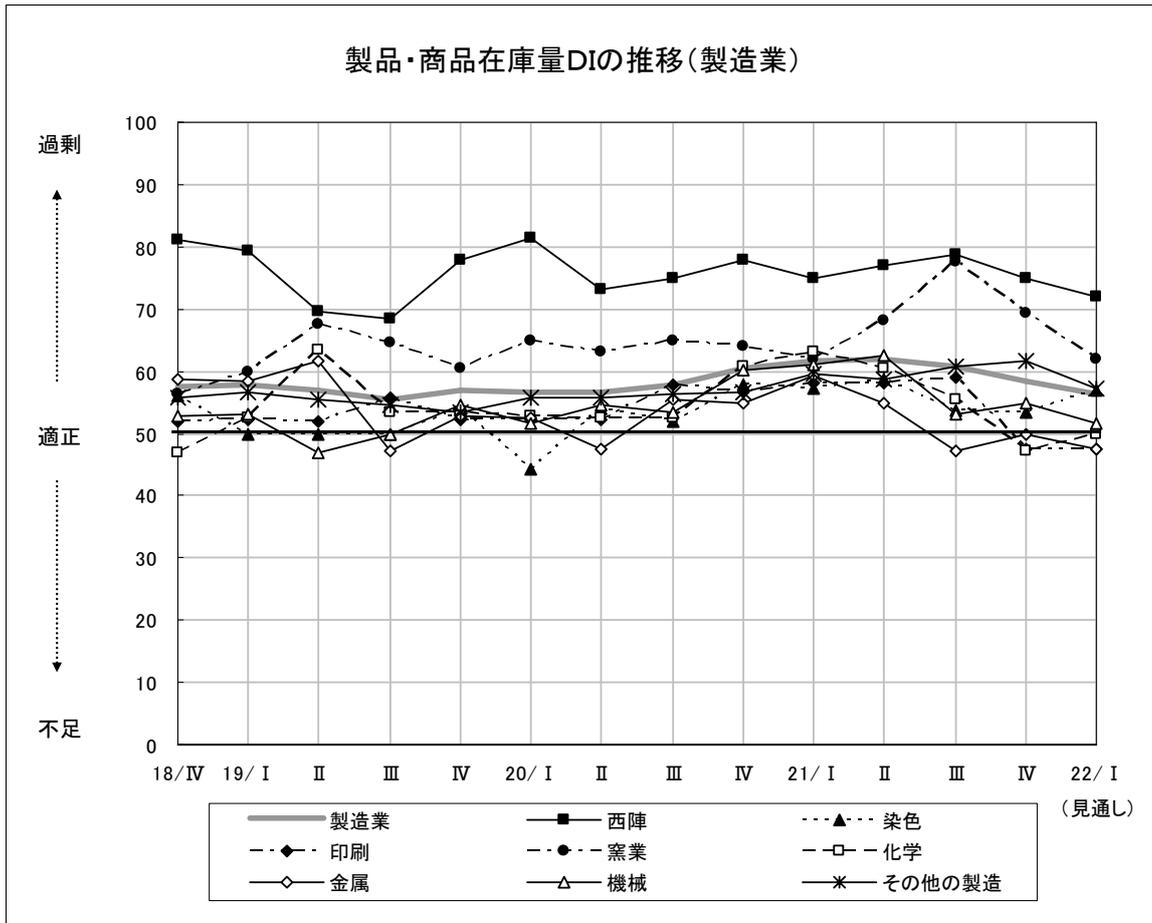


表6. 製品・商品在庫量 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	59.6	58.3	▼ 1.3	55.8	▼ 2.5
製造業	60.8	58.5	▼ 2.3	56.2	▼ 2.3
西陣	78.8	75.0	▼ 3.8	72.0	▼ 3.0
染色	53.8	53.3	▼ 0.5	56.9	3.6
印刷	58.9	47.4	▼ 11.5	47.4	0.0
窯業	77.5	69.4	▼ 8.1	61.8	▼ 7.6
化学	55.6	47.1	▼ 8.5	50.0	2.9
金属	47.1	50.0	2.9	47.4	▼ 2.6
機械	53.2	55.0	1.8	51.7	▼ 3.3
その他の製造	60.8	61.7	0.9	57.1	▼ 4.6
非製造業	58.4	58.1	▼ 0.3	55.4	▼ 2.7
卸売	63.8	61.8	▼ 2.0	57.9	▼ 3.9
小売	63.0	63.2	0.2	58.5	▼ 4.7
情報通信	52.2	56.5	4.3	56.8	0.3
飲食・宿泊	54.7	51.6	▼ 3.1	51.6	0.0
サービス	50.0	53.4	3.4	51.7	▼ 1.7
建設	54.2	53.4	▼ 0.8	51.6	▼ 1.8
観光関連	62.2	52.4	▼ 9.8	52.5	0.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 7. 雇用人員

図13. 雇用人員DIの推移（全体）

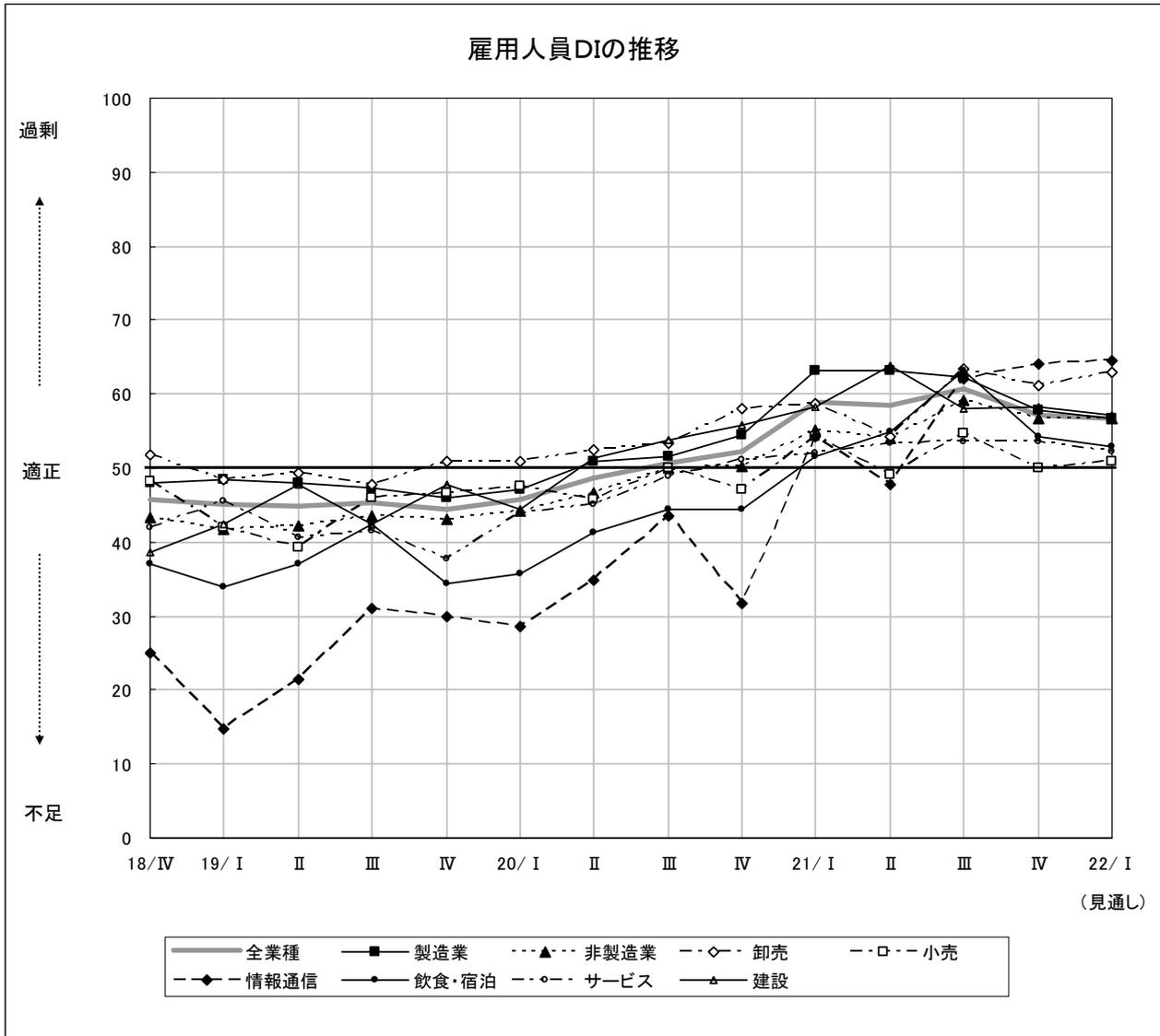


図14. 雇用人員DIの推移（製造業）

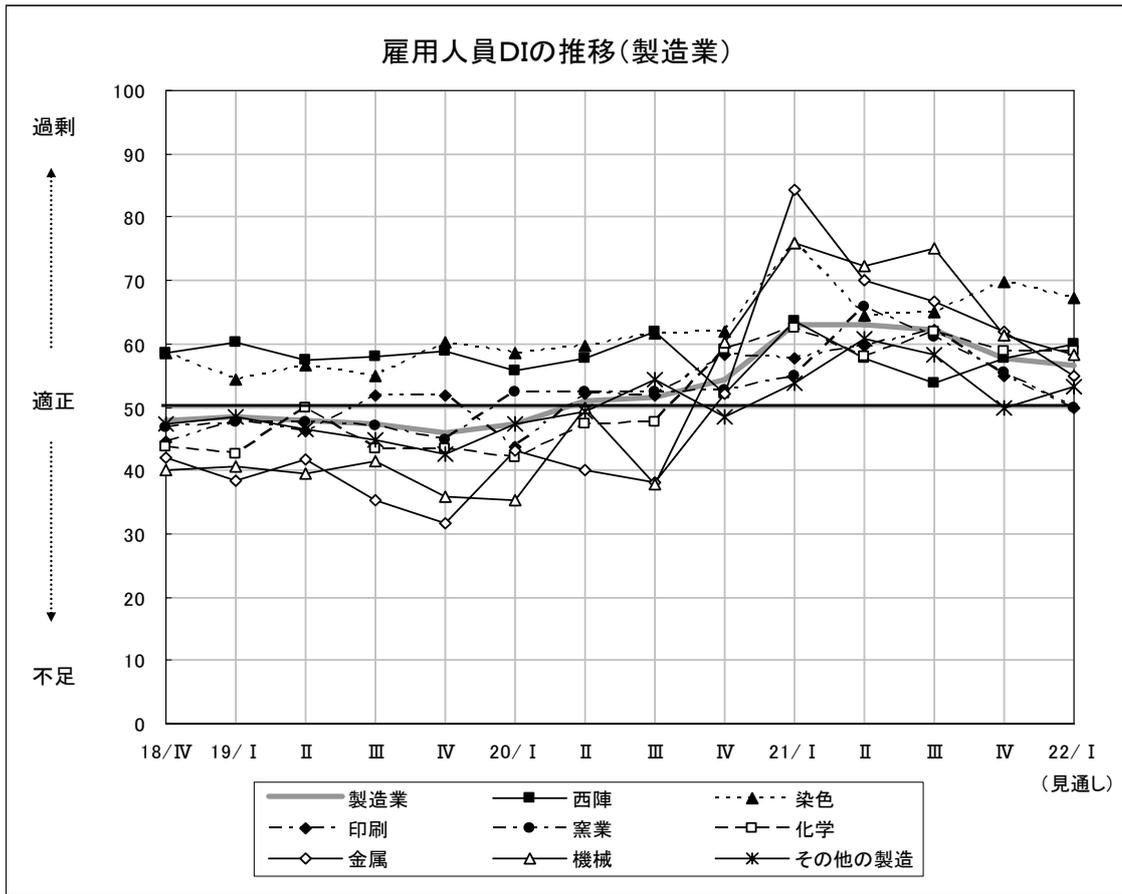


表7. 雇用人員DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
		前期比		今期比	
全業種	60.7	57.1	▼ 3.6	56.7	▼ 0.4
製造業	62.3	57.8	▼ 4.5	56.6	▼ 1.2
西陣	53.8	57.7	▲ 3.9	60.0	▲ 2.3
染色	65.0	69.7	▲ 4.7	67.2	▼ 2.5
印刷	62.1	55.0	▼ 7.1	50.0	▼ 5.0
窯業	61.1	55.6	▼ 5.5	50.0	▼ 5.6
化学	61.8	58.8	▼ 3.0	58.8	0.0
金属	66.7	61.9	▼ 4.8	55.0	▼ 6.9
機械	75.0	61.3	▼ 13.7	58.3	▼ 3.0
其他の製造	58.3	50.0	▼ 8.3	53.1	▲ 3.1
非製造業	59.1	56.6	▼ 2.5	56.7	0.1
卸売	63.4	61.2	▼ 2.2	62.9	▲ 1.7
小売	54.6	50.0	▼ 4.6	51.0	▲ 1.0
情報通信	62.0	64.0	▲ 2.0	64.6	▲ 0.6
飲食・宿泊	63.2	54.3	▼ 8.9	52.9	▼ 1.4
サービス	53.6	53.5	▼ 0.1	52.3	▼ 1.2
建設	58.1	58.3	▲ 0.2	57.1	▼ 1.2
観光関連	62.0	53.5	▼ 8.5	54.5	▲ 1.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 8. 資金繰り

図15. 資金繰りDIの推移 (全体)

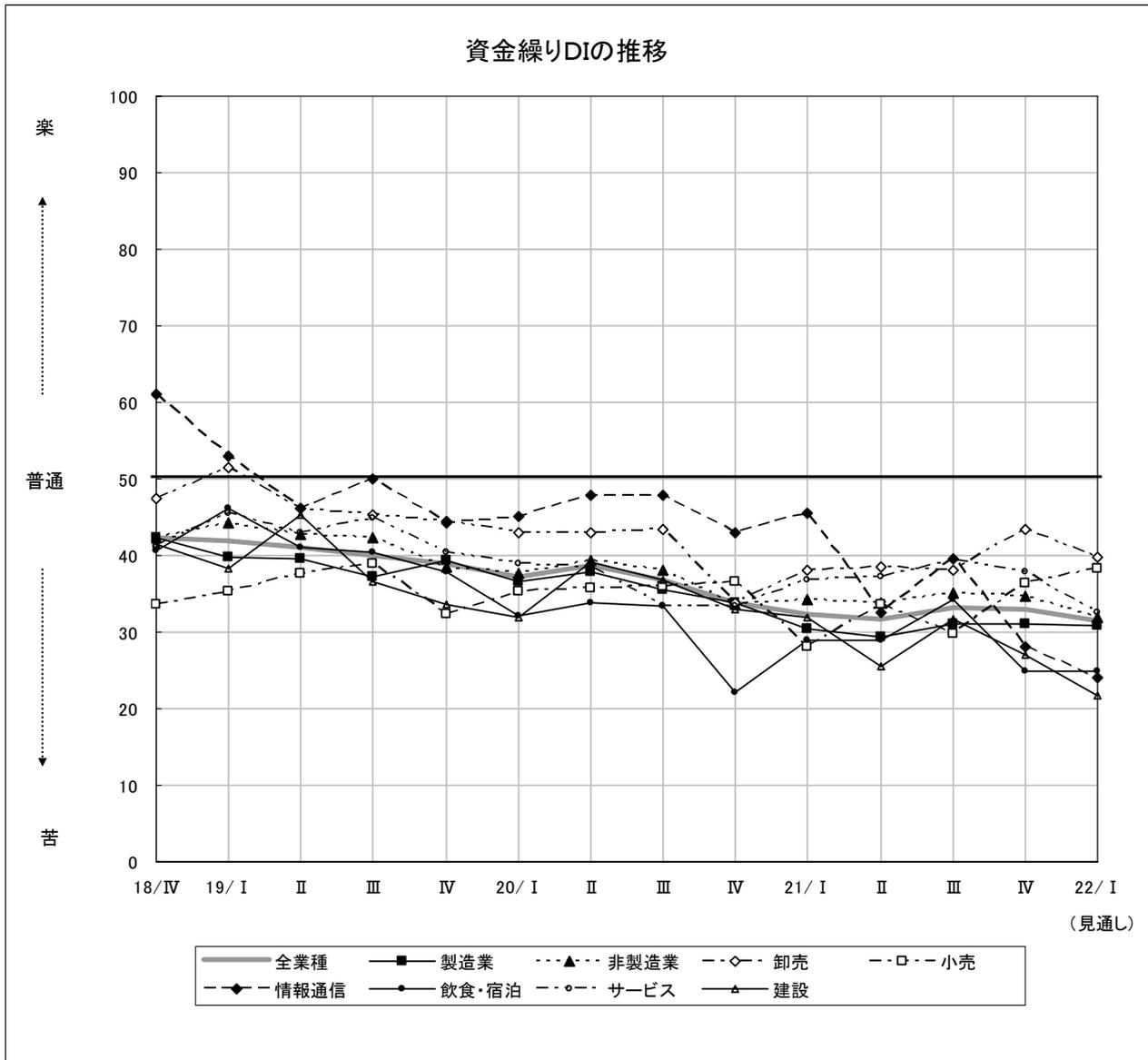


図16. 資金繰りDIの推移（製造業）

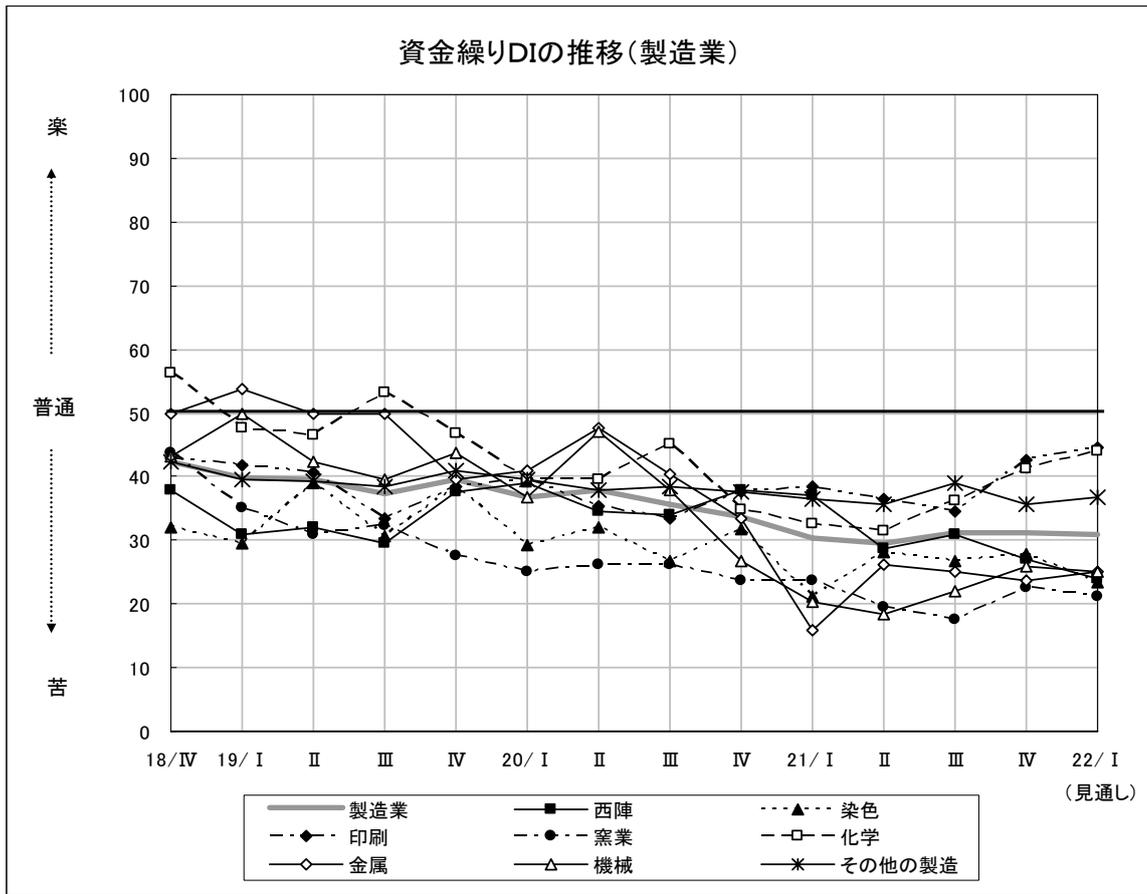


表8. 資金繰りDI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	33.2	33.0	▼ 0.2	31.4	▼ 1.6
製造業	31.1	31.1	0.0	30.8	▼ 0.3
西陣	30.8	26.9	▼ 3.9	24.0	▼ 2.9
染色	26.7	27.9	1.2	23.5	▼ 4.4
印刷	34.5	42.5	8.0	44.7	2.2
窯業	17.5	22.5	5.0	21.1	▼ 1.4
化学	36.1	41.2	5.1	44.1	2.9
金属	25.0	23.8	▼ 1.2	25.0	1.2
機械	21.9	25.8	3.9	25.0	▼ 0.8
その他の製造	39.1	35.6	▼ 3.5	36.9	1.3
非製造業	35.2	34.7	▼ 0.5	31.9	▼ 2.8
卸売	38.1	43.4	5.3	39.7	▼ 3.7
小売	29.8	36.3	6.5	38.3	2.0
情報通信	39.6	28.0	▼ 11.6	24.0	▼ 4.0
飲食・宿泊	34.3	25.0	▼ 9.3	25.0	0.0
サービス	39.3	37.8	▼ 1.5	32.6	▼ 5.2
建設	31.6	27.0	▼ 4.6	21.6	▼ 5.4
観光関連	37.5	31.4	▼ 6.1	27.3	▼ 4.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 9. 同業他社との競争

図 17. 同業他社との競争DIの推移 (全体)

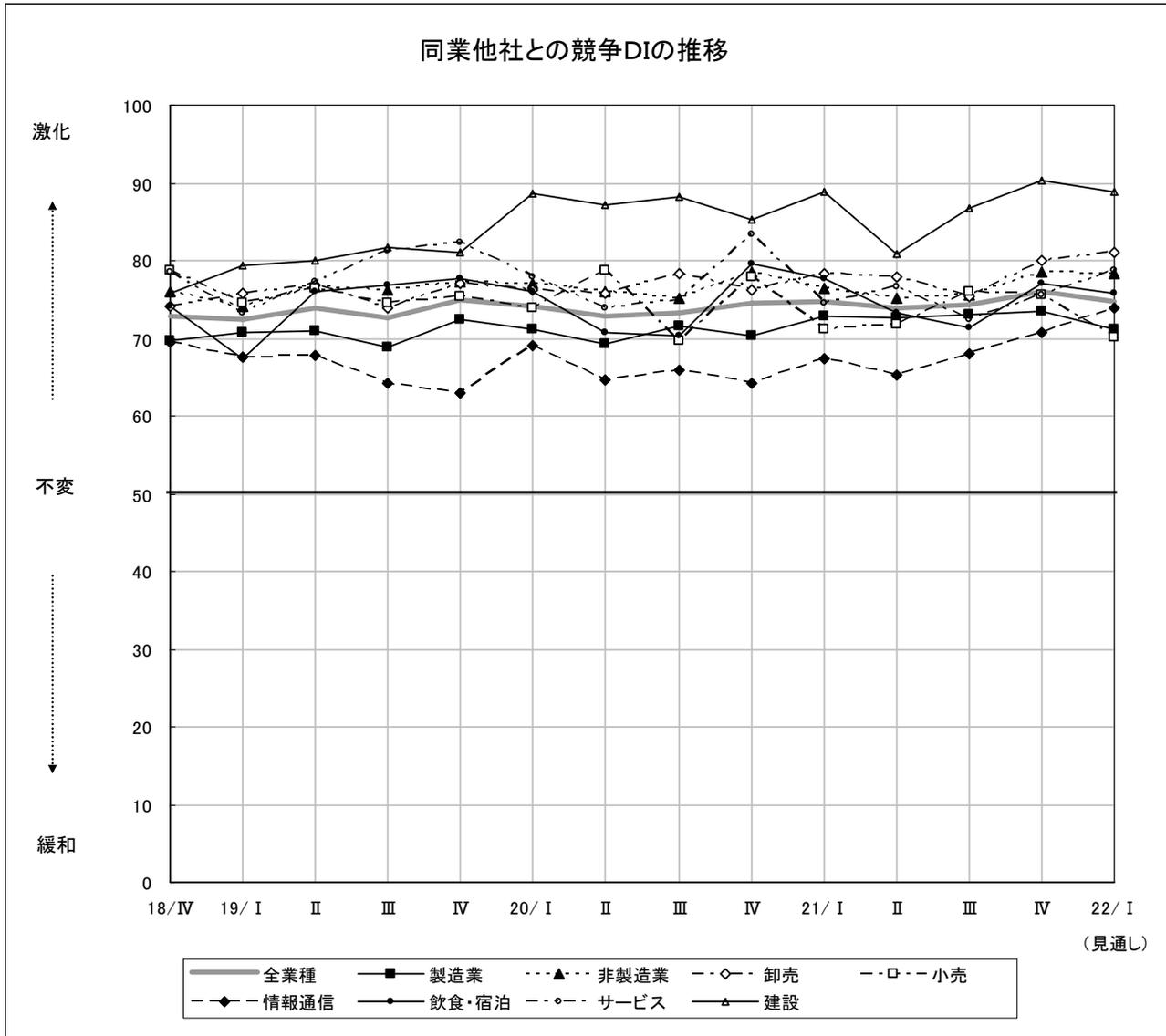


図18. 同業他社との競争DIの推移（製造業）

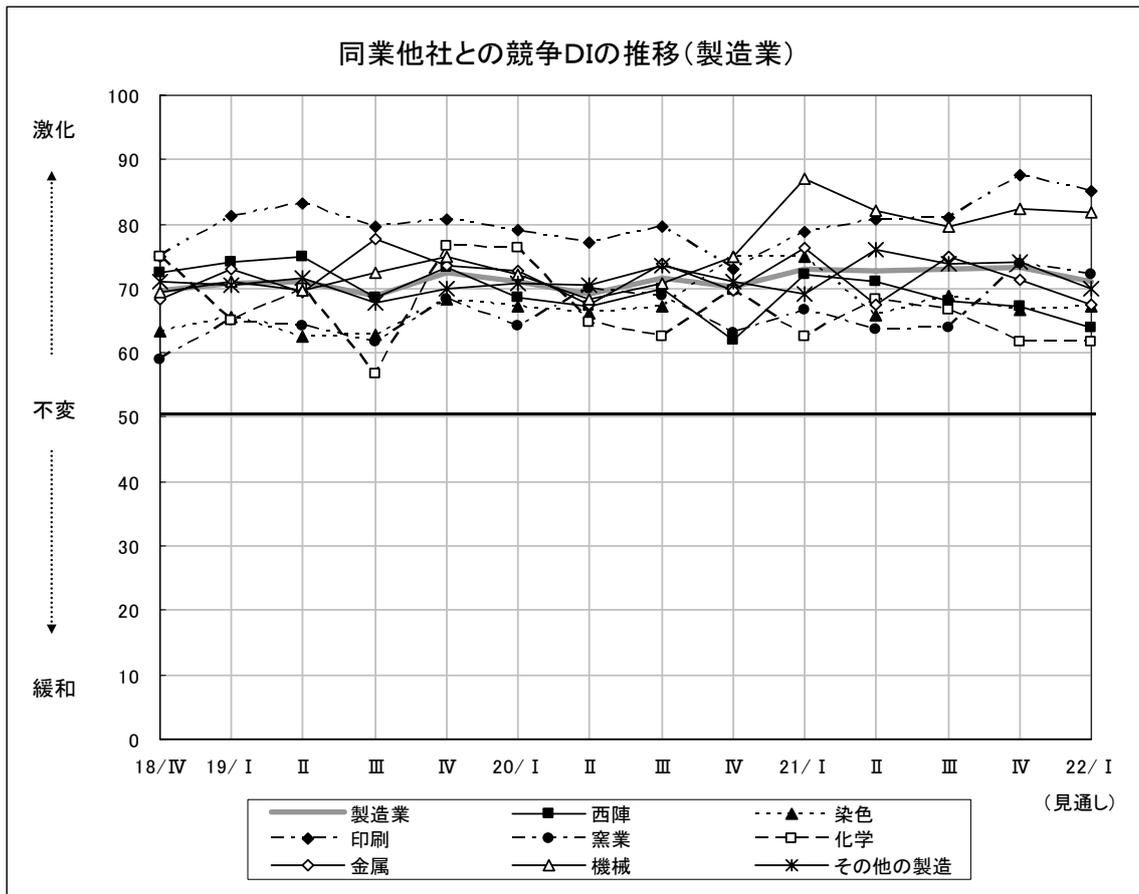


表9. 同業他社との競争DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	74.3	76.1	1.8	74.8	▼ 1.3
製造業	73.1	73.4	0.3	71.1	▼ 2.3
西陣	68.0	67.3	▼ 0.7	64.0	▼ 3.3
染色	69.0	66.7	▼ 2.3	67.2	0.5
印刷	81.0	87.5	6.5	85.0	▼ 2.5
窯業	63.9	73.7	9.8	72.2	▼ 1.5
化学	66.7	61.8	▼ 4.9	61.8	0.0
金属	75.0	71.4	▼ 3.6	67.5	▼ 3.9
機械	79.7	82.3	2.6	81.7	▼ 0.6
その他の製造	73.7	74.2	0.5	70.0	▼ 4.2
非製造業	75.5	78.5	3.0	78.3	▼ 0.2
卸売	75.4	79.9	4.5	81.1	1.2
小売	75.9	75.5	▼ 0.4	70.2	▼ 5.3
情報通信	68.0	70.8	2.8	73.9	3.1
飲食・宿泊	71.4	77.1	5.7	75.8	▼ 1.3
サービス	72.5	75.6	3.1	78.8	3.2
建設	86.8	90.3	3.5	88.9	▼ 1.4
観光関連	69.8	72.6	2.8	72.6	0.0

# 10. 受注残

図19. 受注残DIの推移

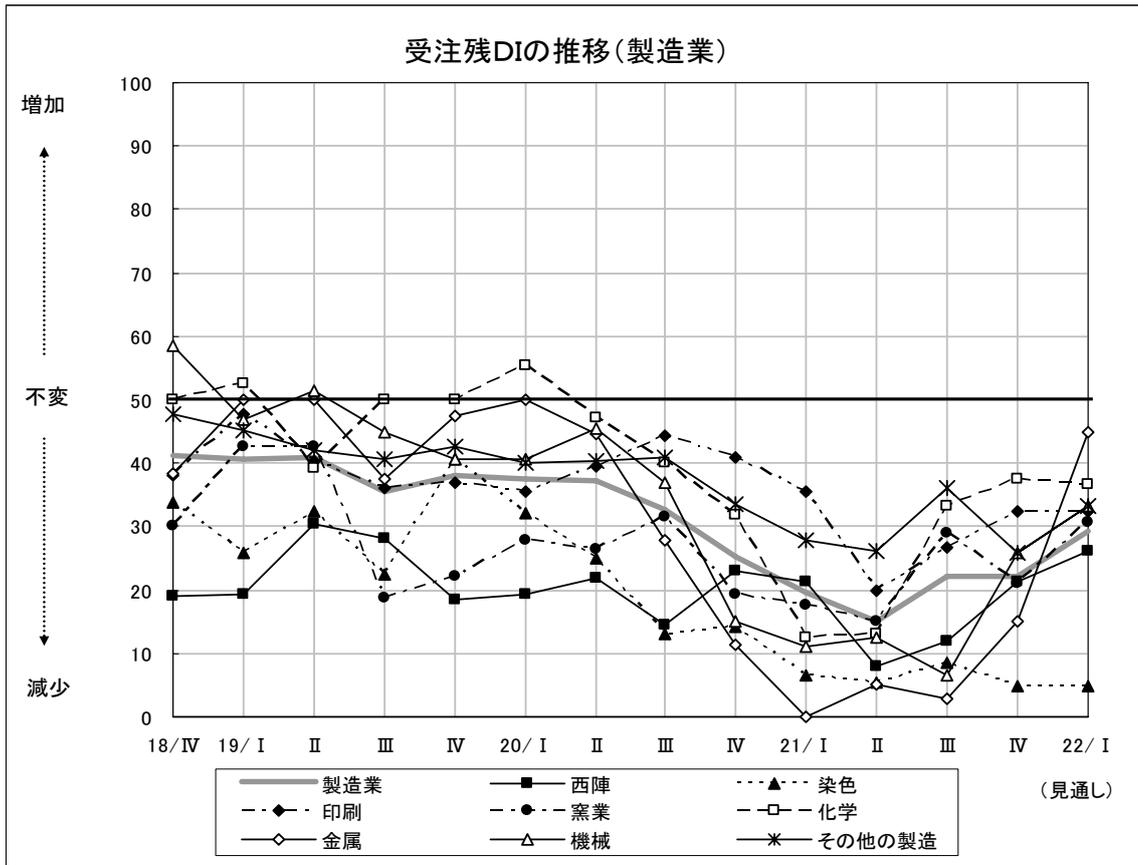


表10. 受注残DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	22.1	22.2	0.1	29.4	7.2
西陣	12.0	21.2	9.2	26.0	4.8
染色	8.6	4.7	▼ 3.9	4.8	0.1
印刷	26.8	32.4	5.6	32.4	0.0
窯業	28.9	21.1	▼ 7.8	30.6	9.5
化学	33.3	37.5	4.2	36.7	▼ 0.8
金属	2.8	15.0	12.2	45.0	30.0
機械	6.5	25.8	19.3	33.3	7.5
その他の製造	36.1	25.8	▼ 10.3	33.3	7.5
観光関連	41.7	40.9	▼ 0.8	32.1	▼ 8.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

# 1.1. 生産設備

図 20. 生産設備 DI の推移

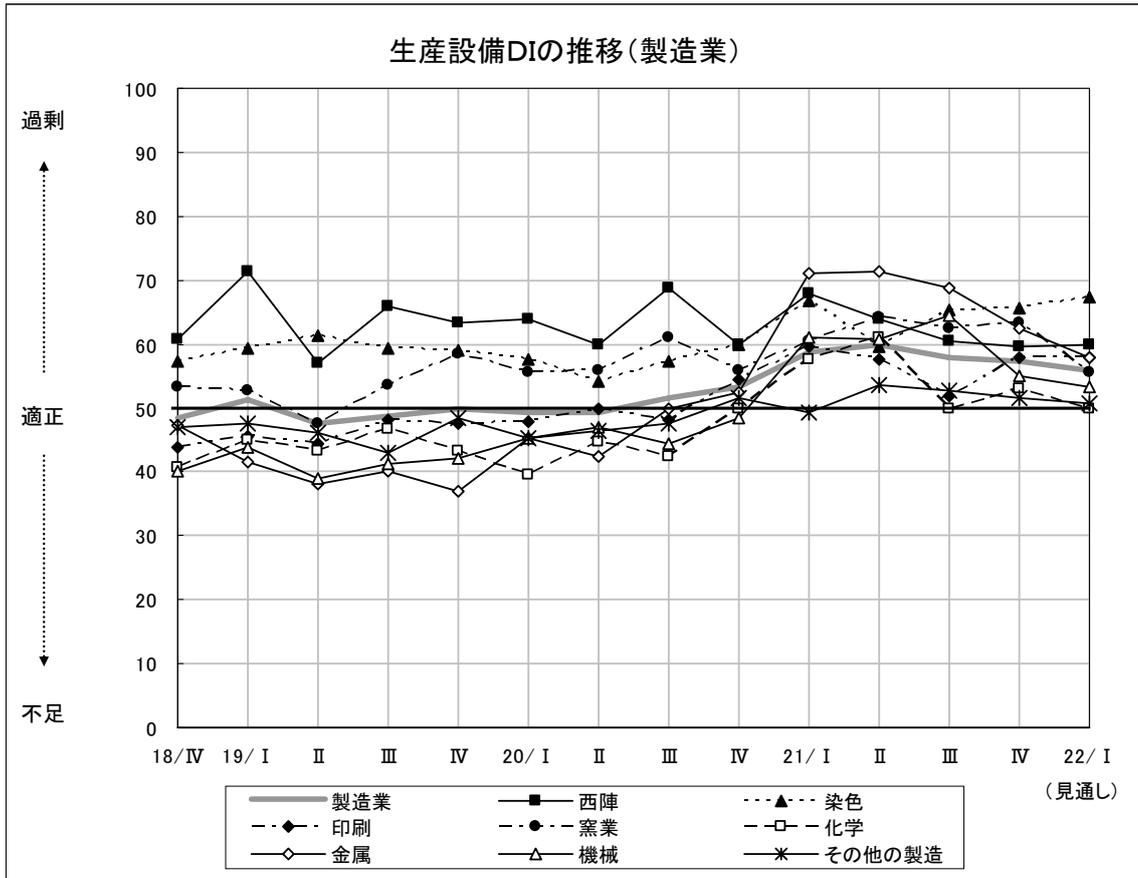


表 11. 生産設備 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
		前期比		前期比	今期比
製造業	57.9	57.4	▼ 0.5	56.0	▼ 1.4
西陣	60.4	59.6	▼ 0.8	60.0	0.4
染色	65.4	65.5	0.1	67.2	1.7
印刷	51.9	57.9	6.0	57.9	0.0
窯業	62.5	63.2	0.7	55.6	▼ 7.6
化学	50.0	52.9	2.9	50.0	▼ 2.9
金属	68.8	62.5	▼ 6.3	57.9	▼ 4.6
機械	64.5	55.0	▼ 9.5	53.4	▼ 1.6
その他の製造	52.7	51.6	▼ 1.1	50.8	▼ 0.8
観光関連	54.2	50.0	▼ 4.2	57.7	7.7

## 12. 設備投資

図21. 設備投資DIの推移

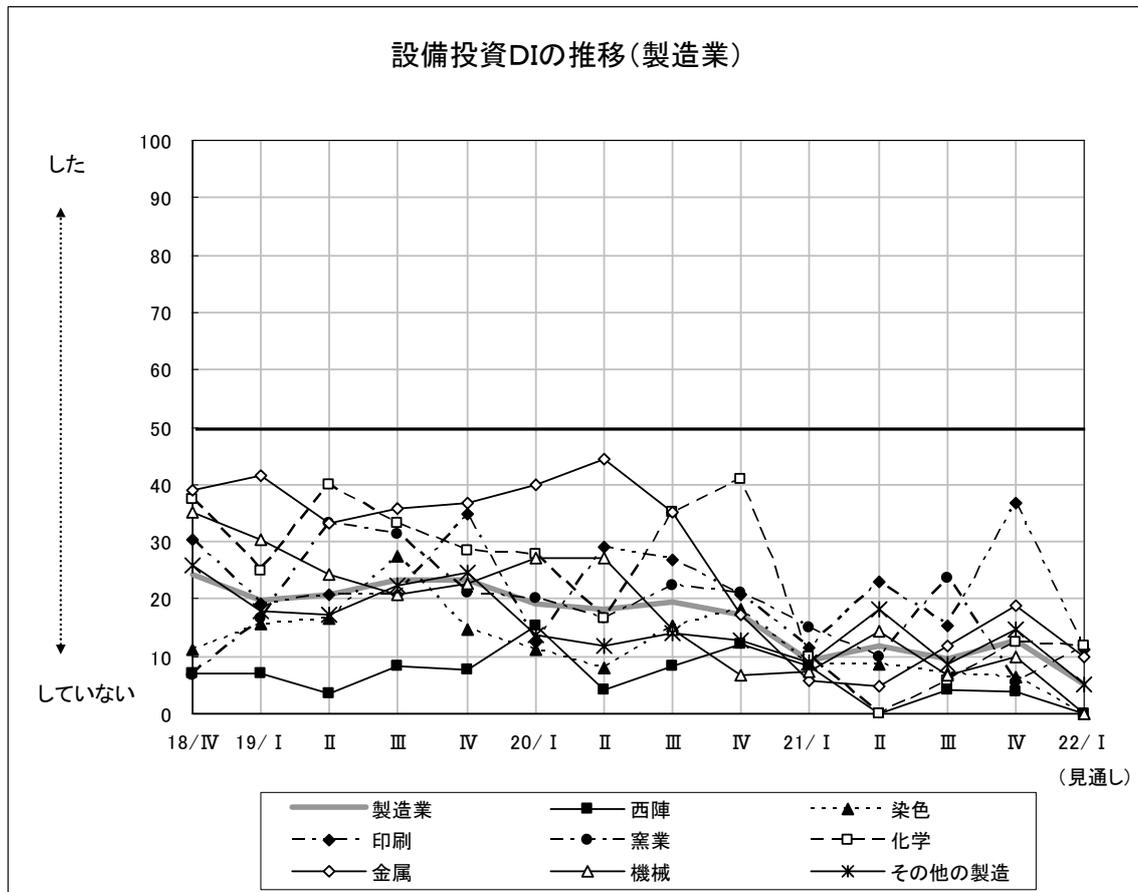


表12. 設備投資DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	9.6	12.9	3.3	5.1	▼ 7.8
西陣	4.3	3.8	▼ 0.5	0.0	▼ 3.8
染色	7.1	6.3	▼ 0.8	0.0	▼ 6.3
印刷	15.4	36.8	21.4	11.1	▼ 25.7
窯業	23.5	5.3	▼ 18.2	11.8	6.5
化学	5.9	12.5	6.6	11.8	▼ 0.7
金属	11.8	19.0	7.2	10.0	▼ 9.0
機械	6.7	10.0	3.3	0.0	▼ 10.0
その他の製造	8.5	14.8	6.3	5.2	▼ 9.6
観光関連	0.0	18.2	18.2	0.0	▼ 18.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## (2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答；数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

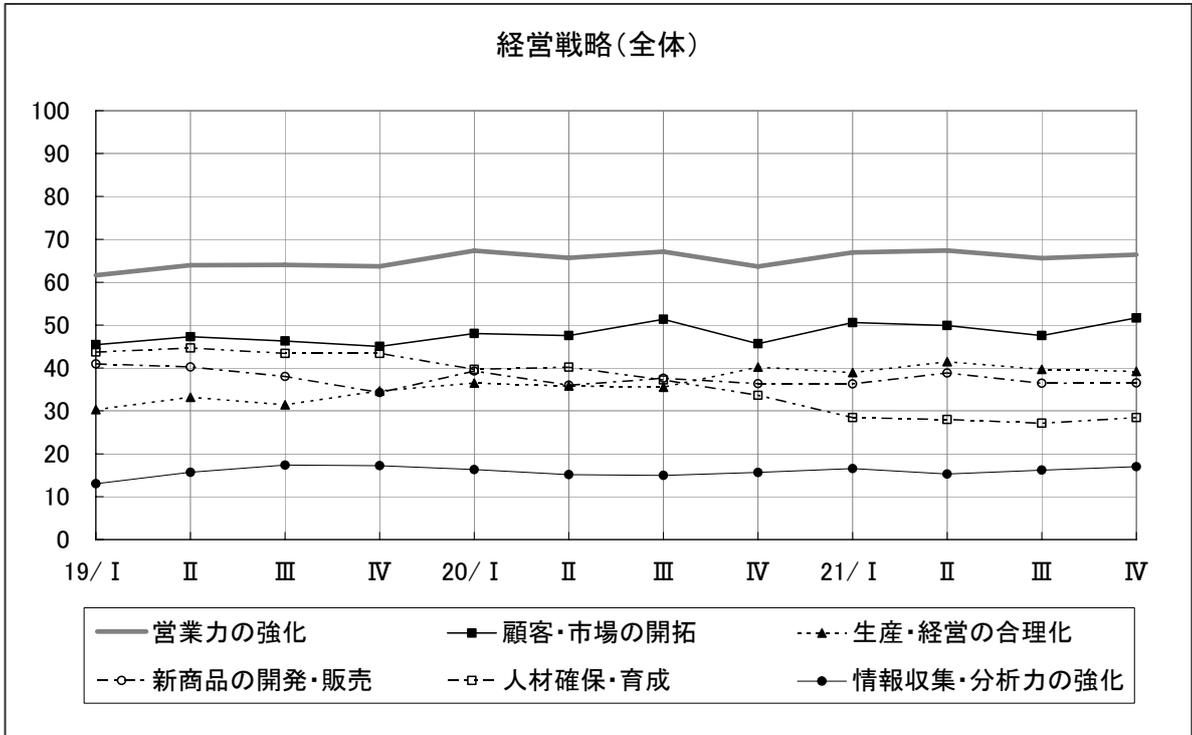


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

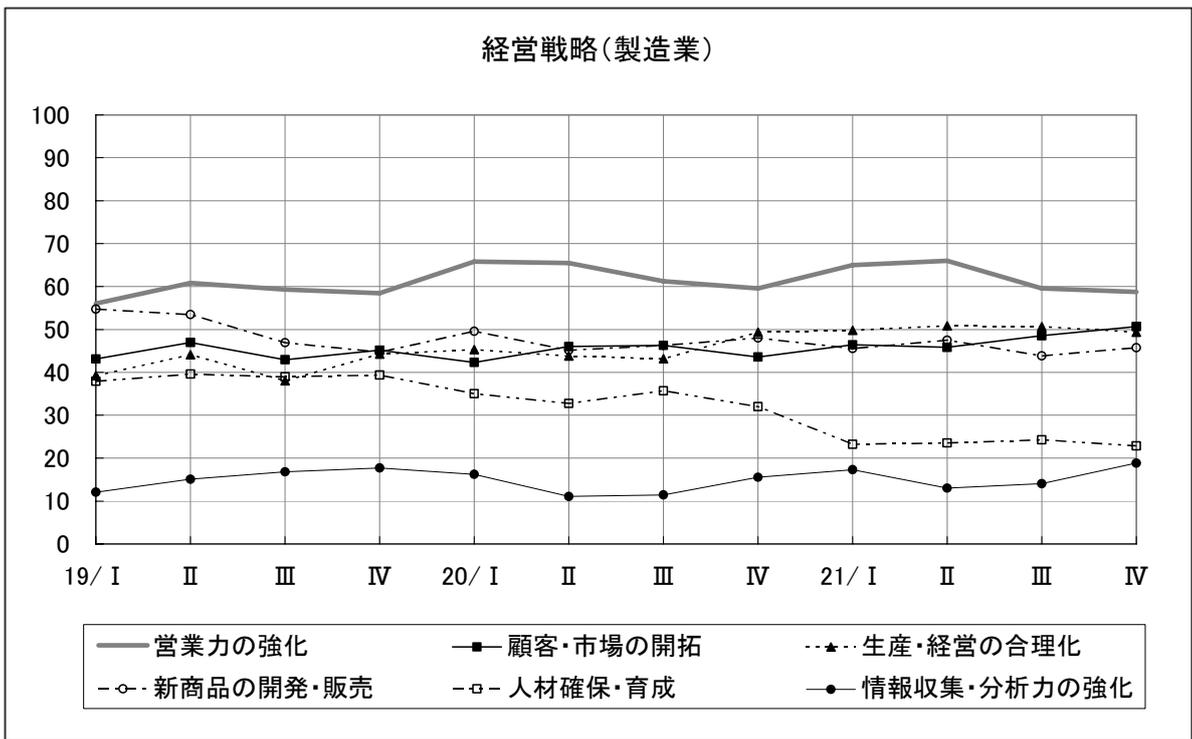


図24. 当面の経営戦略・西陣

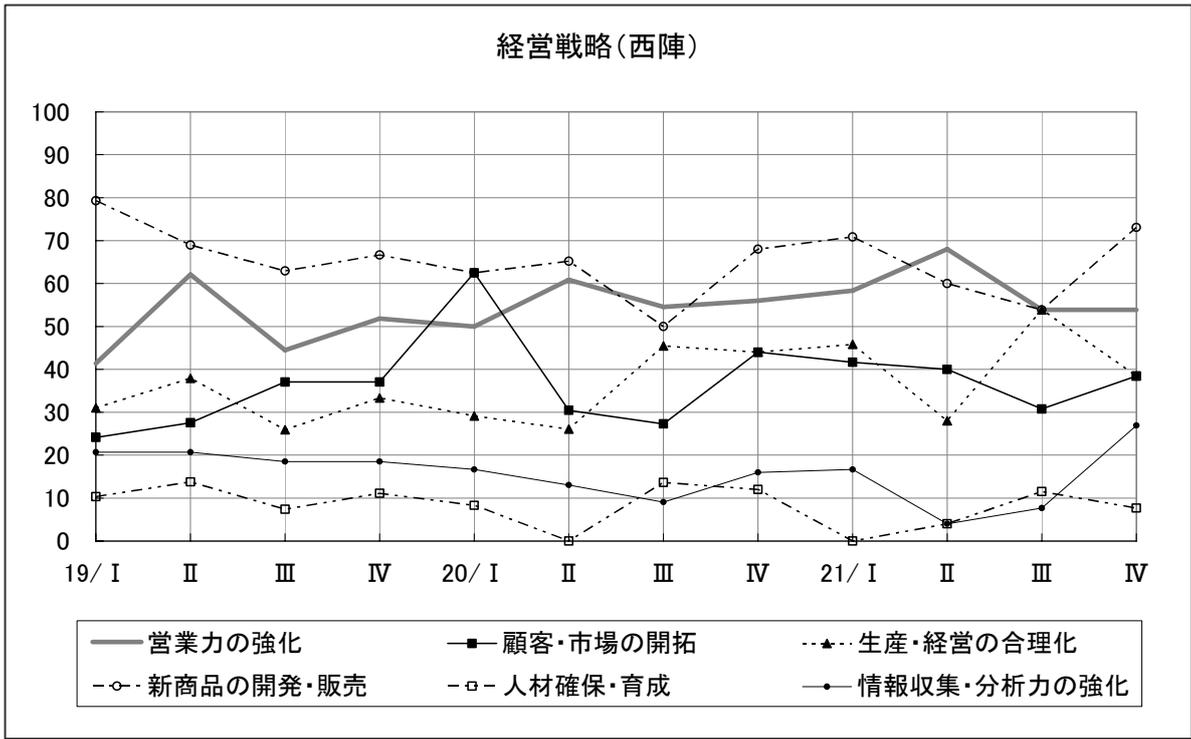


図25. 当面の経営戦略・染色

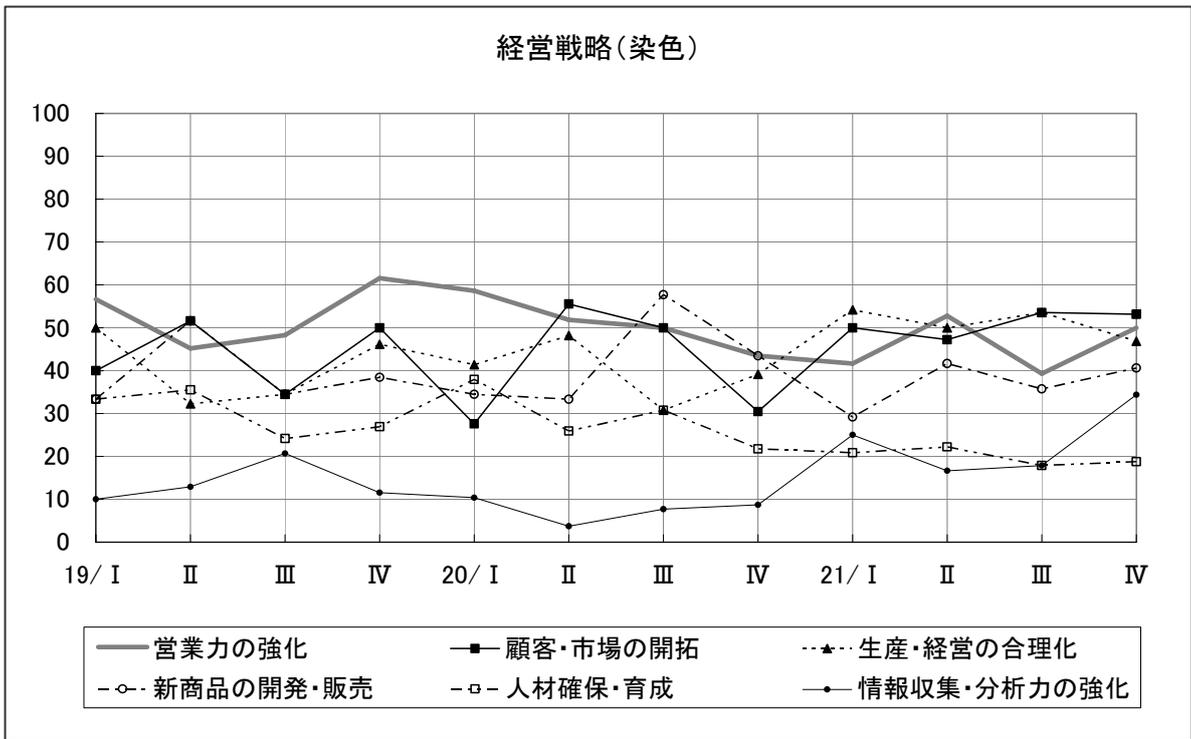


図 26. 当面の経営戦略・印刷

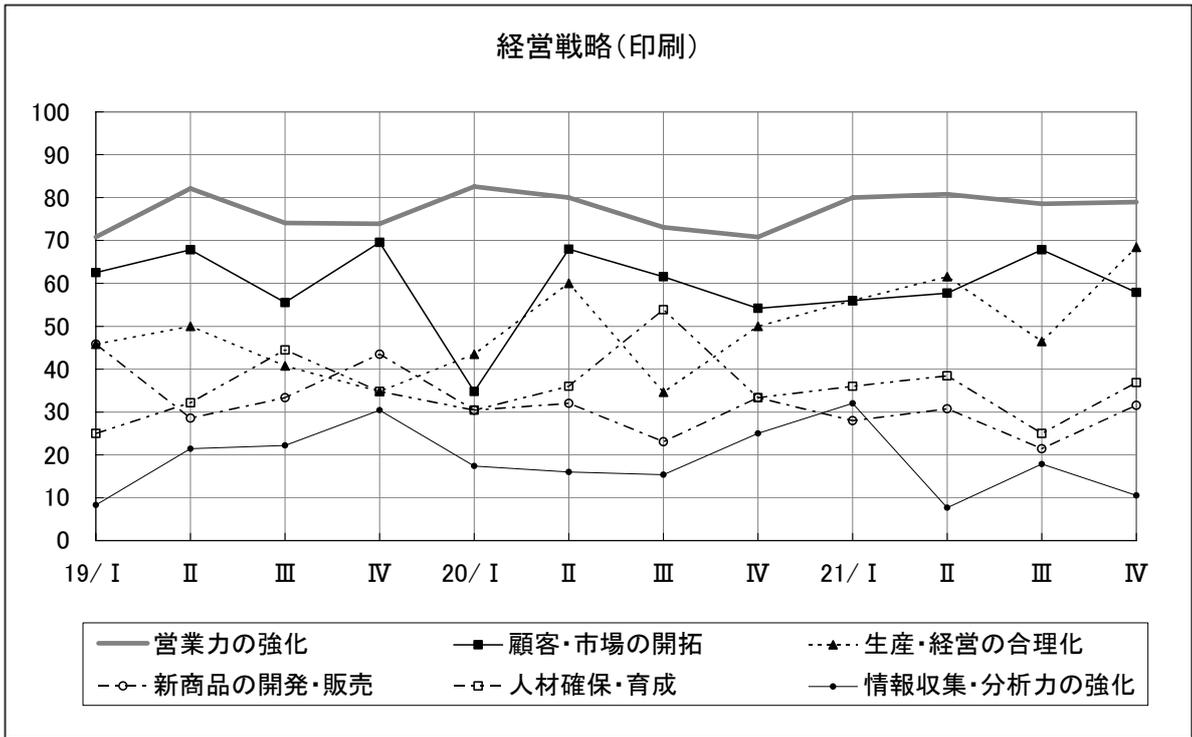


図 27. 当面の経営戦略・窯業

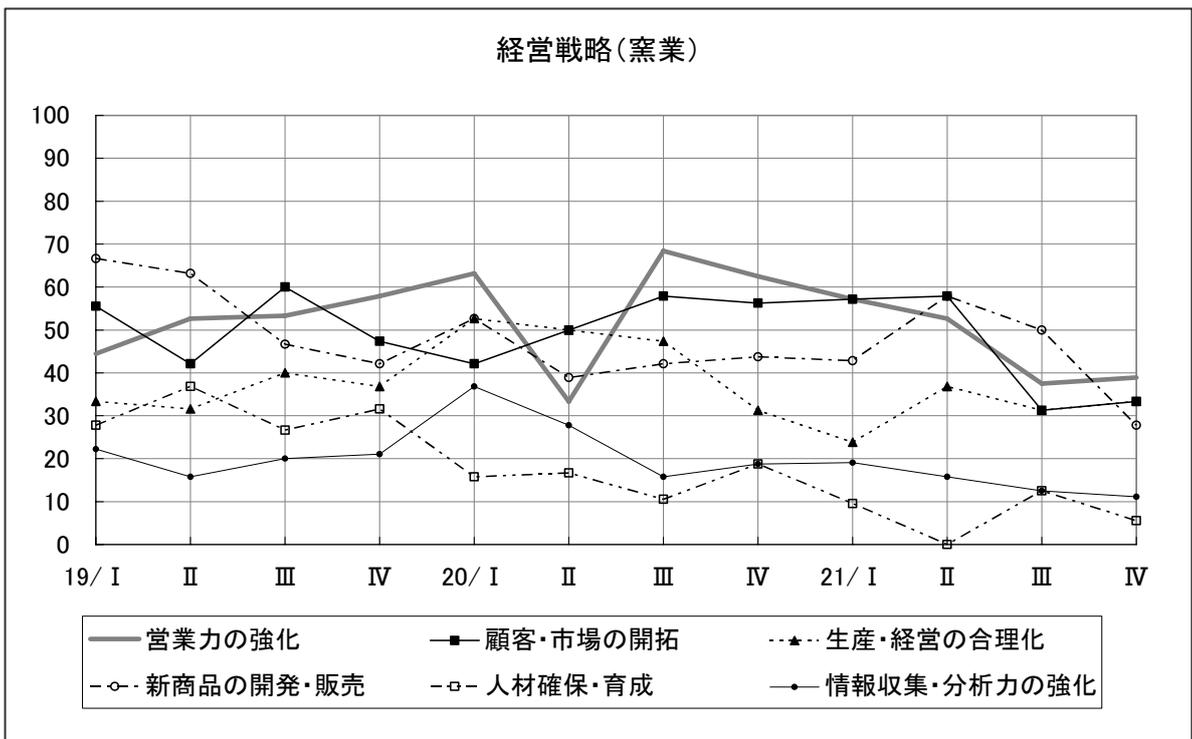


図28. 当面の経営戦略・化学

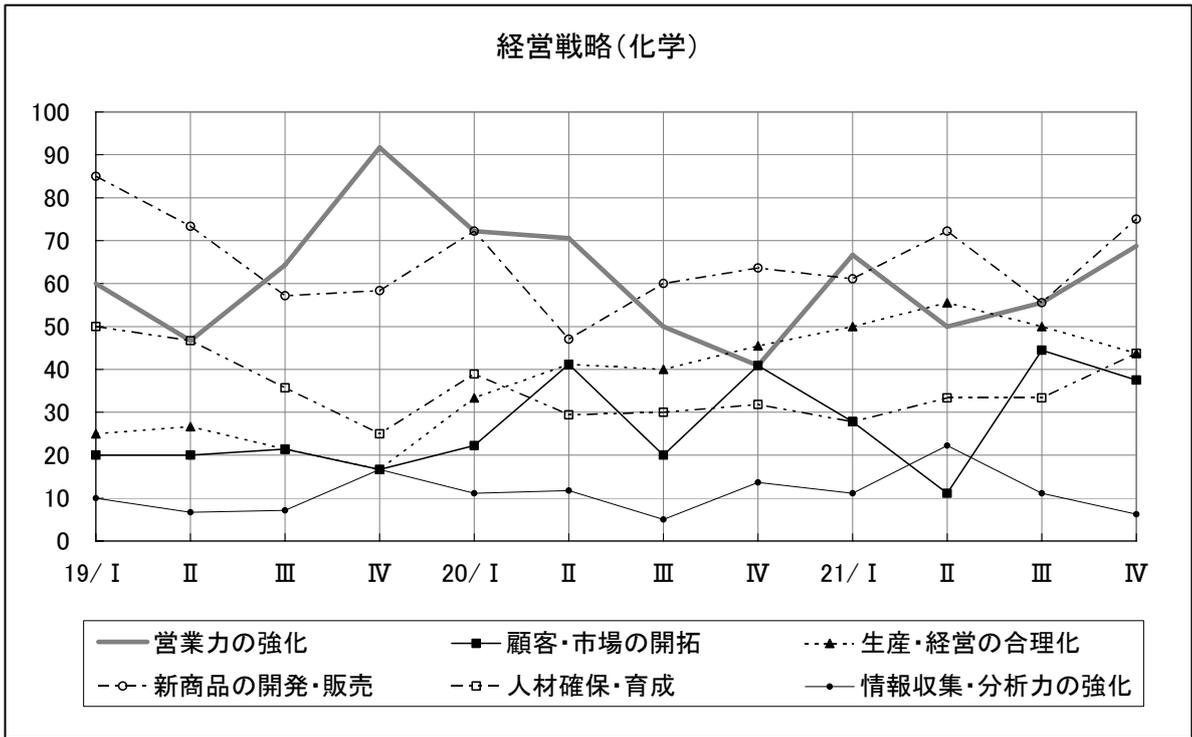


図29. 当面の経営戦略・金属

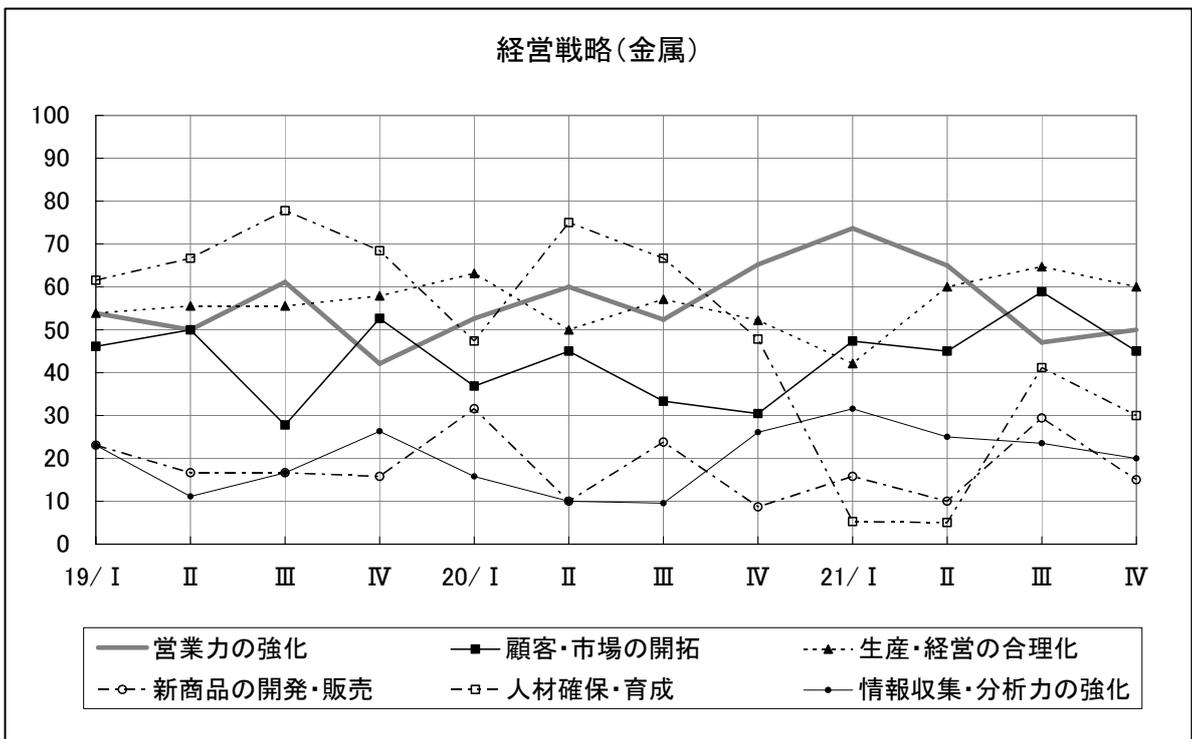


図 30. 当面の経営戦略・機械

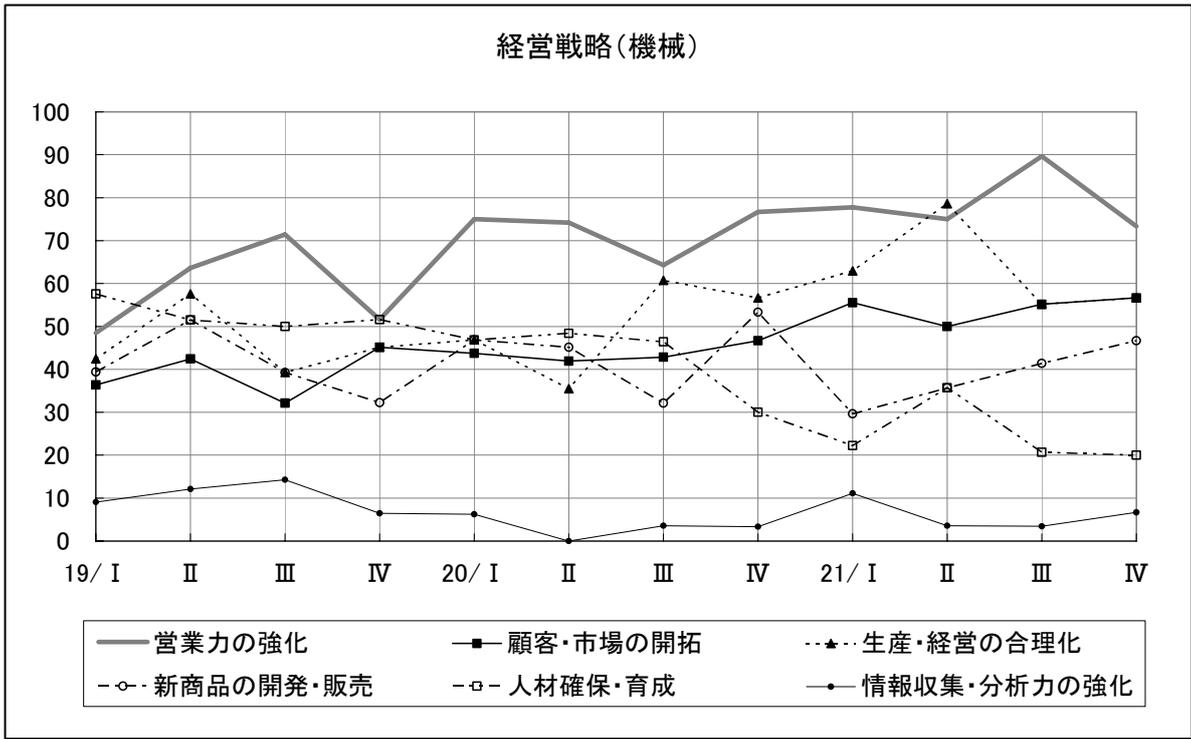


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

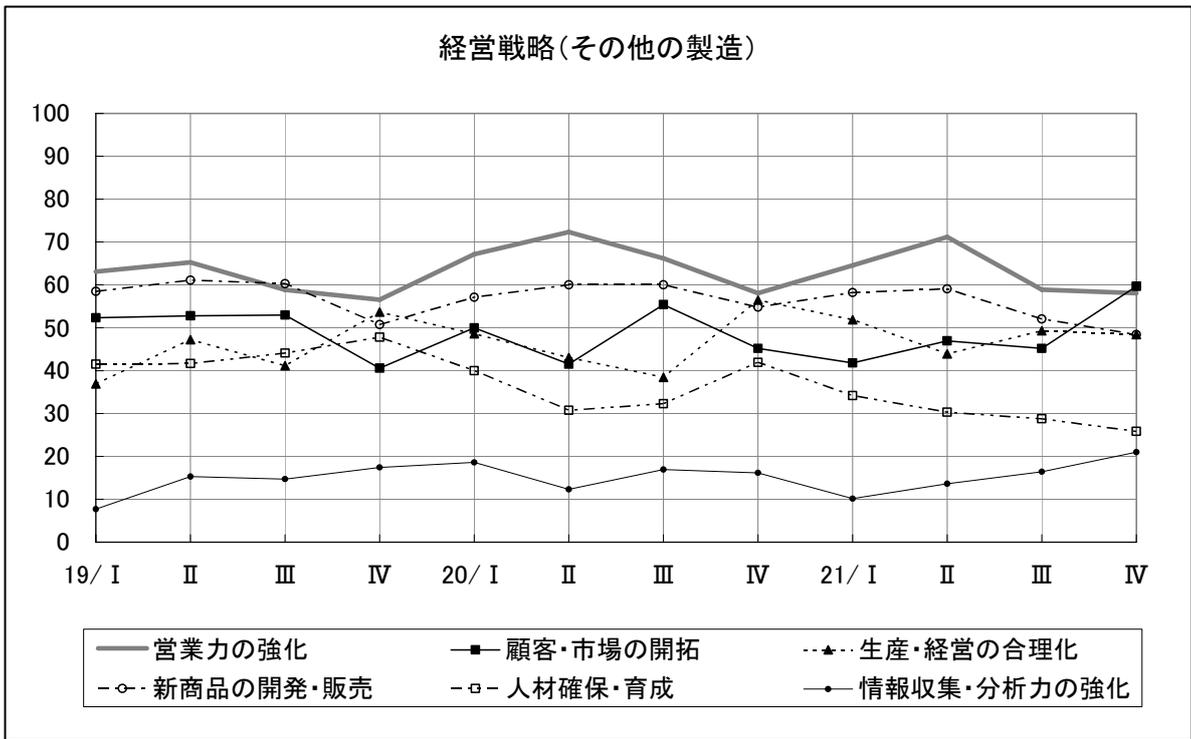


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

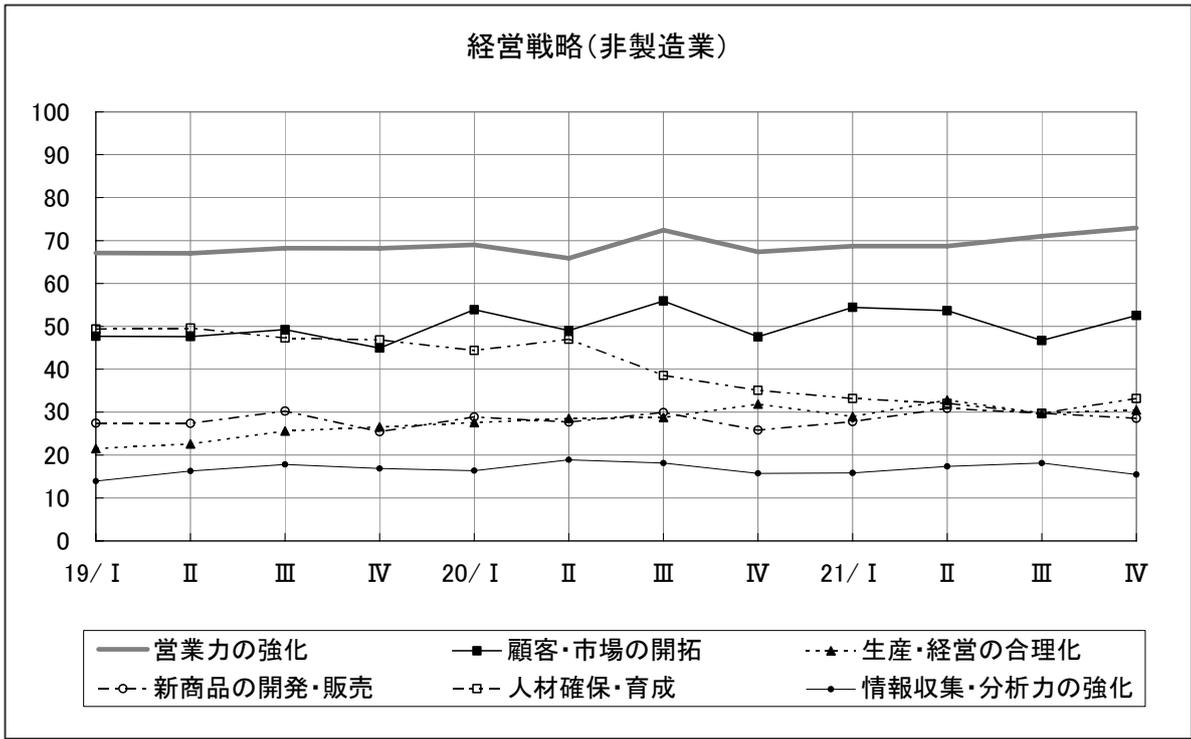


図 33. 当面の経営戦略・卸売

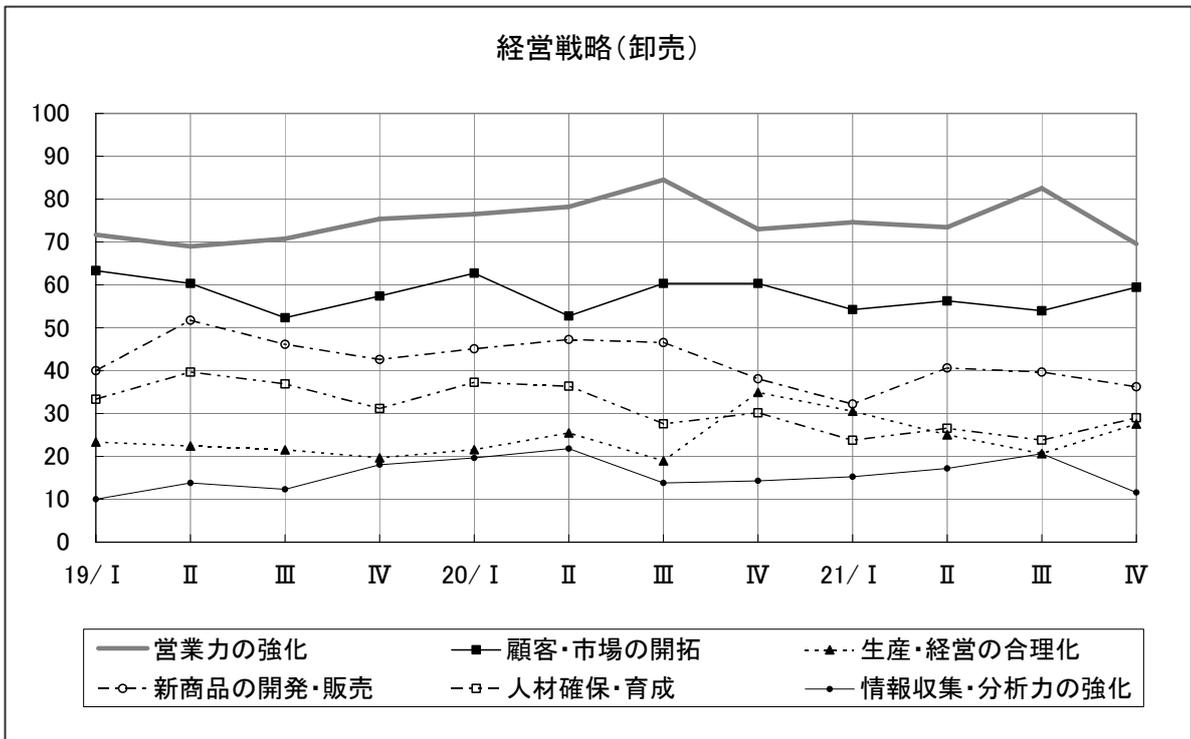


図 34. 当面の経営戦略・小売

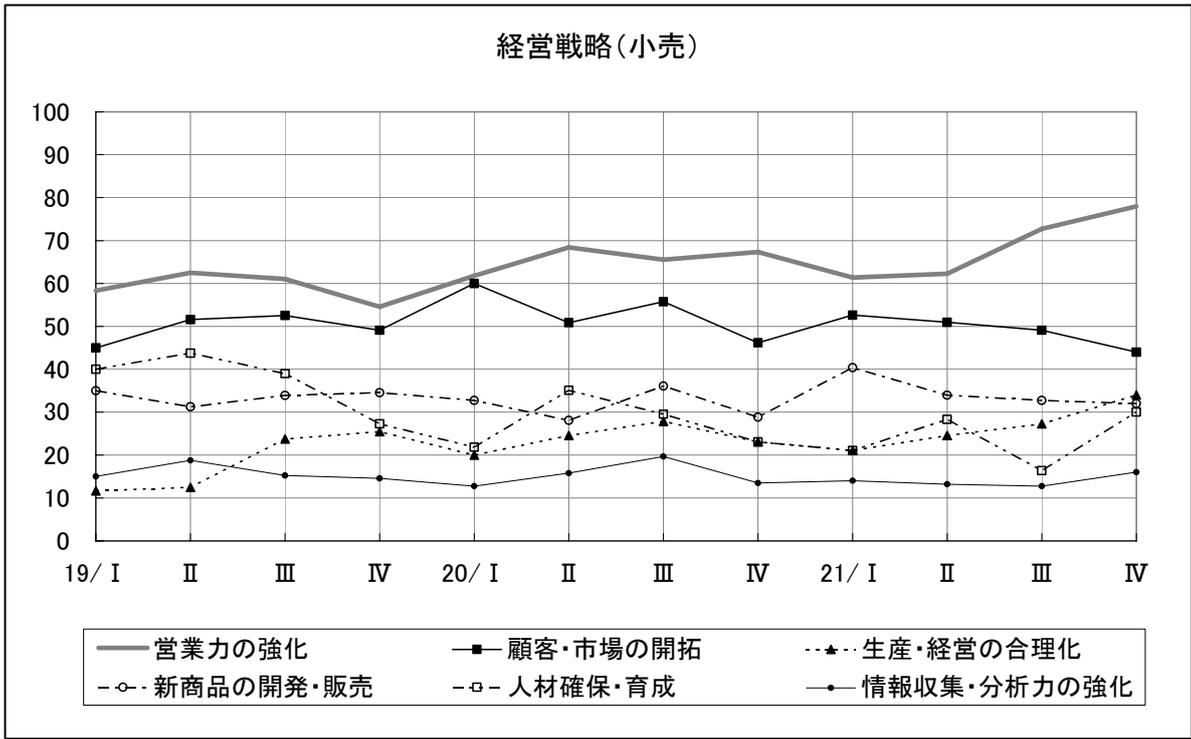


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

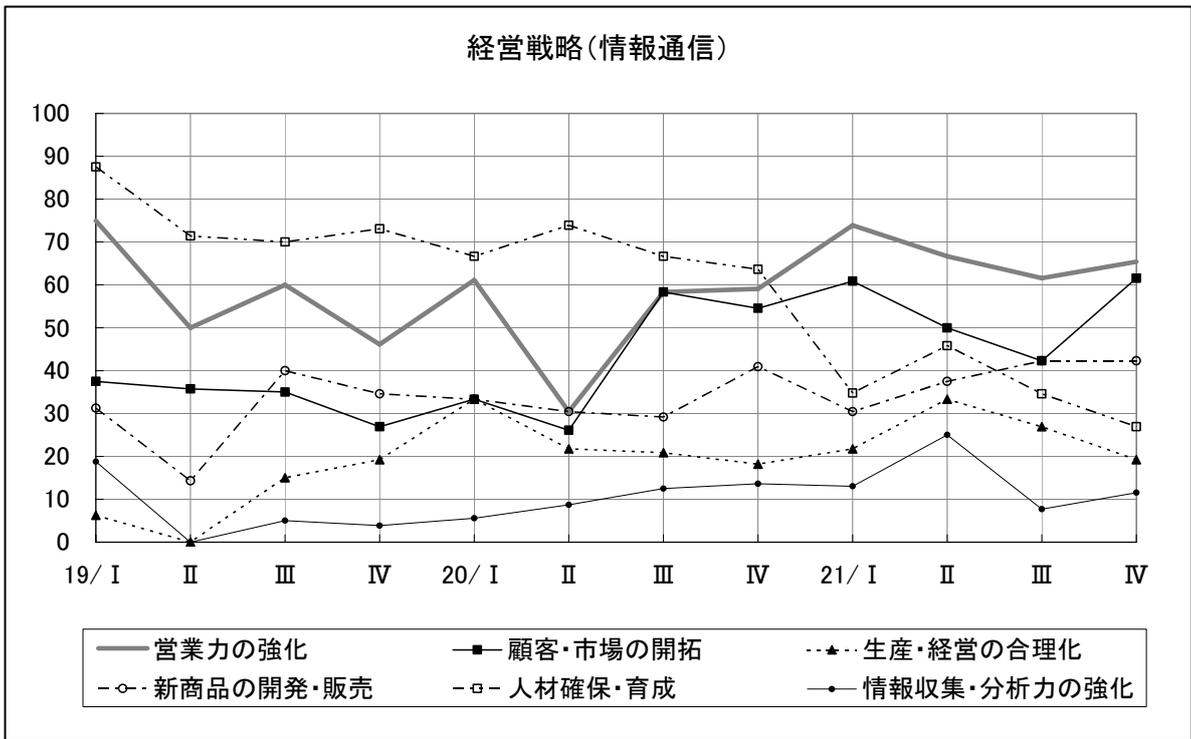


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

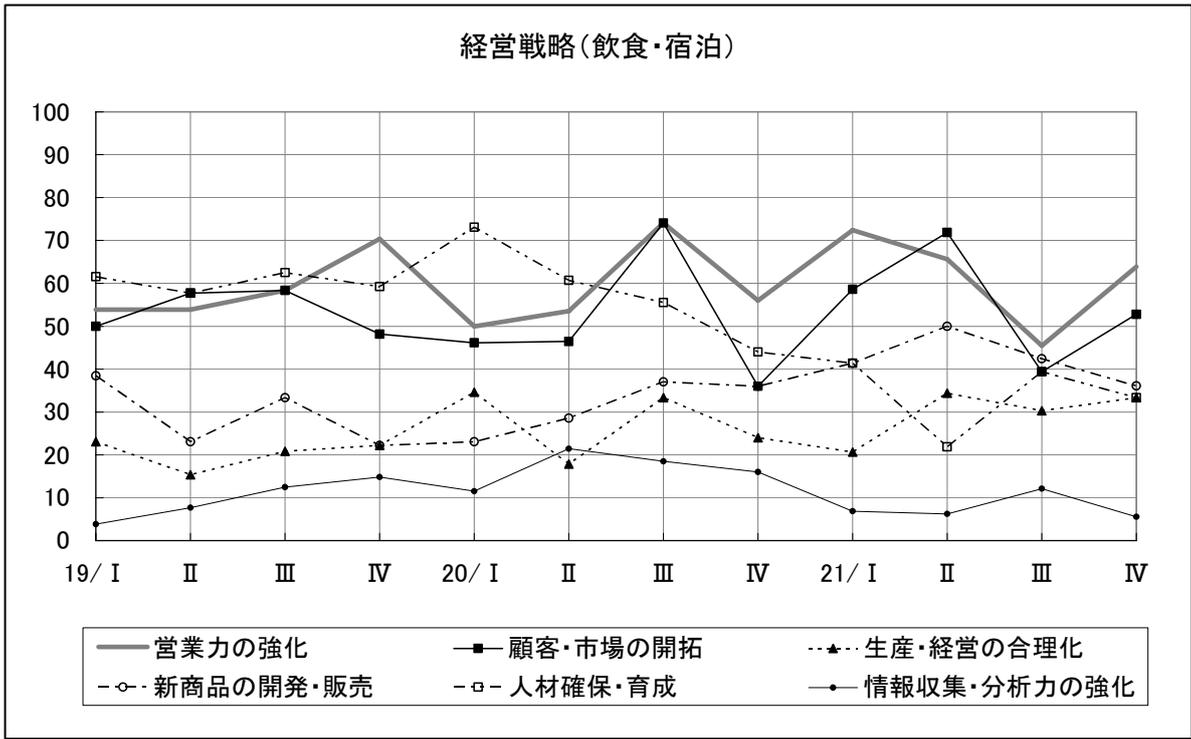


図 37. 当面の経営戦略・サービス

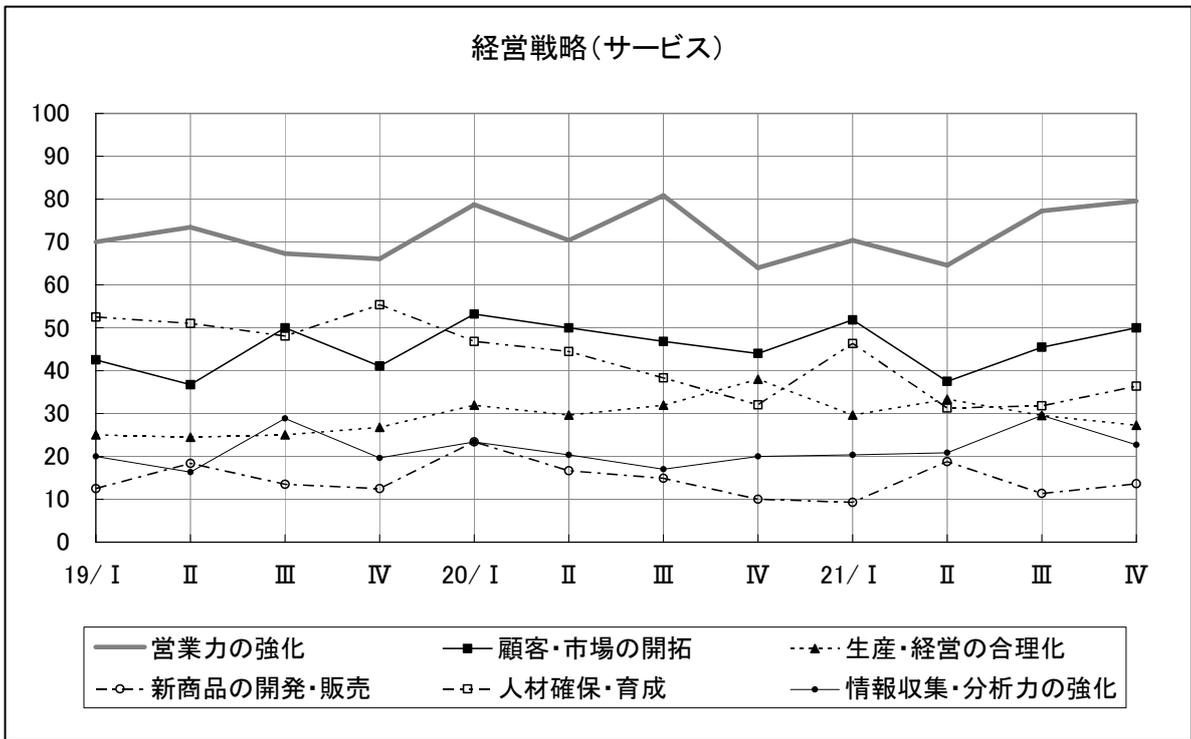


図 38. 当面の経営戦略・建設

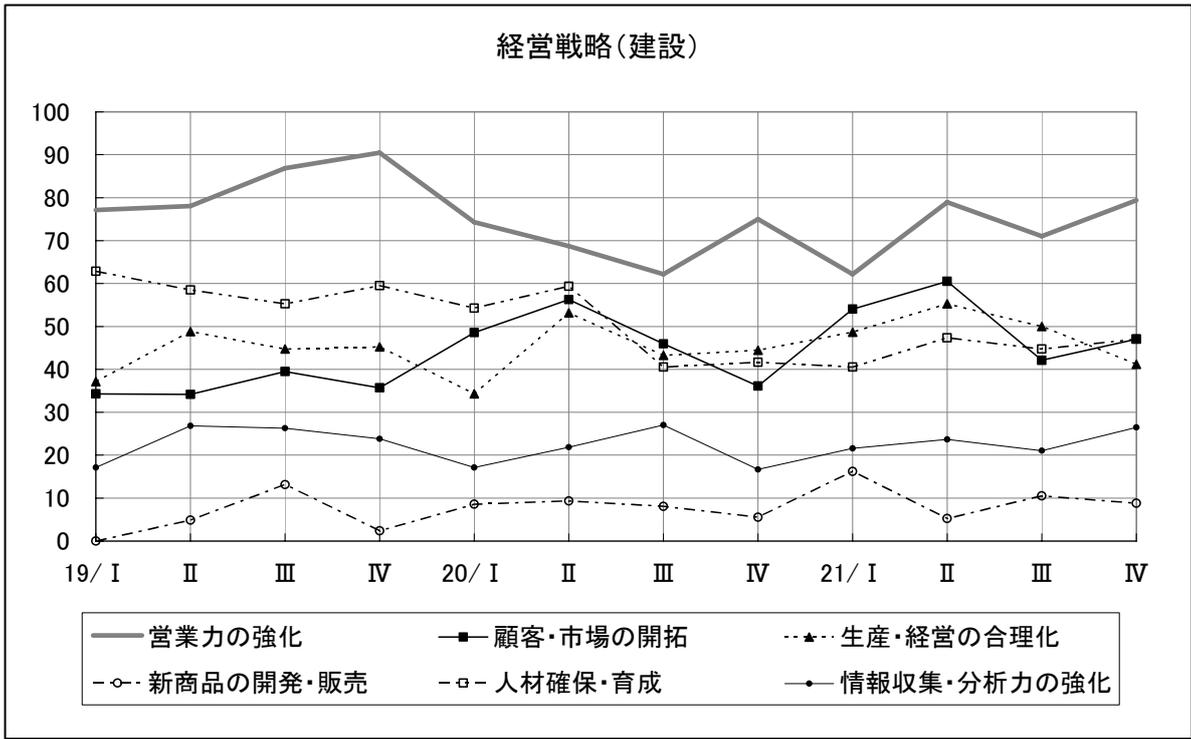


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	顧客・市場の開拓	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	320 66.4%	189 39.2%	137 28.4%	71 14.7%	249 51.7%	176 36.5%	37 7.7%	82 17.0%	7 1.5%	482 100.0%	33
製造業	131 58.7%	110 49.3%	51 22.9%	42 18.8%	113 50.7%	102 45.7%	24 10.8%	42 18.8%	1 0.4%	223 100.0%	13
西陣	14 53.8%	10 38.5%	2 7.7%	2 7.7%	10 38.5%	19 73.1%	1 3.8%	7 26.9%	0 0.0%	26 100.0%	0
染色	16 50.0%	15 46.9%	6 18.8%	4 12.5%	17 53.1%	13 40.6%	1 3.1%	11 34.4%	0 0.0%	32 100.0%	2
印刷	15 78.9%	13 68.4%	7 36.8%	5 26.3%	11 57.9%	6 31.6%	4 21.1%	2 10.5%	0 0.0%	19 100.0%	2
窯業	7 38.9%	6 33.3%	1 5.6%	3 16.7%	6 33.3%	5 27.8%	1 5.6%	2 11.1%	1 5.6%	18 100.0%	2
化学	11 68.8%	7 43.8%	7 43.8%	3 18.8%	6 37.5%	12 75.0%	7 43.8%	1 6.3%	0 0.0%	16 100.0%	1
金属	10 50.0%	12 60.0%	6 30.0%	6 30.0%	9 45.0%	3 15.0%	4 20.0%	4 20.0%	0 0.0%	20 100.0%	1
機械	22 73.3%	17 56.7%	6 20.0%	9 30.0%	17 56.7%	14 46.7%	3 10.0%	2 6.7%	0 0.0%	30 100.0%	1
その他の製造	36 58.1%	30 48.4%	16 25.8%	10 16.1%	37 59.7%	30 48.4%	3 4.8%	13 21.0%	0 0.0%	62 100.0%	4
非製造業	189 73.0%	79 30.5%	86 33.2%	29 11.2%	136 52.5%	74 28.6%	13 5.0%	40 15.4%	6 2.3%	259 100.0%	20
卸売	48 69.6%	19 27.5%	20 29.0%	11 15.9%	41 59.4%	25 36.2%	7 10.1%	8 11.6%	1 1.4%	69 100.0%	2
小売	39 78.0%	17 34.0%	15 30.0%	5 10.0%	22 44.0%	16 32.0%	0 0.0%	8 16.0%	2 4.0%	50 100.0%	7
情報通信	17 65.4%	5 19.2%	7 26.9%	3 11.5%	16 61.5%	11 42.3%	3 11.5%	3 11.5%	1 3.8%	26 100.0%	0
飲食・宿泊	23 63.9%	12 33.3%	12 33.3%	4 11.1%	19 52.8%	13 36.1%	1 2.8%	2 5.6%	2 5.6%	36 100.0%	1
サービス	35 79.5%	12 27.3%	16 36.4%	4 9.1%	22 50.0%	6 13.6%	0 0.0%	10 22.7%	0 0.0%	44 100.0%	6
建設	27 79.4%	14 41.2%	16 47.1%	2 5.9%	16 47.1%	3 8.8%	2 5.9%	9 26.5%	0 0.0%	34 100.0%	4
観光関連	24 52.2%	15 32.6%	13 28.3%	7 15.2%	27 58.7%	15 32.6%	1 2.2%	5 10.9%	1 2.2%	46 100.0%	2

### (3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

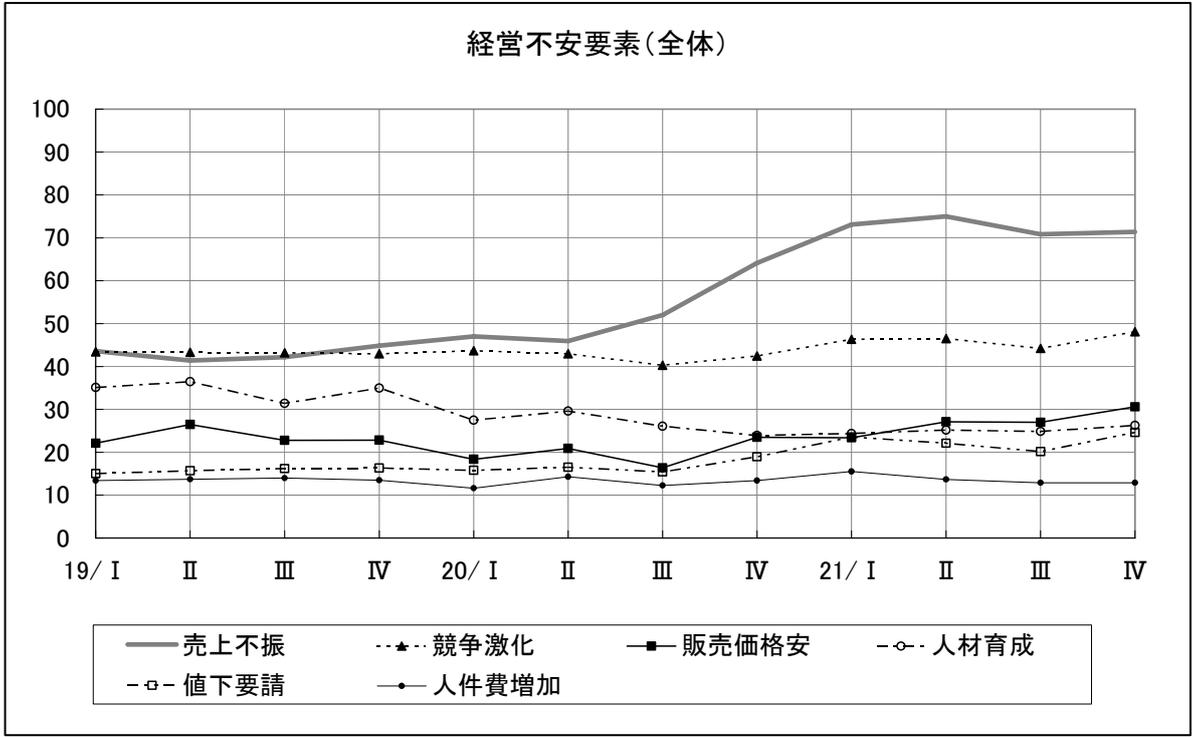


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

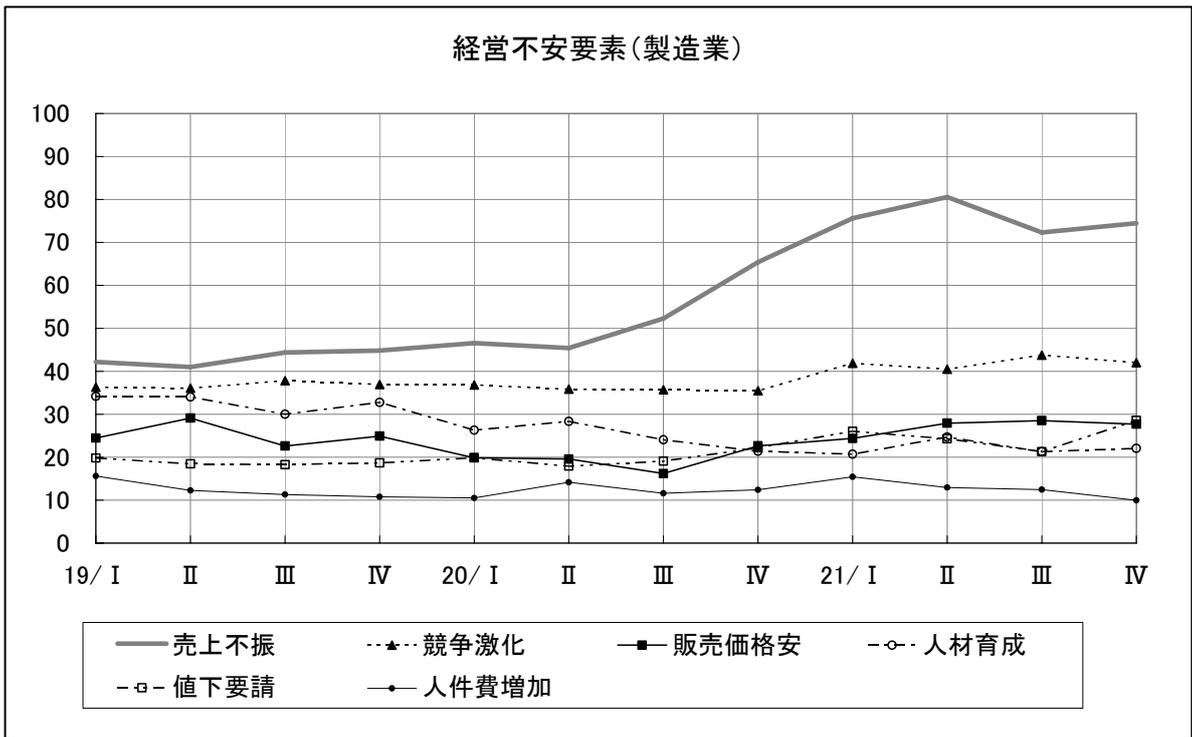


図 41. 経営上の不安要素・西陣

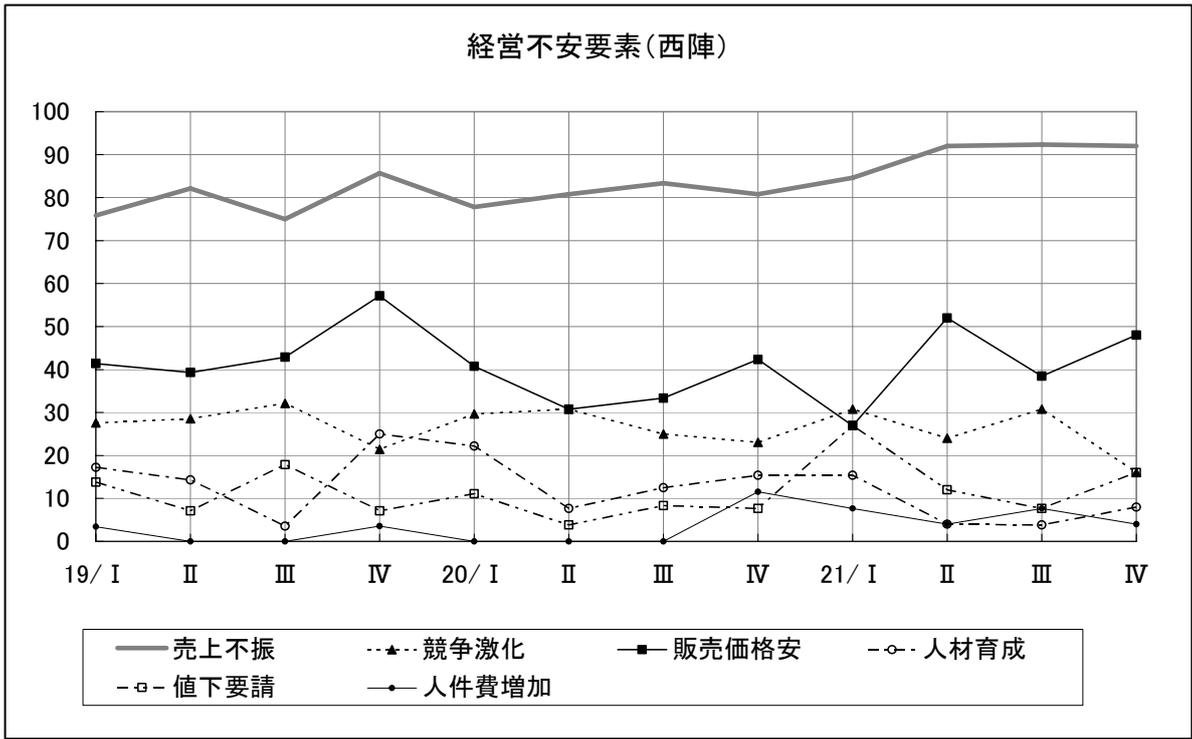


図 42. 経営上の不安要素・染色

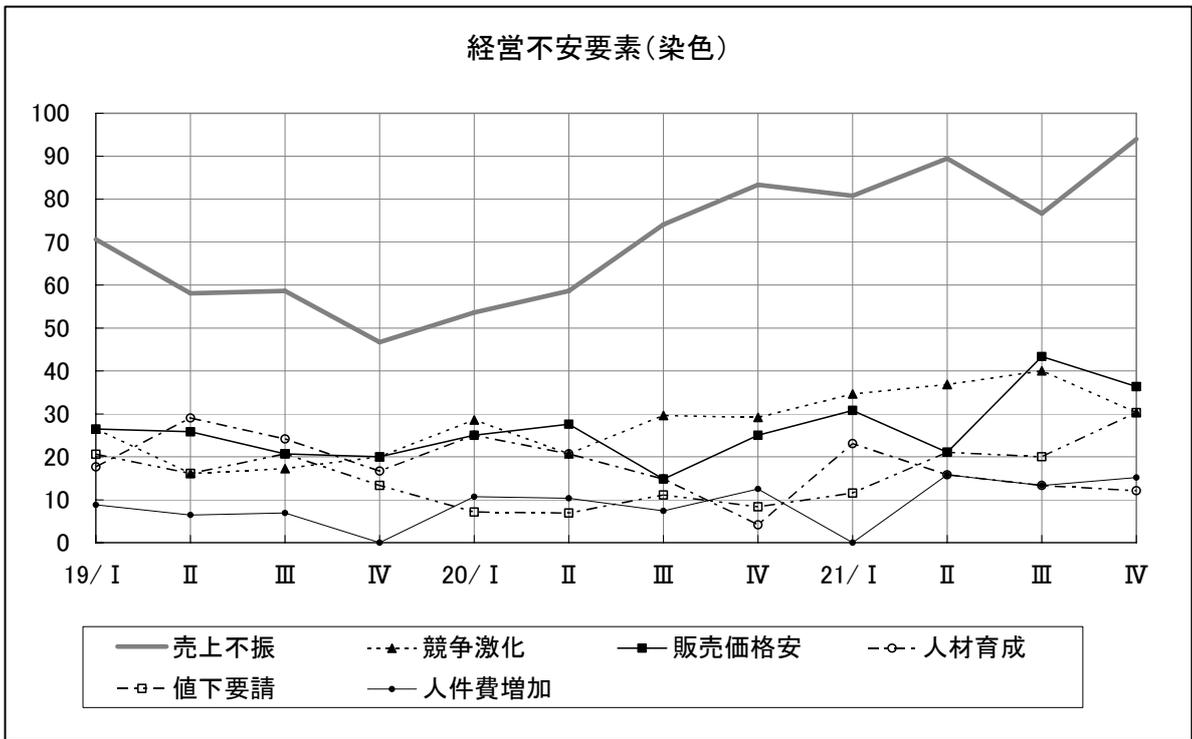


図 43. 経営上の不安要素・印刷

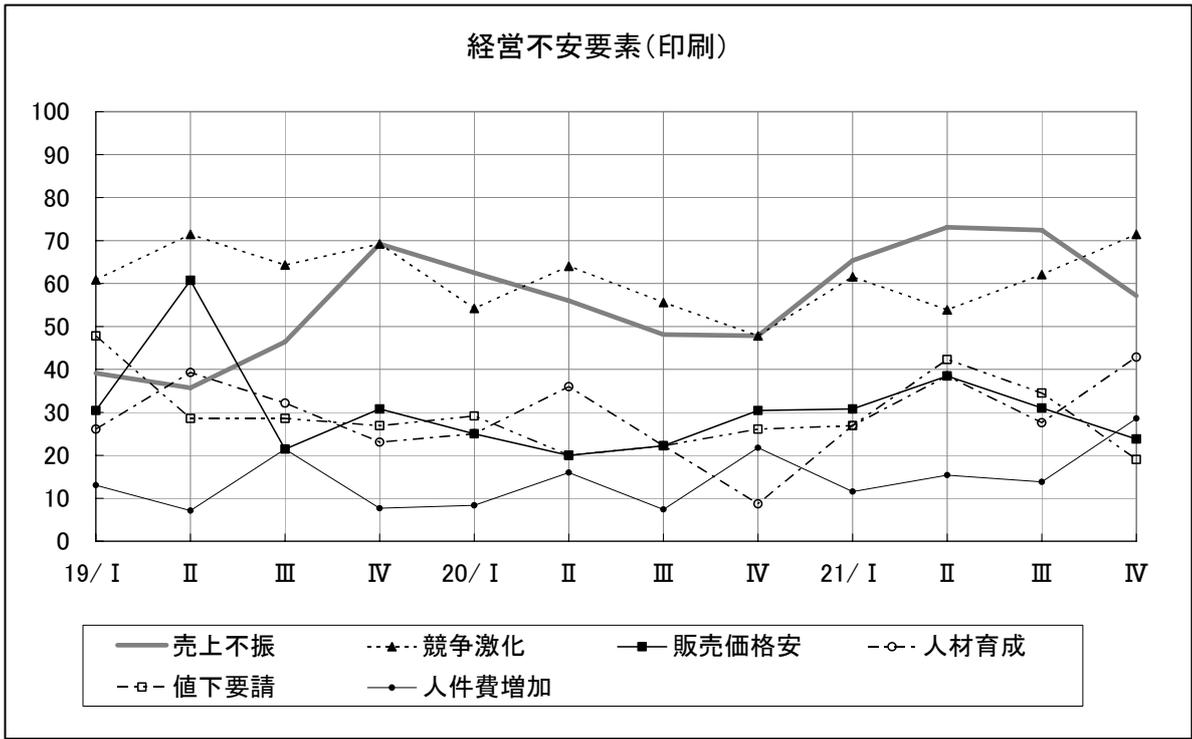


図 44. 経営上の不安要素・窯業

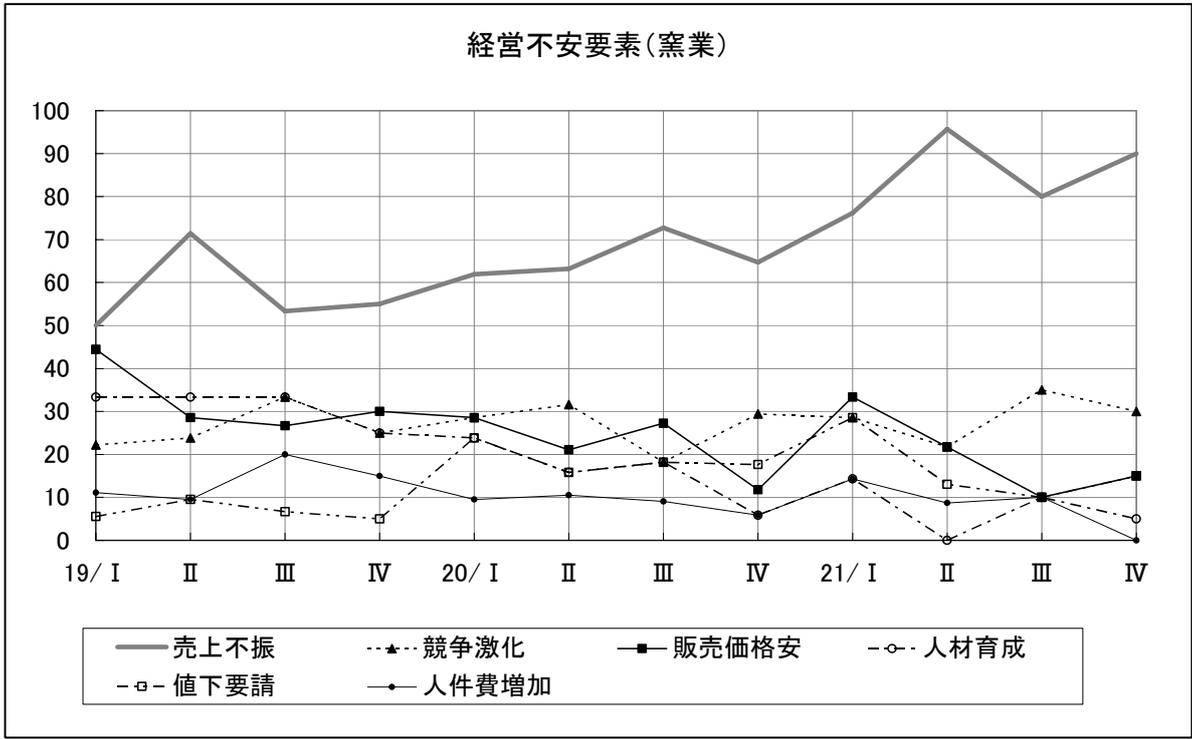


図 45. 経営上の不安要素・化学

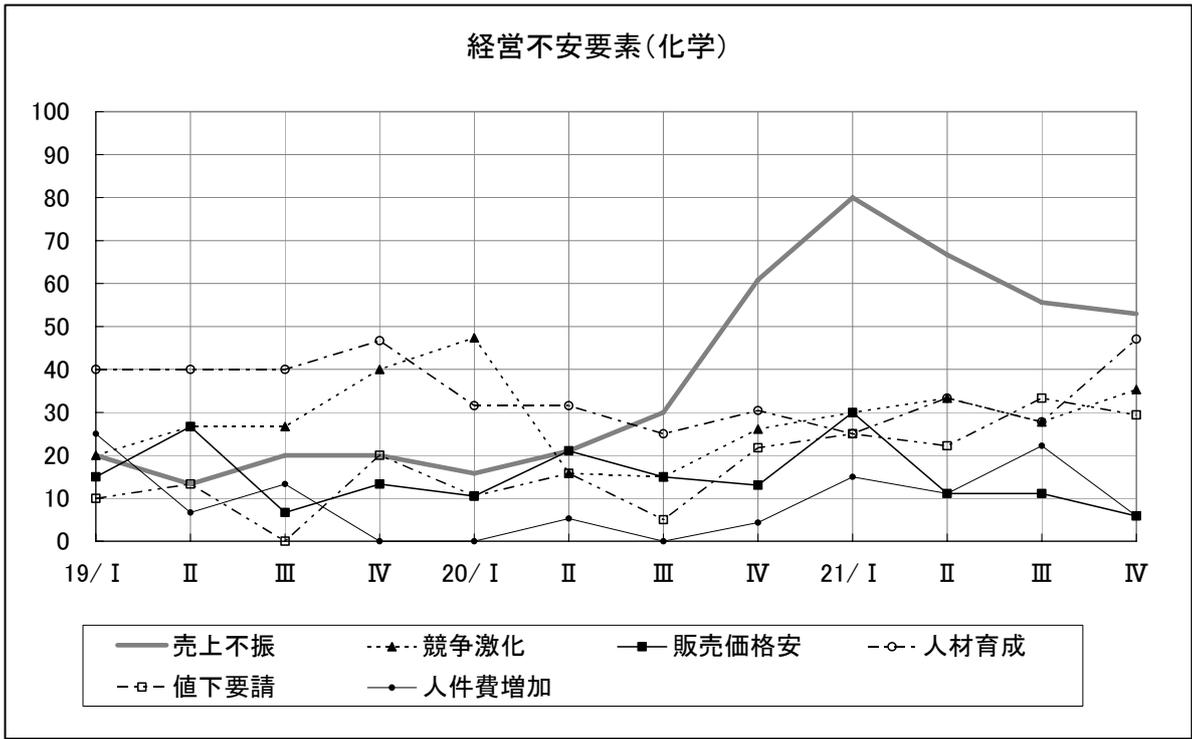


図 46. 経営上の不安要素・金属

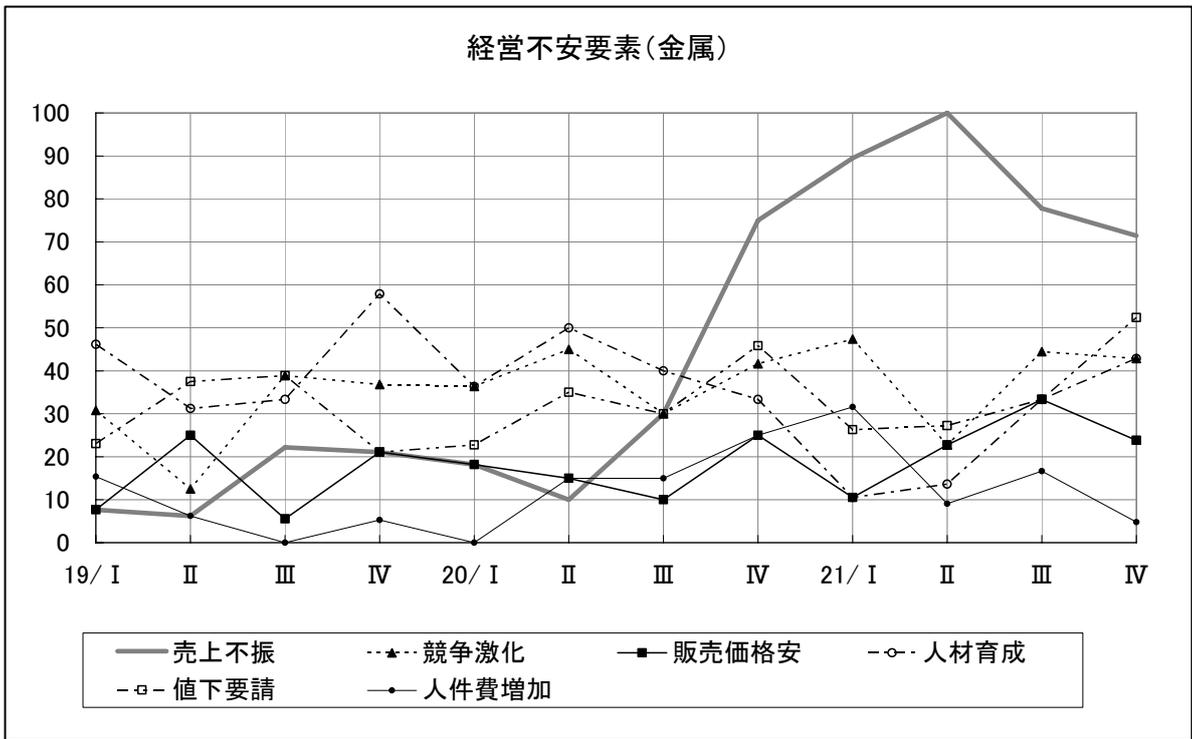


図 47. 経営上の不安要素・機械

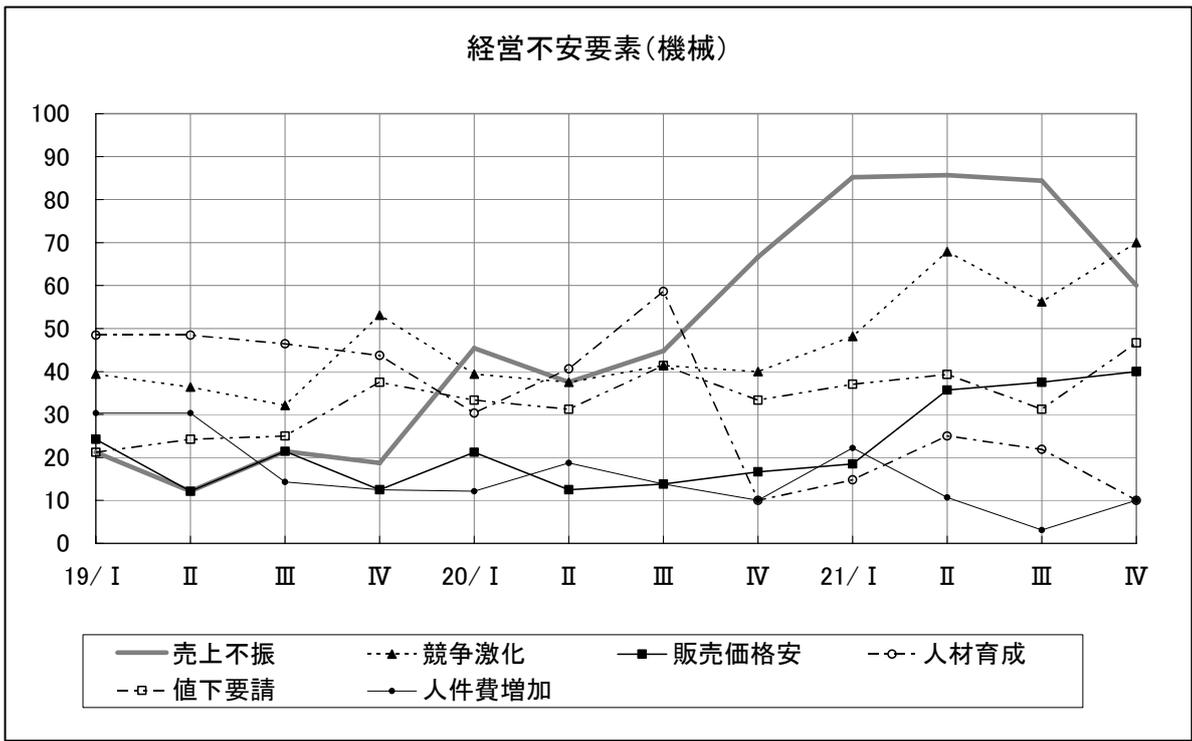


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

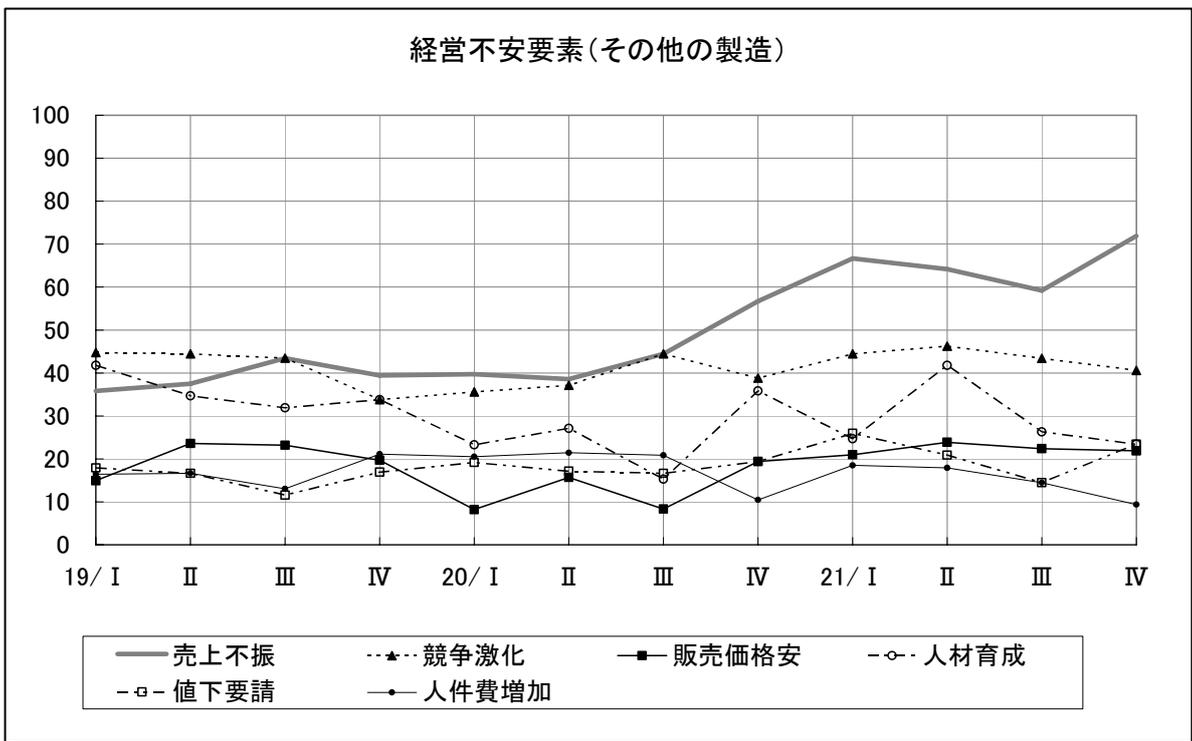


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

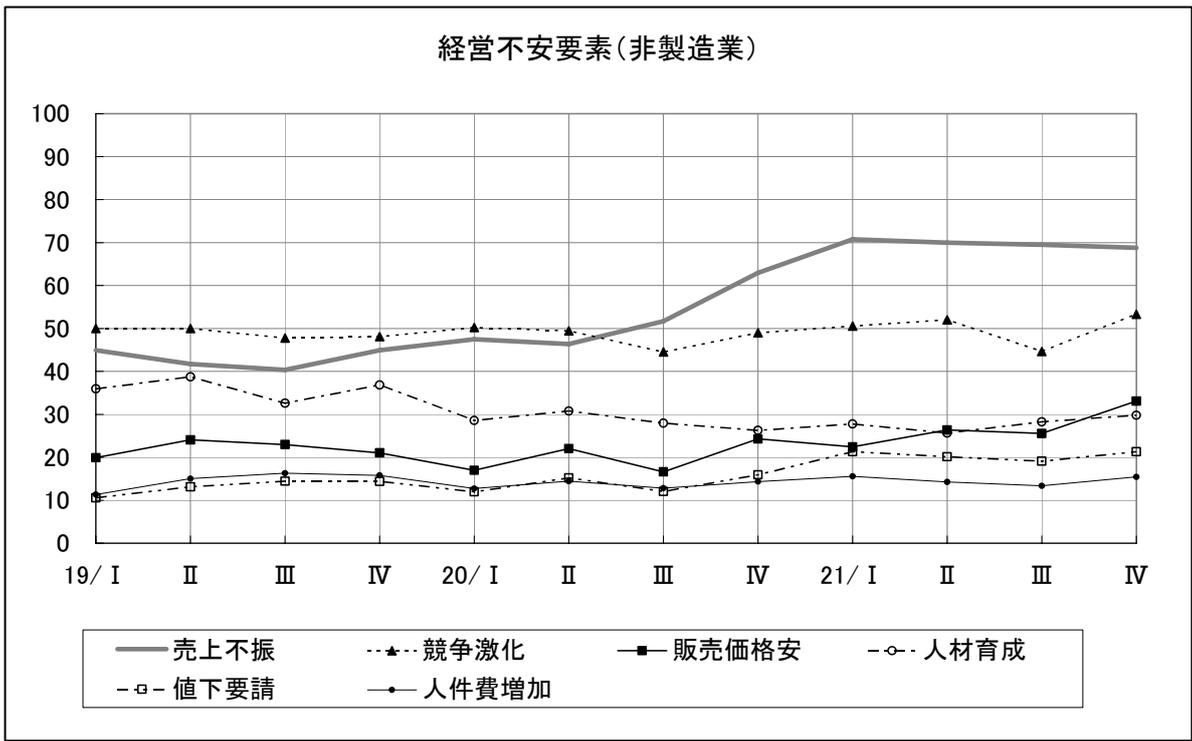


図 50. 経営上の不安要素・卸売

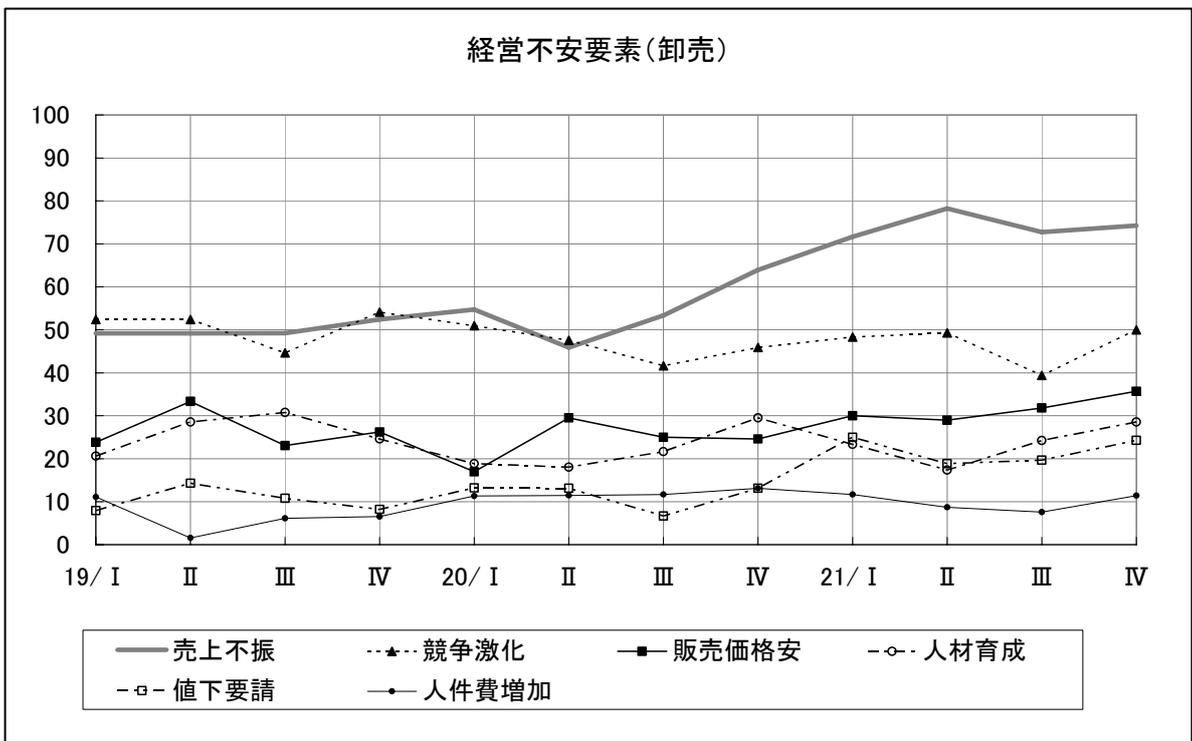


図 51. 経営上の不安要素・小売

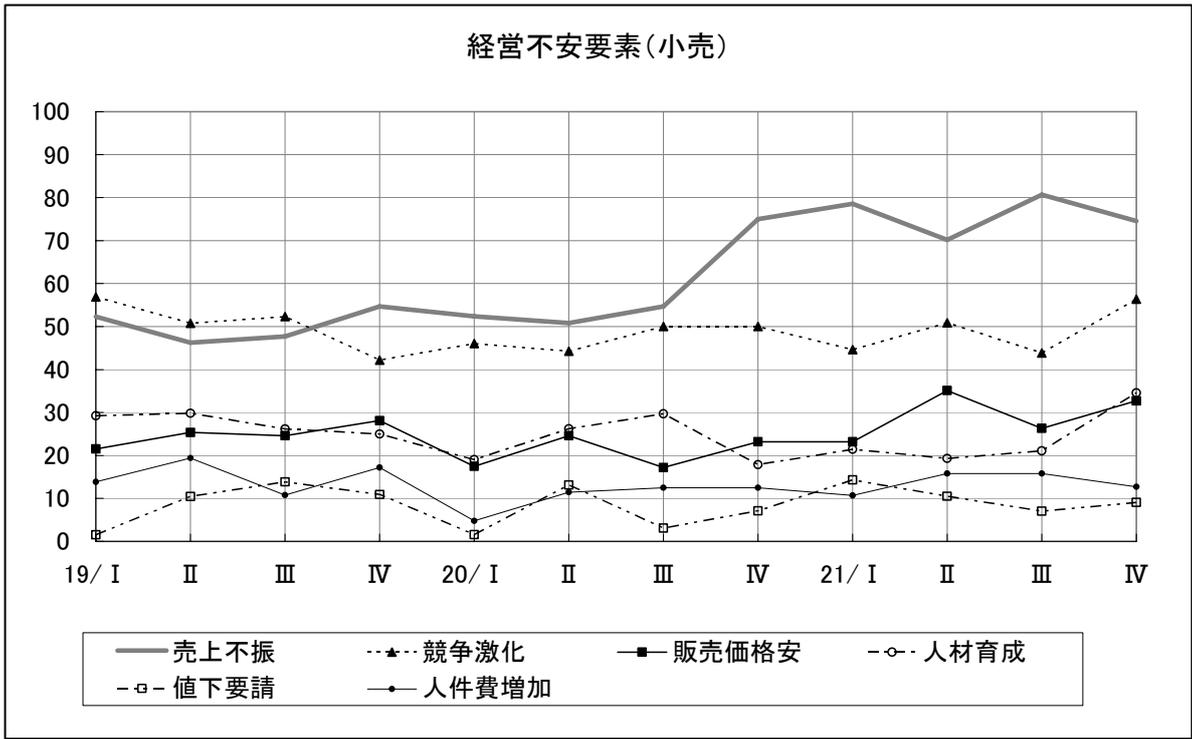


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

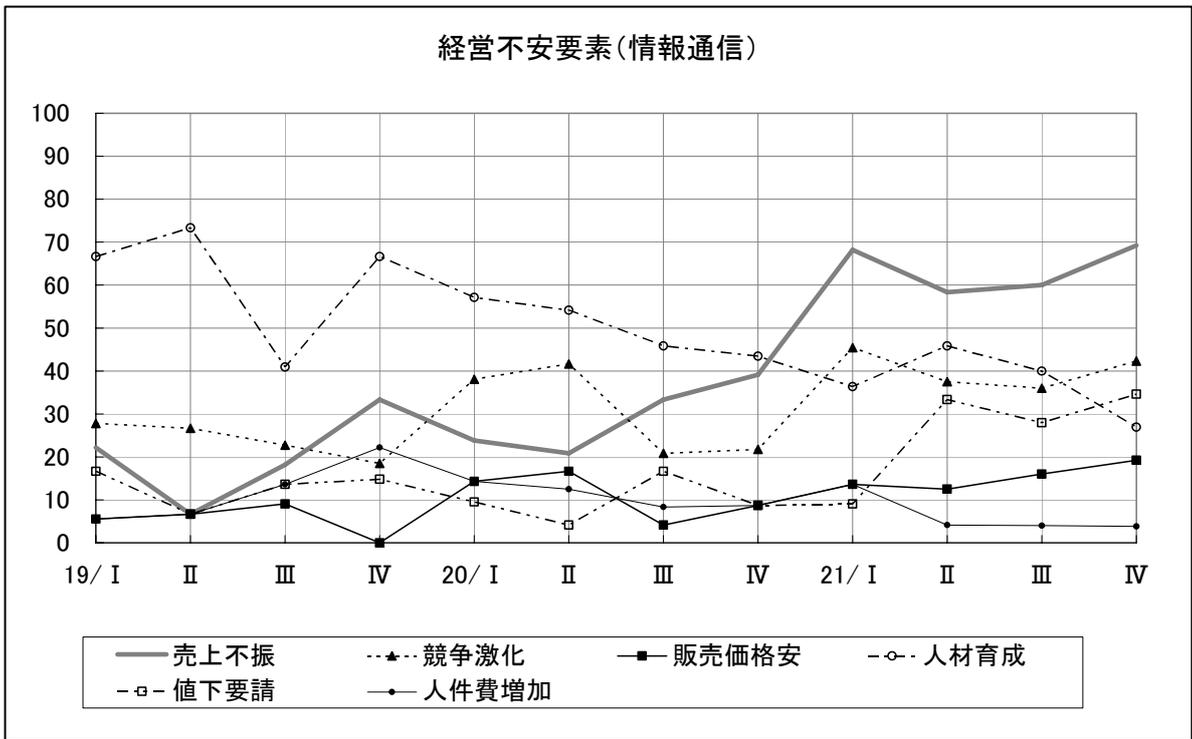


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

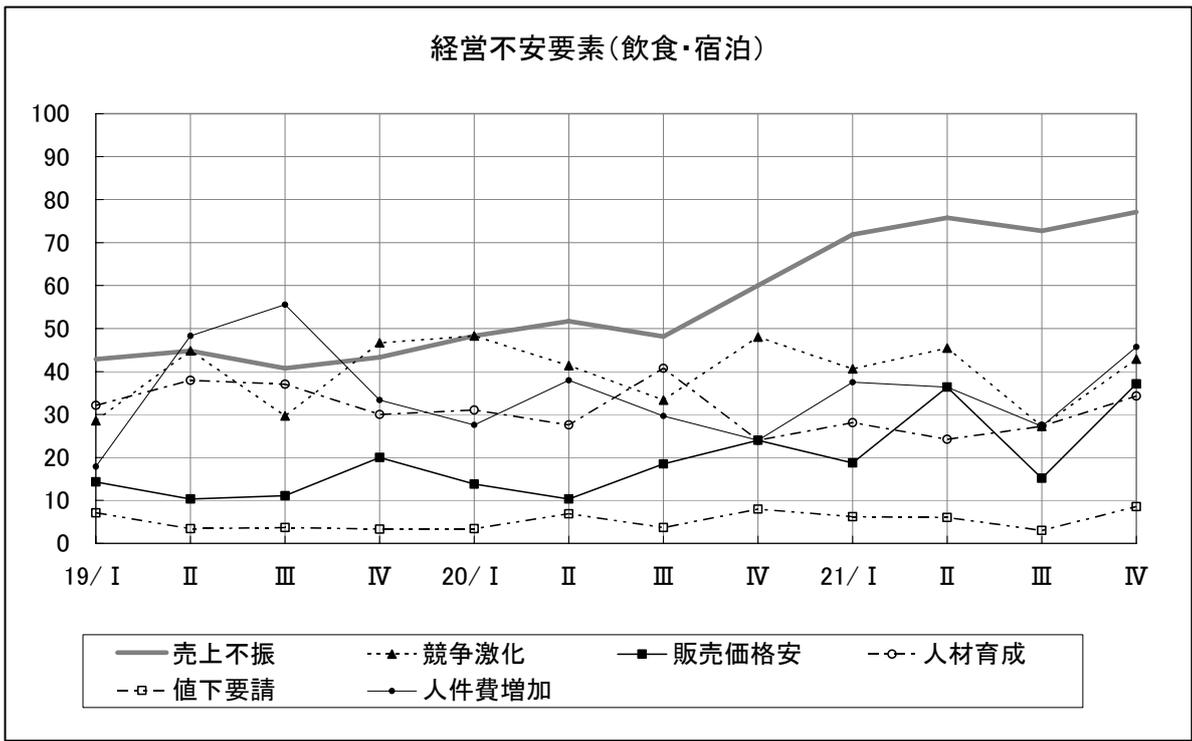


図 54. 経営上の不安要素・サービス

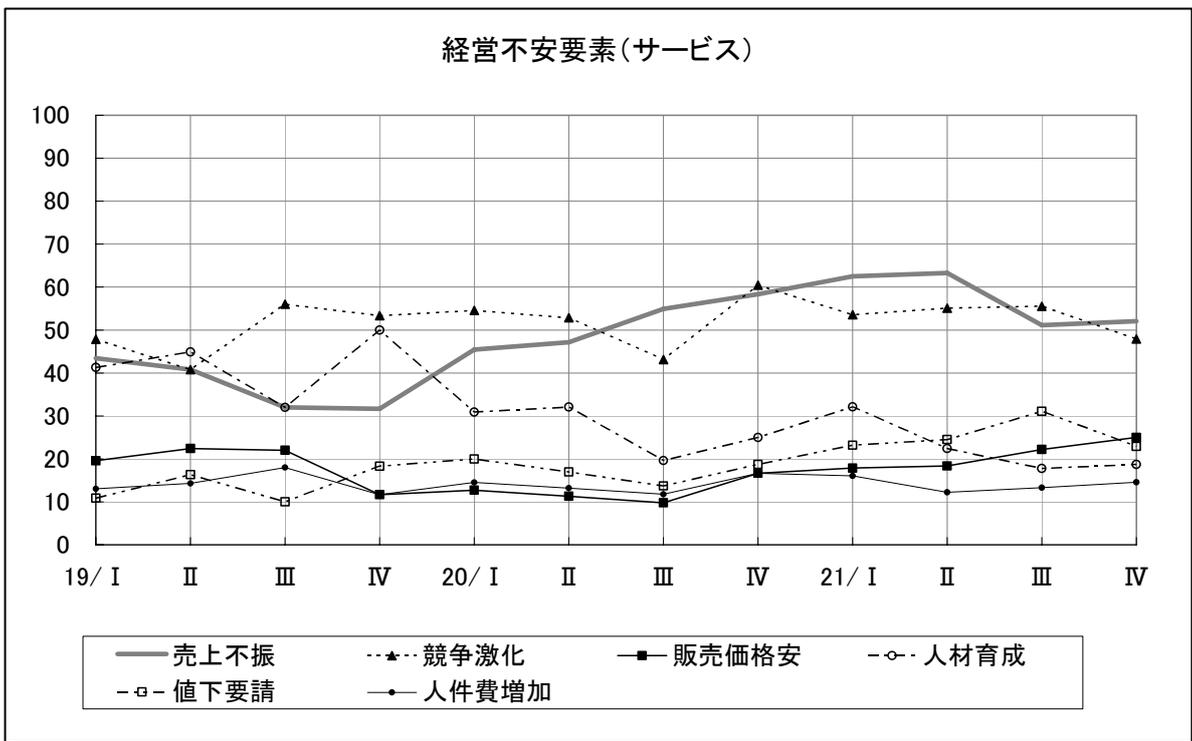


図 55. 経営上の不安要素・建設

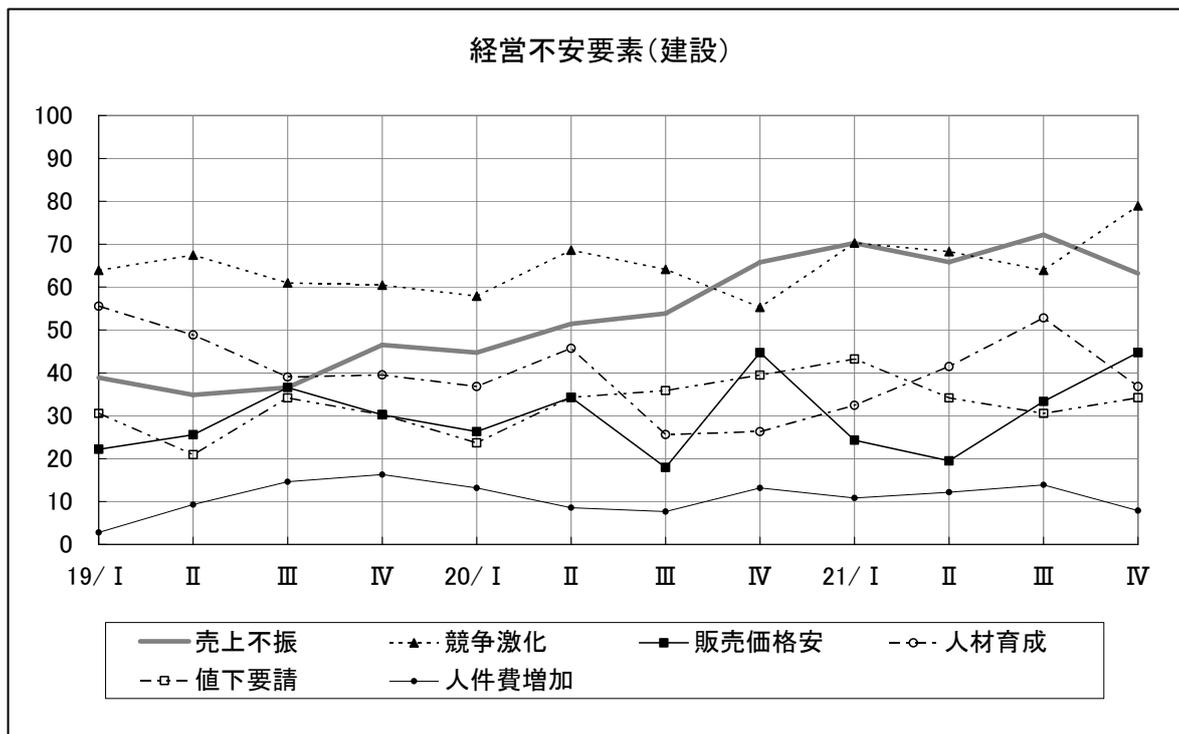


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	242 48.1%	359 71.4%	132 26.2%	124 24.7%	32 6.4%	46 9.1%	24 4.8%	154 30.6%
製造業	97 42.0%	172 74.5%	51 22.1%	66 28.6%	13 5.6%	28 12.1%	10 4.3%	64 27.7%
西陣	4 16.0%	23 92.0%	2 8.0%	4 16.0%	1 4.0%	4 16.0%	0 0.0%	12 48.0%
染色	10 30.3%	31 93.9%	4 12.1%	10 30.3%	1 3.0%	2 6.1%	3 9.1%	12 36.4%
印刷	15 71.4%	12 57.1%	9 42.9%	4 19.0%	2 9.5%	2 9.5%	1 4.8%	5 23.8%
窯業	6 30.0%	18 90.0%	1 5.0%	3 15.0%	1 5.0%	2 10.0%	0 0.0%	3 15.0%
化学	6 35.3%	9 52.9%	8 47.1%	5 29.4%	0 0.0%	4 23.5%	2 11.8%	1 5.9%
金属	9 42.9%	15 71.4%	9 42.9%	11 52.4%	2 9.5%	3 14.3%	0 0.0%	5 23.8%
機械	21 70.0%	18 60.0%	3 10.0%	14 46.7%	2 6.7%	3 10.0%	1 3.3%	12 40.0%
その他の製造	26 40.6%	46 71.9%	15 23.4%	15 23.4%	4 6.3%	8 12.5%	3 4.7%	14 21.9%
非製造業	145 53.3%	187 68.8%	81 29.8%	58 21.3%	19 7.0%	18 6.6%	14 5.1%	90 33.1%
卸売	35 50.0%	52 74.3%	20 28.6%	17 24.3%	7 10.0%	3 4.3%	2 2.9%	25 35.7%
小売	31 56.4%	41 74.5%	19 34.5%	5 9.1%	6 10.9%	3 5.5%	2 3.6%	18 32.7%
情報通信	11 42.3%	18 69.2%	7 26.9%	9 34.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 7.7%	5 19.2%
飲食・宿泊	15 42.9%	27 77.1%	12 34.3%	3 8.6%	1 2.9%	4 11.4%	3 8.6%	13 37.1%
サービス	23 47.9%	25 52.1%	9 18.8%	11 22.9%	1 2.1%	4 8.3%	1 2.1%	12 25.0%
建設	30 78.9%	24 63.2%	14 36.8%	13 34.2%	4 10.5%	4 10.5%	4 10.5%	17 44.7%
観光関連	20 42.6%	33 70.2%	13 27.7%	7 14.9%	7 14.9%	6 12.8%	4 8.5%	14 29.8%

	技術力不足	後継者問題	人出不足	人件費増加	その他	有効回答	無回答
全業種	43 8.5%	58 11.5%	15 3.0%	65 12.9%	18 3.6%	503 100.0%	12
製造業	26 11.3%	26 11.3%	4 1.7%	23 10.0%	10 4.3%	231 100.0%	5
西陣	1 4.0%	5 20.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	25 100.0%	1
染色	1 3.0%	3 9.1%	0 0.0%	5 15.2%	4 12.1%	33 100.0%	1
印刷	3 14.3%	4 19.0%	0 0.0%	6 28.6%	0 0.0%	21 100.0%	0
窯業	2 10.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.0%	20 100.0%	0
化学	4 23.5%	2 11.8%	0 0.0%	1 5.9%	1 5.9%	17 100.0%	0
金属	6 28.6%	2 9.5%	1 4.8%	1 4.8%	0 0.0%	21 100.0%	0
機械	8 26.7%	4 13.3%	1 3.3%	3 10.0%	1 3.3%	30 100.0%	1
その他の製造	1 1.6%	5 7.8%	2 3.1%	6 9.4%	2 3.1%	64 100.0%	2
非製造業	17 6.3%	32 11.8%	11 4.0%	42 15.4%	8 2.9%	272 100.0%	7
卸売	2 2.9%	7 10.0%	1 1.4%	8 11.4%	1 1.4%	70 100.0%	1
小売	4 7.3%	6 10.9%	3 5.5%	7 12.7%	3 5.5%	55 100.0%	2
情報通信	4 15.4%	4 15.4%	3 11.5%	1 3.8%	1 3.8%	26 100.0%	0
飲食・宿泊	1 2.9%	9 25.7%	3 8.6%	16 45.7%	1 2.9%	35 100.0%	2
サービス	4 8.3%	4 8.3%	0 0.0%	7 14.6%	2 4.2%	48 100.0%	2
建設	2 5.3%	2 5.3%	1 2.6%	3 7.9%	0 0.0%	38 100.0%	0
観光関連	1 2.1%	8 17.0%	1 2.1%	15 31.9%	1 2.1%	47 100.0%	1

参考:分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
明治以前	12 ( 2.3 )
明治	17 ( 3.3 )
大正	13 ( 2.5 )
昭和19年以前	30 ( 5.8 )
20~39年	180 ( 35.0 )
40~49年	83 ( 16.1 )
昭和50年以降	85 ( 16.5 )
平成	69 ( 13.4 )
無回答	1 ( 0.2 )
不明	25 ( 4.9 )
合計	515 ( 100.0 )

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
法人	463 ( 89.9 )
個人	11 ( 2.1 )
無回答	41 ( 8.0 )
合計	515 ( 100.0 )

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
製造業	236 ( 45.8 )	非製造業	279 ( 54.2 )
西陣	26 ( 5.0 )	卸売	71 ( 13.8 )
染色	34 ( 6.6 )	小売	57 ( 11.1 )
印刷	21 ( 4.1 )	情報通信	26 ( 5.0 )
窯業	20 ( 3.9 )	飲食・宿泊	37 ( 7.2 )
化学	17 ( 3.3 )	サービス	50 ( 9.7 )
金属	21 ( 4.1 )	建設	38 ( 7.4 )
機械	31 ( 6.0 )	不明	0 ( 0.0 )
その他の製造	66 ( 12.8 )	合計	515 ( 100.0 )

※観光関連 (観光関連の売上げが25%以上)	48 ( 9.3 )
------------------------	------------

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
~100万円	0 ( 0.0 )	3001~5000	74 ( 16.0 )
101~200	0 ( 0.0 )	5001~1億円	44 ( 9.5 )
201~500	33 ( 7.1 )	1億円超	9 ( 1.9 )
501~1000	169 ( 36.5 )	無回答	1 ( 0.2 )
1001~3000	133 ( 28.7 )	合計	463 ( 100.0 )

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
0~4人	68 ( 13.2 )	50~99人	61 ( 11.8 )
5~9人	89 ( 17.3 )	100人以上	44 ( 8.5 )
10~19人	103 ( 20.0 )	無回答	2 ( 0.4 )
20~29人	70 ( 13.6 )	合計	515 ( 100.0 )
30~49人	78 ( 15.1 )		

# 第93回京都市中小企業経営動向実態調査

京都市産業観光局

(TEL:222-3325 FAX:222-3331)

【締切日 平成21年12月4日(金)】

貴社の概要を御記入ください。

(該当する箇所には、○印をお付けください。電算処理しますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。)

会社名						
経営形態	法人・個人	資本金	万円	電話	—	
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成) 年			従業者数	人	
※業種	製造業：A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造					
	非製造業：I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設					
	観光関係の売上げ： 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関連の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。					
主な製品、商品、サービス						
御記入者	部課：	役職：	氏名：			

※業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧ください。

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。

項目	期 間	平成21年10月～12月の実績 (前年の同期と比較して)			平成22年1月～3月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
貴社の業況		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
生産加工量・販売量		増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少
経常利益(税引前)		増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少
製品・加工単価、販売単価		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
仕 入 単 価		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
製品・商品在庫量		過 剩	適 正	不 足	過 剩	適 正	不 足
雇 用 人 員		過 剩	適 正	不 足	過 剩	適 正	不 足
資 金 繰 り		楽	普 通	苦	楽	普 通	苦
同業他社との競争		激 化	不 変	緩 和	激 化	不 変	緩 和
※「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少
	生産設備	過 剩	適 正	不 足	過 剩	適 正	不 足
	設備投資	し た	し て い な い		す る	し な い	

(2) 該当するものに○印をお付けされた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- |              |               |             |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化     | 2 生産・経営の合理化   | 3 人材確保・育成   |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 顧客、市場の開拓    | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化  | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他( )    |

(裏面も御記入ください。)

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- |           |          |                |
|-----------|----------|----------------|
| 1 競争激化    | 2 売上不振   | 3 人材育成         |
| 4 値下要請    | 5 仕入値上要請 | 6 原材料(特に )価格上昇 |
| 7 金利上昇    | 8 販売価格安  | 9 技術力不足        |
| 10 後継者問題  | 11 人手不足  | 12 人件費増加       |
| 13 その他( ) |          |                |

(5) 平成21年の企業経営実績と来年(平成22年)の見通しについてお尋ねします。

A. 平成21年の貴社の業績は前年(平成20年)と比較していかがでしたか。

下記から一つを選び、○印をお付けください。

- |           |        |        |        |           |
|-----------|--------|--------|--------|-----------|
| 1 非常に良かった | 2 良かった | 3 前年並み | 4 悪かった | 5 非常に悪かった |
|-----------|--------|--------|--------|-----------|

B. 平成22年の貴社の業績見通しは今年(平成21年)と比較していかがですか。

下記から一つを選び、○印をお付けください。

- |           |        |        |        |           |
|-----------|--------|--------|--------|-----------|
| 1 非常に良くなる | 2 良くなる | 3 今年並み | 4 悪くなる | 5 非常に悪くなる |
|-----------|--------|--------|--------|-----------|

C. 平成21年の貴社の業績に影響を与えた要因及び来年(平成22年)の業績に影響を与えると予想される要因について、該当するものの番号を御記入ください。(それぞれ3つ以内)

平成21年実績	プラス要因			マイナス要因			平成22年予測	プラス要因			マイナス要因		

- |         |                  |          |           |          |
|---------|------------------|----------|-----------|----------|
| 1 営業努力  | 2 新商品・新技術の開発     | 3 新事業の展開 | 4 設備投資    |          |
| 5 雇用情勢  | 6 国際情勢           | 7 国内景気   | 8 地元景気    | 9 他社との競争 |
| 10 為替相場 | 11 金融情勢          | 12 消費動向  | 13 物価動向   | 14 株価動向  |
| 15 地価動向 | 16 税制改革          | 17 公共投資  | 18 輸出入動向  | 19 価格競争  |
| 20 規制緩和 | 21 親企業のリストア・海外進出 | 22 環境問題  | 23 その他( ) |          |

D. 貴社では、今後どのような分野・部門の拡充や縮小をお考えですか。

下記から該当するものの番号を御記入ください。(それぞれ2つ以内)

拡充・強化する部門			削除・縮小する部門		
-----------	--	--	-----------	--	--

- |                           |                 |        |        |
|---------------------------|-----------------|--------|--------|
| 1 事務部門(庶務・人事など)           | 2 財務部門(経理・会計など) | 3 営業部門 |        |
| 4 企画・開発部門(新規事業企画・新市場開拓など) | 5 宣伝・広報部門       |        |        |
| 6 情報・通信部門                 | 7 技術部門          | 8 製造部門 | 9 特になし |
| 10 その他( )                 |                 |        |        |

E. 平成22年に向けて貴社の経営全般における独自の取組や工夫を御自由に御記入ください。

--

(お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。)